

# Panasonic

## 操作説明書

KAIROS クラウドサービス  
KAIROS クラウドプラットフォーム

**HIE** Advance™  
Covered by patents at patentlist.accessadvance.com



# もくじ

<b>第一章 概要</b>	<b>3</b>	通知メールの URL からダウンロード ..... 59
はじめに ..... 4		P2 デバイスの状態表示と位置表示 ..... 60
本書について ..... 4		P2 デバイスの位置表示 ..... 61
用語について ..... 4		<b>ストリーミング (RTMP/SRT)</b> ..... 62
動作環境 ..... 4		ストリーミング配信画面 ..... 62
<b>第二章 セットアップ</b>	<b>5</b>	ストリーミング配信 (RTMP/SRT) 先を登録する ..... 63
カンパニー情報とアップロードサーバーの登録 ..... 6		ストリーミング配信を開始 ..... 64
KAIROS クラウドプラットフォームへのログイン ..... 6		本アプリケーションからストリーミング配信を開始 ..... 64
カンパニー設定の登録 ..... 7		P2 カメラレコーダーからストリーミング配信を開始 ..... 64
カンパニー画面の閲覧 ..... 7		<b>ファイルのアップロード (CX シリーズカメラ)</b> ..... 65
メールアドレスの編集 ..... 8		File Upload 画面 ..... 65
P2 デバイス承認用メールアドレスの編集 ..... 8		転送の設定 ..... 66
ローカライズ設定 ..... 9		ファイルの転送 ..... 68
ショットのプロキシファイル、または本線ファイル転送用サー バーの登録 ..... 10		自動転送 ..... 68
ファイル転送用サーバーの編集 ..... 11		手動転送 ..... 69
ファイル転送用サーバーの削除 ..... 11		転送ファイル一覧 ..... 70
STREAM HUB 設定 ..... 12		転送ファイルのダウンロード ..... 71
<b>ユーザー、ユーザーグループ、P2 デバイスと P2 デバイスグル   ープの登録</b> ..... 13		未転送ファイルの再送 ..... 73
ユーザーの登録 ..... 13		<b>ローカルファイルのアップロード</b> ..... 74
ユーザーの検索 ..... 17		<b>映像の配信 (STREAM HUB)</b> ..... 75
グループの登録 ..... 18		STREAM HUB 画面 ..... 75
P2 デバイスの登録 ..... 20		STREAM HUB の設定 ..... 77
登録待ちリストからの機器登録 ..... 22		新規ファイルを作成 ..... 77
P2 デバイスのグループ登録 ..... 23		作成したファイルの適用 ..... 86
<b>ユーザーと P2 デバイスの一括登録</b> ..... 25		ファイルの編集や削除 ..... 87
ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード ... 25		SRT 通信情報の確認 ..... 88
P2 デバイス登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード ... 25		<b>メタデータを登録・設定する</b> ..... 89
登録内容の入力 ..... 26		メタデータの登録 ..... 89
ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのアップロード ... 27		iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ登録 ..... 92
P2 デバイス登録の CSV テンプレートファイルのアップロード ... 27		iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ編集 ..... 92
登録ユーザーのファイルのダウンロード ..... 28		メタデータのカメラレコーダーへの設定 ..... 93
登録デバイスのファイルのダウンロード ..... 28		カメラオペレーターがメタデータを設定する場合 ..... 93
<b>カメラレコーダーを設定する</b> ..... 29		<b>第四章 デバイス管理</b> ..... 96
SD メモリーカードの準備 ..... 29		<b>P2 デバイスの設定内容を KAIROS クラウドプラットフォーム経由   で設定する</b> ..... 97
カメラレコーダーの設定 ..... 30		設定メニューのインポート ..... 97
<b>第三章 操作方法</b>	<b>31</b>	設定メニューファイルのエクスポート ..... 98
パソコンまたはタブレット端末でショットを見る ..... 32		エクスポートファイルの送信を即時に設定した場合 ..... 100
ショットのフィルタリングと検索 ..... 36		エクスポートのタイミングをカメラオペレーターに委任した場合 ..... 100
検索ペインを使う ..... 36		エクスポート状況の確認 ..... 102
ショットリストメニューバーの検索を使う ..... 38		エクスポートの詳細を確認する ..... 103
ショットリスト上のメタデータ表示項目の変更 ..... 40		<b>ライセンスと登録状況の確認</b> ..... 104
ショットのプロキシファイルのダウンロード ..... 41		<b>第五章 トラブルシューティング</b> ..... 106
ショットのプロキシファイルの共有 ..... 42		<b>トラブルシューティング</b> ..... 107
ショットのプロキシファイルを外部サーバーに転送する ..... 43		
ショットの削除 ..... 45		
ショットの閲覧制限 ..... 46		
<b>スマートフォンでショットを見る</b> ..... 47		
ショットの検索 ..... 48		
<b>プレイリストを保存する</b> ..... 50		
プレイリスト一覧画面の表示 ..... 53		
プレイリストの再編集 ..... 53		
プレイリストのダウンロード ..... 54		
プレイリストの削除 ..... 55		
プレイリスト転送順位の変更 ..... 55		
転送順位を上げる ..... 55		
転送順位を下げる ..... 55		
<b>本線ファイルをダウンロードする</b> ..... 56		
プレイリストの P2 カメラレコーダーへの自動転送 ..... 56		
本線ファイルの本アプリケーション、FTP/SFTP サーバーへの アップロード ..... 57		
本線ファイルのパソコンへのダウンロード ..... 58		
プレイリスト一覧からダウンロード ..... 58		

# **第一章 概要**

---

ご利用になる前にお読みください。

## はじめに

- Microsoft®、Windows、Windows 10、および Windows 11 は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Macintosh、Mac OS、iPhone、Safari は、米国 Apple Inc. の米国および他の国で登録された商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- Google、Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

### 本書について

- 本書では、パーソナルコンピューター（以下、「パソコン」）および携帯端末側の有線 LAN およびワイヤレス LAN に関する設定が完了していることを前提に説明を行っています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- 本機能を使用するためにネットワークに対して誤った設定を行った結果生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機能を使用した結果生じた損害についても、当社は一切の責任を負いかねますので、あわせてご了承ください。
- 本書では、メモリーカードカメラレコーダー、撮影機能のない録画／再生機器（例：メモリーカードレコーダー／プレーヤー）や同様の機能の製品、またはモバイルアプリケーション（例：Streaming Player）を“P2 デバイス”と呼びます。  
\*機器やアプリケーションによって、機能に制限がある場合があります。
- 本書では、P2 デバイスの中より、P2 カメラレコーダーでの操作方法を例示します。
- メモリーカードレコーダー（以下、「P2 カメラレコーダー」）の操作については、P2 カメラレコーダー本体の取扱説明書をお読みいただき、操作をご理解いただいていることを前提に説明を行っています。
- [ ] の語句は、P2 カメラレコーダーのメニューに表示される内容や、パソコンおよび携帯端末に表示される内容を示しています。
- 使用している画面は、実際とは異なることがあります。
- ライセンスをご購入いただくことにより、各種 P2 デバイスや機能を使用することができます。
- 本書では、参照いただくページを（→〇〇）で示しています。
- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

### 用語について

- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードを「SD メモリーカード」と記載しています。
- 「P2」ロゴがついたメモリーカードを「P2 カード」と記載しています。
- P2 カメラレコーダーから本アプリケーションへアップロードされるプロキシファイル、およびローカルからアップロードしたファイルと CX シリーズカメラの File Upload 機能や STREAM HUB の記録機能により生成されるファイルを、「ショット」と記載しています。特にプロキシファイルであることを説明する必要がある場合は、「プロキシファイル」と記載しています。

### 動作環境

以下の環境で動作を確認していますが、すべての機器について動作を保証するものではありません。

#### ■Windows PC

- OS :
  - Windows 10 64bit (Pro/Home/Enterprise)
  - Windows 11 64bit (Pro/Home)
- ブラウザ : Google Chrome
- ディスプレイ推奨解像度 : 1920 × 1080 またはそれ以上

#### ■Mac

- OS :
  - MacOS Monterey
  - MacOS Ventura
- ブラウザ : Google Chrome
- ディスプレイ推奨解像度 : 1920 × 1080 またはそれ以上

## **第二章 セットアップ**

---

ご利用にあたり、本アプリケーションに登録する項目の設定を行います。

## カンパニー情報とアップロードサーバーの登録

ご利用になる前に、管理者の方は以下の設定および登録を行ってください。

- ・カンパニーの設定
- ・ユーザー
- ・コンテンツの制作に利用する P2 カメラレコーダーおよび P2 デバイス
- ・ユーザーグループ\*
- ・P2 デバイスグループ\*

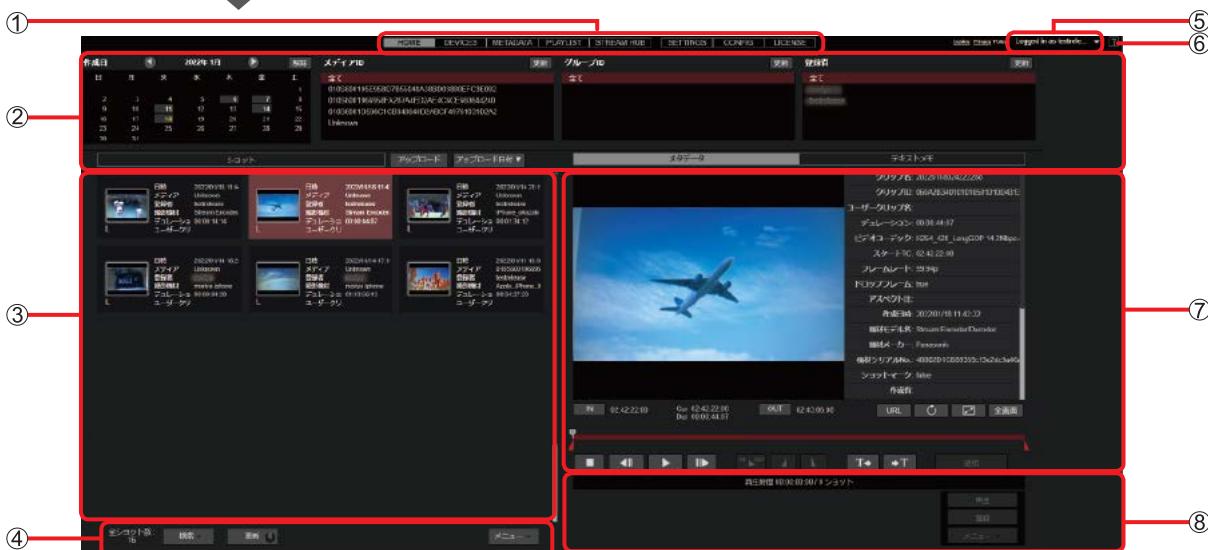
\*オプション設定

本アプリケーションにログインし、上記の情報を登録してください。

### KAIROS クラウドプラットフォームへのログイン

- 1 ブラウザのアドレスバーに URL を入力
- 2 ユーザー ID とpasswordを入力し [ログイン] をクリック

ユーザーID:  
password:  
**ログイン**



① メニューバー  
ホーム画面、ユーザー一覧画面など、画面の切り替え

② 検索ペイン  
ショットリストに表示させるショットの絞り込み

③ ショットリスト  
ショットリストを閲覧できるユーザー（→ 14）のログイン時  
P2 カメラレコーダーから自動でアップロードされたショット、およびローカルからアップロードしたファイルと CX シリーズカメラの File Upload 機能や STREAM HUB の記録機能により生成されるファイルの一覧を表示

④ ショットリストメニュー  
閲覧できるショット数の表示、検索やダウンロードなど

⑤ ログアウトボタン  
ログアウトする場合は、▼をプルダウンし [Logout] をクリック

⑥ ヘルプボタン  
別ウィンドウでヘルプを表示

⑦ プレイリスト作成画面  
選んだショットの再生、編集で作成したサブショットのアイテムボックスへの追加

⑧ プレイリスト操作エリア  
追加したサブショットを繋ぎ合わせて作成したプレイリストの本アプリケーションへ保存、編集、ダウンロードの実行

### お知らせ

- 同じコンピュータから同時に複数のユーザー ID でログインすることはできません。

## カンパニー設定の登録

管理者または登録時に【カンパニー管理】を【有効】にしたユーザーは、カンパニーについて以下の入力や編集などが行えます。（→ 14）

- ・カンパニーメールアドレスの編集（→ 8）
  - ・P2デバイス承認用メールアドレスの編集（→ 8）
  - ・ローカライズ設定（→ 9）
  - ・ショットのプロキシファイル、または本線ファイル転送用サーバーの登録（→ 10）
- プロキシファイルおよび本線ファイルは本アプリケーション以外に、FTP/SFTP サーバーにもアップロードできます。

## カンパニー画面の閲覧

### 1 ホーム画面のメニューから【CONFIG】をクリック



### 2 【カンパニー】をクリック

カンパニー画面が表示されます。



### お知らせ

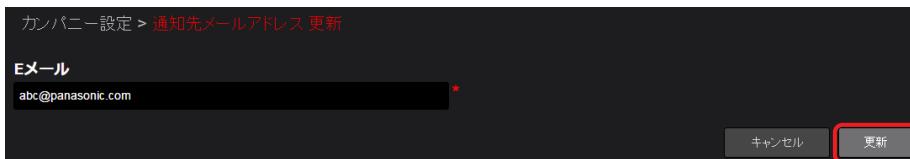
- 他の管理者が新たに登録または編集した情報は、【更新】をクリックすると表示されます。
- 関連アプリケーションをダウンロードすることができます。
  - 【ユーティリティアプリケーション】の【ダウンロードサイトへ移動】をクリックすると、関連のアプリケーションをダウンロードできるサイトが別ウィンドウで表示されます。

## メールアドレスの編集

- 1 メールアドレスをクリックし【メニュー】をプルダウンして【編集】をクリック**  
 クリックしたメールアドレスの背景の色が赤茶色に変わります。  
 【編集】をクリックすると、メールアドレスの編集画面が表示されます。



- 2 編集が完了したら【更新】をクリック**  
 \*は必須



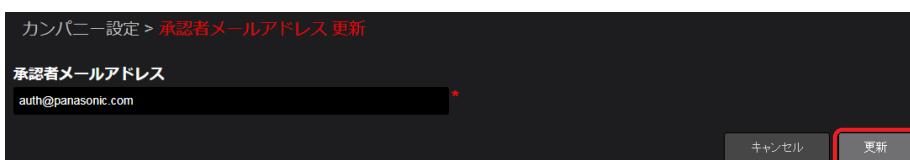
## P2デバイス承認用メールアドレスの編集

未登録のMobile Cameraなどから本アプリケーションにデバイスの登録申請があれば、メールで通知します。カンパニー毎に複数の承認者アドレスが設定可能です。

- 1 メールアドレスをクリックし【メニュー】をプルダウンして【編集】をクリック**  
 クリックしたメールアドレスの背景の色が赤茶色に変わります。  
 【編集】をクリックすると、メールアドレスの編集画面が表示されます。



- 2 編集が完了したら【更新】をクリック**  
 \*は必須



### お知らせ

- 複数メールアドレスを設定する場合は、カンマ「,」やセミコロン「;」でメールアドレスを区切ります。

## ローカライズ設定

### 1 【設定】をクリック

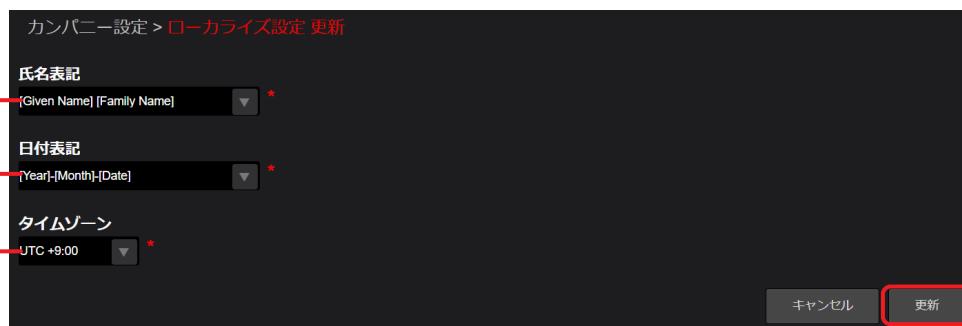
ローカライズ設定画面が表示されます。



### 2 ローカライズ設定を行い、【更新】をクリック

設定したい項目の ▼ をクリックし、プルダウンメニューから設定内容を選びます。

\* は必須



#### ① 【氏名表記】：氏名の表示形式の選択

[Given Name] [Family Name]：名前を先に表示

[Family Name] [Given Name]：姓を先に表示

#### ② 【日付表記】：日付の表示形式の選択

[Year] - [Month] - [Date] (デフォルト設定)

[Date] - [Month] - [Year]

[Month] - [Date] - [Year]

#### ③ 【タイムゾーン】\*：デフォルトにするタイムゾーンの選択

(UTC (Coordinated Universal Time= 協定世界時) を基準に -12 ~ +14 時間まで設定可)

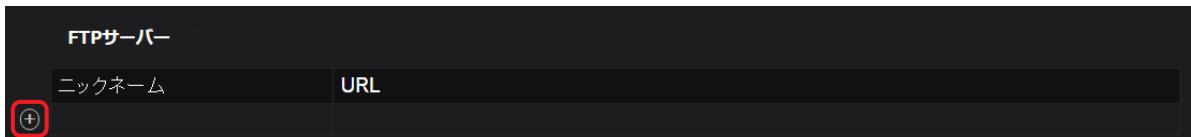
### 3 【更新】をクリック

### ショットのプロキシファイル、または本線ファイル転送用サーバーの登録

プロキシファイルおよび本線ファイルは、本アプリケーション以外に、FTP/SFTP サーバーにもアップロードできます。FTP/SFTP サーバーへアップロードする場合は、本アプリケーションにサーバーを登録してください。サーバーは 20 台まで登録できます。

#### 1 [+] をクリック

サーバー登録画面が表示されます。



#### 2 サーバー情報を入力し [次へ] をクリック

\* は必須

カンパニー設定 > サーバー登録

ニックネーム	*
① サーバーIPアドレスまたはホストネーム	*
② サーバーディレクトリ	*
③ プロトコル	
④ SFTP	*
⑤ ポート番号	*

キャンセル 次へ

##### ① [ニックネーム] :

サーバー名（文字または数字 64 文字以内）

##### ② [サーバー IP アドレスまたはホストネーム] :

サーバーの IP アドレスまたはホストネーム

##### ③ [サーバーディレクトリ] :

サーバーの指定先ディレクトリ名

ディレクトリは事前に作成しておいてください。ディレクトリを作成していないと P2 デバイスからのアップロードに失敗する場合があります。

##### ④ [プロトコル] :

登録するサーバーのプロトコルを選びます。（下線はデフォルト設定）

[SFTP] : SFTP サーバーを登録する場合

[FTP] : FTP サーバーを登録する場合

##### ⑤ [ポート番号] :

ファイル転送時に自動的に入力されるポート番号

[22] : [プロトコル] が [SFTP] のときのデフォルトポート番号

[21] : [プロトコル] が [FTP] のときのデフォルトポート番号

#### お知らせ

- 複数のサーバーをご利用の場合、②～⑤ の設定内容はサーバーごとに異なっている必要があります。
- ポート番号は 21、22 以外の番号でも登録できます。

#### 3 内容を確認し [追加] をクリック

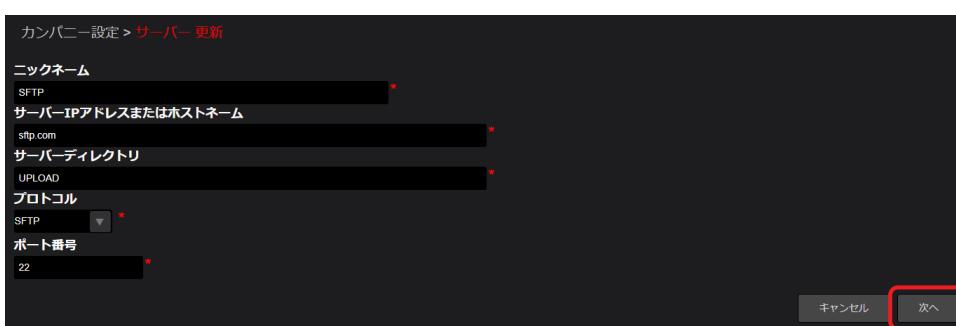
## ファイル転送用サーバーの編集

登録した FTP/SFTP サーバーの設定内容は編集できます。

- 1 サーバーのニックネームまたは URL をクリックし [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック  
クリックしたニックネームまたは URL の背景の色が赤茶色に変わります。  
[編集] をクリックすると、サーバーの編集画面が表示されます。



- 2 編集を行い [次へ] をクリック

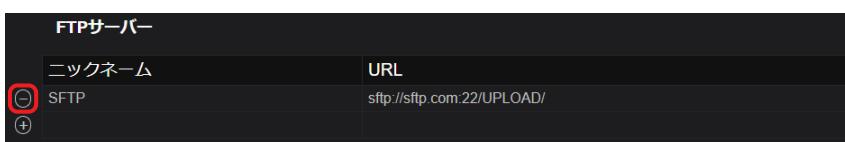


- 3 内容を確認し [適用] をクリック

## ファイル転送用サーバーの削除

登録した FTP/SFTP サーバーは削除できます。

- 1 (⊖) をクリック



- 2 内容を確認し [OK] をクリック

## STREAM HUB 設定

STREAM HUB の受信 URL の共通キーを設定します。設定した文字列は受信 URL の一部となります。  
rtmp:// [ホストネーム] /live/ [STREAM HUB 共通キー] \_ [ニックネーム]

### 1 【設定】をクリック

STREAM HUB SETTING 画面が表示されます。

name	value
共通キー	KAIROS123
暗号化設定	ON

### 2 編集を行い【更新】をクリック

\* は必須

STREAM HUB 共通キーは、半角英数字で 30 文字以内で入力します。

STREAM HUB 共通キー	① KAIROS123
STREAM HUB SRT 暗号化設定	② ON
STREAM HUB SRT パスフレーズ	③ 1234567890ABCDEF

#### ① [STREAM HUB 共通キー]

半角英数字 30 文字以内

#### ② [STREAM HUB SRT 暗号化設定]

[OFF] (デフォルト設定)

[ON]

#### ③ [STREAM HUB SRT パスフレーズ]

[STREAM HUB SRT 暗号化設定] を [ON] にすると表示されます。

半角英数字または - (ハイフン)、\_ (アンダーバー) (10 ~ 79 文字)

#### ④ [ワークスペース容量]

KAIROS クラウドプラットフォームで使用するワークスペースの残容量を確認できます。

ワークスペースは、コンテンツのアップロードやニアライブを行ったときに一時的に使用するストレージ領域です。使用した領域は時間経過により自動的に解放されます。

name	value
共通キー	KAIROS123
暗号化設定	ON
ワークスペース容量	④ 963GB

## ユーザー、ユーザーグループ、P2 デバイスと P2 デバイスグループの登録

### ユーザーの登録

テレビ局や映像制作会社の映像編集者、取材現場のカメラオペレーターなどを登録します。  
登録できるユーザーの数は最大 2000 人です。

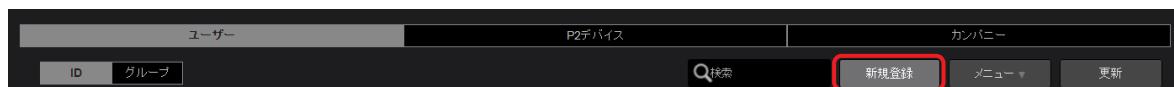
#### 1 ホーム画面のメニューから [CONFIG] をクリック



#### 2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリック



#### 3 [新規登録] をクリック



登録済みのユーザーをクリックし（選んだユーザーの背景が赤茶色に変わります）[メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[パスワード変更] *1*2	パスワードの変更
[編集] *1	設定内容の再編集
[削除] *1*3	登録したアカウントの削除
[プロファイルのダウンロード] *4	ユーザープロファイルをパソコンへダウンロード
[ログイン履歴]	本アプリケーションへログインした時間とログイン元の IP アドレスを表示（最新の 10 アクセスまで）
[一括登録テンプレートダウンロード]	一括登録のテンプレートファイルをダウンロードする
[一括登録]	テンプレートファイルのユーザー情報を一括登録する
[登録ユーザーのファイルダウンロード]	登録ユーザーの CSV ファイルをダウンロードします

\*1：他のユーザーの設定内容の編集は、管理者および [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）  
■ が付いているユーザーはメールアドレス以外は編集できません。

\*2：パスワードを忘れた場合は、ログイン画面で「パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください。」をクリックし、ユーザー ID とメールアドレス入力を行い [パスワードリセット] をクリックしてください。



パスワードを再設定するための URL がメール送付されます。

\*3：ログイン中のユーザーのアカウントは削除できません。

\*4：[ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザー（→ 14）は、自分以外のユーザーのプロファイルをダウンロードすることができます。ただし、そのユーザーアカウントのパスワードの入力が必要です。

ユーザープロファイルの ZIP (p2nwcon.zip) をダウンロードするには、ユーザーをクリックしてそのユーザーのパスワードを入力してから [ダウンロード] をクリックしてください。ダウンロードしたファイルを解凍し、P2 カメラレコーダー（→ 29）で使用する SD メモリーカードに “private” のフォルダーごとコピーします。

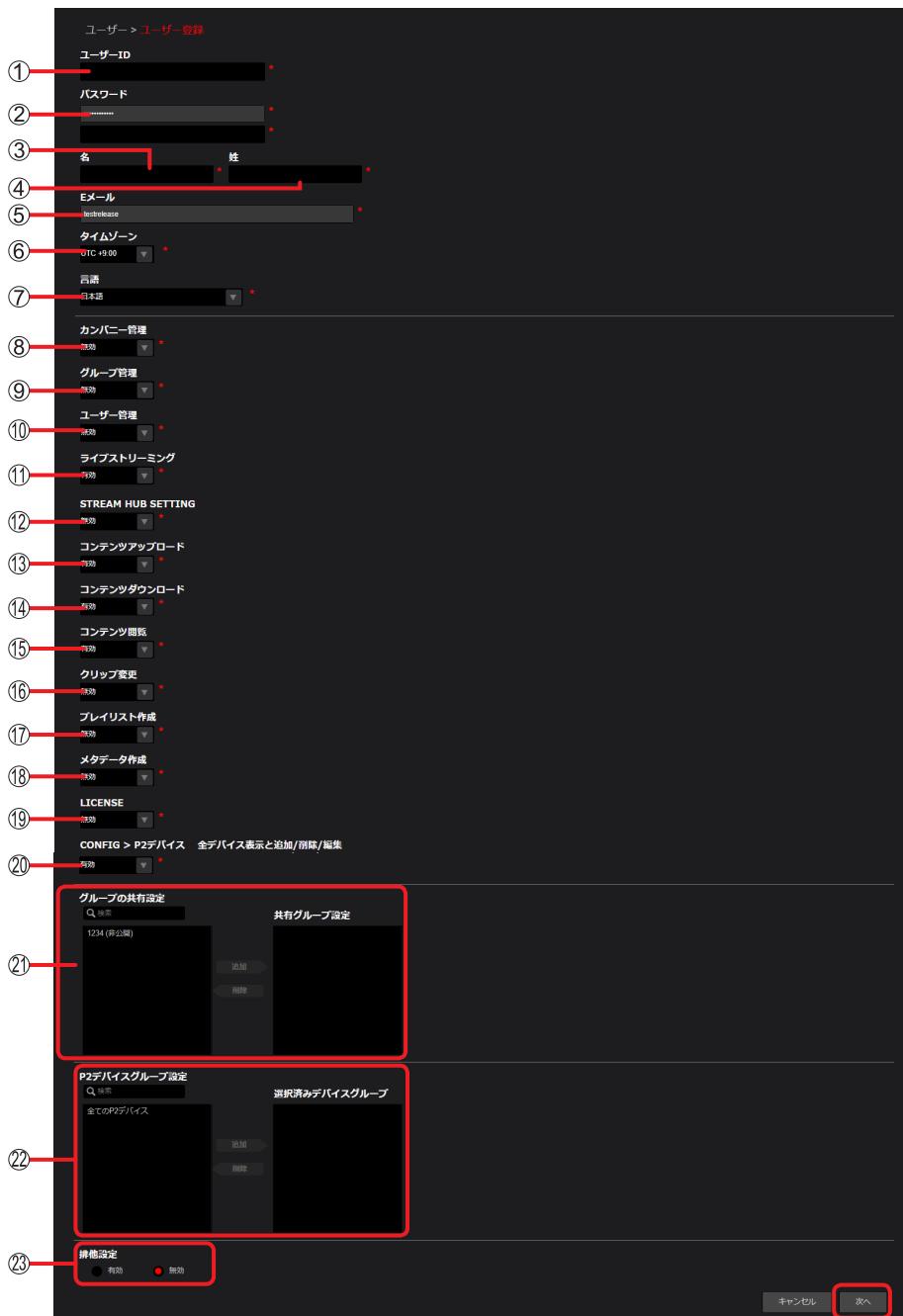
#### お知らせ

- 他のユーザーが新たにユーザーを追加した場合 [更新] をクリックすると更新された情報が表示されます。
- ユーザー一覧画面で（→ 17）ユーザーアカウントをダブルクリックしても編集できます。

**4 ユーザー ID などの情報を入力し [次へ] をクリック**

\* は必須

▼ がある項目はプルダウンで表示される内容より選択してください。(下線はデフォルト設定)



## ① 【ユーザー ID】：

ログイン時のユーザー ID  
(小文字および英数字 2 文字以上 24 文字以内)

## ② 【パスワード】：

ログイン時のパスワード  
それぞれ同じパスワードを入力してください。  
(英語の大文字小文字および数字含む 8 文字以上 24 文字以内 (例 : Abcd1234))

## ③ 【名】：

ユーザーの名前

## ④ 【姓】：

ユーザーの姓

## ⑤ 【E メール】：

登録するメールアドレス  
カメラオペレーターの場合、取材現場でも受信できるように携帯端末のメールアドレスを登録することをお奨めします。

⑥ [タイムゾーン] :

UTC (Coordinated Universal Time= 協定世界時) を基準に -12 ~ +14 時間まで設定できます。

⑦ [言語] :

言語設定 (プルダウンメニューより選択)

⑧ [カンパニー管理] :

カンパニー\*の登録内容を変更する権限の設定

\*本アプリケーションに登録できるすべてのユーザーが属する組織 (テレビ局や制作会社など) を総じてカンパニーと呼びます。

[無効] : 変更できません

[有効] : 変更できます

⑨ [グループ管理] :

グループ\*の登録内容を変更する権限の設定

\*複数のユーザーの集合体で、ユーザー自身がアップロードしたショットを他のユーザーと共有できます。

[無効] : 変更できません

[有効] : 変更できます

⑩ [ユーザ管理] :

ユーザーの登録内容を変更する権限の設定

[無効] : 変更できません

[有効] : 変更できます

⑪ [ライブストリーミング] :

ライブストリーミングを制御する権限の設定

[無効] : 制御できません

[有効] : 制御できます

⑫ [STREAM HUB SETTING] :

STREAM HUB 画面の Setting Mode 画面を操作する権限の設定

[無効] : 操作できません

[有効] : 操作できます

⑬ [コンテンツアップロード] :

ショットのアップロード権限の設定

[無効] : アップロードできません

[有効] : アップロードできます

⑭ [コンテンツダウンロード] :

ショット、プレイリストの本線ファイル、File Upload の転送完了のダウンロード権限の設定

[無効] : ダウンロードできません

[有効] : ダウンロードできます

⑮ [コンテンツ閲覧] :

ショットの閲覧の権限の設定

[無効] : 自身でアップロードしたショットや、同じグループ内で共有されているショットのみ閲覧できます。 (→ 18)

[有効] : 自身でアップロードしたショット、同じグループ内で共有されているショットに加え、共有されている他のグループのショット ([「[排他設定]」で「閲覧制限」(→ 46) を「無効」と設定している場合のみ]) も閲覧できます。

[マネージャー] : 全てのショットが閲覧できます。

⑯ [クリップ変更] :

ショットの属性等を変更する権限の設定

[無効] : 自身がアップロードしたショットの削除やプロパティの編集ができます。

[有効] : 自身がアップロードしたショットに加え、自身が所属するグループまたは公開設定をしているグループのショットの削除やプロパティの編集が行えます。

[マネージャー] : 閲覧権がある全てのショットに対し削除またはプロパティの編集が行えます。

⑰ [プレイリスト作成] :

プレイリストを編集する権限の設定

[無効] : プレイリストの作成、編集ができません

[有効] : プレイリストの作成と、自分で作成したプレイリストの編集ができます

[マネージャー] : プレイリストの作成と、すべてのプレイリストの編集ができます

⑱ [メタデータ作成] :

メタデータを作成・編集する権限の設定

[無効] : 作成、編集、消去のいずれもできません

[有効] : 作成と、自分が作成した、ないしは自分に割り当てられたメタデータの編集、消去の操作ができます

[マネージャー] : 作成と、カンパニー内のすべてのメタデータの閲覧、編集、消去の操作ができます

**⑯ LICENSE**

LICENSE 画面を閲覧する権限の設定

[無効]：閲覧できません

[有効]：閲覧できます

**⑰ CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集**

⑰ [P2 デバイスグループ設定] の設定に従った CONFIG > P2 デバイスの表示方法と追加 / 削除 / 編集の操作に関する権限の設定

[無効]：CONFIG > P2 デバイスで⑰ [P2 デバイスグループ設定] の設定で制限されたデバイスを表示し、追加 / 削除 / 編集 / 一括登録の操作ができません。

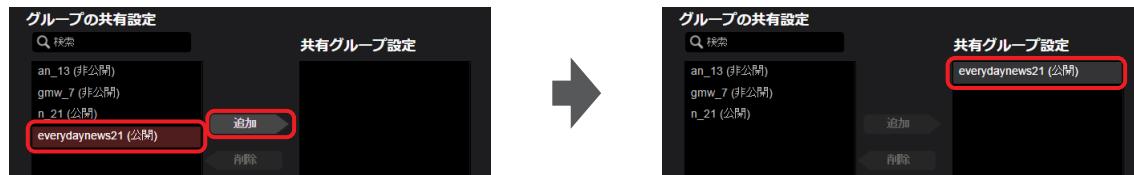
[有効]：CONFIG > P2 デバイスで全デバイスを表示し、追加 / 削除 / 編集 / 一括登録の操作ができます。

**⑱ [グループの共有設定]：**

グループを作成すると、[共有グループ設定] で事前にアップロードショットを共有するグループを設定できます。（→ 18）

特定のグループ内で閲覧制限をかけたい場合は、[排他設定] ⑰ を [有効] にします。

[共有グループ設定] はショットをアップロードした後でも設定できます。（→ 46）



共有したいグループをクリックし [追加] をクリックすると、[共有グループ設定] に移動します。

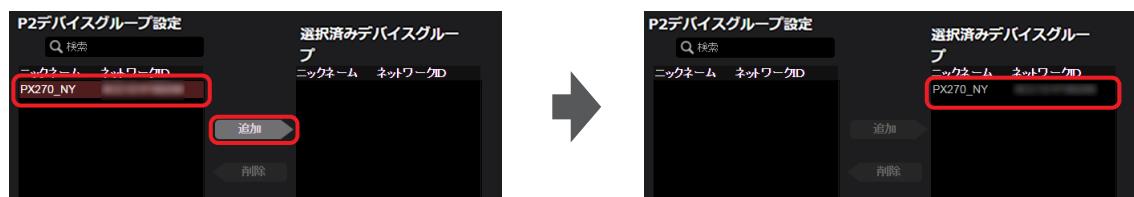
(特定のグループだけを表示させたい場合は、[Q 検索] 欄にそのグループの ID に含まれる文字のいずれかを入力すると、その文字が含まれる ID を持つグループのみを表示します。)

共有グループから除外するには、[共有グループ設定] から削除したいグループをクリックした後、[削除] をクリックします。

**⑲ [P2 デバイスグループ設定]：**

P2 デバイスグループの登録（→ 23）後、ユーザーをグループと関連付けることができます。

ユーザーと P2 デバイスグループとを関連づけることにより、グループに所属する P2 カメラレコーダーと本アプリケーションとの接続状態や P2 カメラレコーダーの現在位置などが表示できます。（→ 60）



ユーザーと関連づけたい P2 デバイスグループを選び、[追加] をクリックすると、「選択済みデバイスグループ」に移動します。

[全ての P2 デバイス] は、本アプリケーションに登録済みのすべての P2 デバイスを含むグループです。

([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれる P2 デバイスグループだけが「選択済みデバイスグループ」に表示されます。) 除外するには、「選択済みデバイスグループ」から削除したいグループをクリックした後、[削除] をクリックします。

**⑳ [排他設定]：**

⑰ で [共有グループ設定] に追加したグループ内メンバーに限りショットの閲覧ができるように制限をかけることができます。

[無効]：閲覧を [共有グループ設定] のグループ内メンバーのみに制限しない

[有効]：閲覧を [共有グループ設定] のグループ内メンバーのみに制限する

閲覧制限をかけたショットにはロックのアイコンが表示されます。



テレビ局内の管理者、映像編集者および取材現場のカメラオペレーターを想定した ⑧～⑯ の設定項目の一例です。

設定	管理者	編集者	カメラオペレーター
⑧ [カンパニー管理]	[有効]	[無効]	[無効]
⑨ [グループ管理]	[有効]	[有効]	[無効]
⑩ [ユーザ管理]	[有効]	[無効]	[無効]
⑪ [ライブストリーミング]	[有効]	[有効]	[有効]
⑫ [STREAM HUB SETTING]	[無効]	[有効]	[無効]
⑬ [コンテンツアップロード]	[無効]	[有効]	[有効]
⑭ [コンテンツダウンロード]	[無効]	[有効]	[有効]
⑮ [コンテンツ閲覧]	[マネージャー]	[有効]	[無効]
⑯ [クリップ変更]	[マネージャー]	[有効]	[無効]
⑰ [プレイリスト作成]	[無効]	[有効]	[無効]
⑱ [メタデータ作成]	[無効]	[有効]	[有効]
⑲ [LICENSE]	[有効]	[有効]	[無効]

#### お知らせ

- 同一のユーザー名での登録が無いにも関わらず「このユーザー ID は既に登録されています」とメッセージが表示される場合があります。その場合は違うユーザー ID での登録をお試しください。

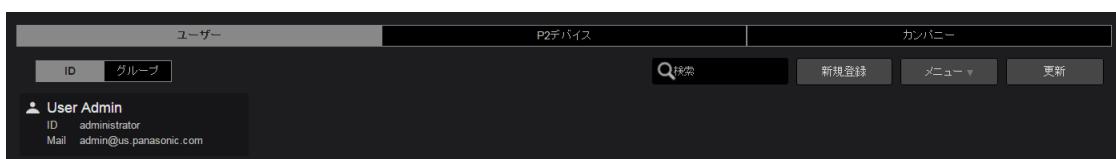
#### 5 登録内容を確認し [追加]\*をクリック

「ユーザーの登録が完了しました。」と表示されます。

\*登録済みユーザーの設定を編集すると、[適用] ボタンが表示されます。

#### 6 [OK] をクリック

ユーザー一覧画面に、登録したユーザーの氏名、ユーザー ID とメールアドレスが表示されます。



#### お知らせ

- ユーザー登録は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。
- [戻る] および [キャンセル] の両方が表示された画面では、[戻る] をクリックすると前の画面に戻り、[キャンセル] をクリックすると、手順 2 に戻ります。  
[キャンセル] が表示された画面では [キャンセル] をクリックすると前の画面に戻ります。  
ユーザー登録以外の画面で [戻る] や [キャンセル] が表示された場合も、上記と同様です。

#### ユーザーの検索

ユーザーの検索は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)

#### 1 ホーム画面のメニューから [CONFIG] をクリック



#### 2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリック

ユーザー一覧画面が表示されます。



#### 3 [Q 検索] の中に、ユーザー ID やユーザーの姓名を入力

文字または数字を入力すると、それらが ID または名前に含まれるユーザーが表示されます。



#### お知らせ

- [Q 検索] の中に何も入力していない場合は、登録されている全てのユーザーが表示されます。

## グループの登録

同じ放送コンテンツに関わる関係者、例えば、映像編集者やカメラオペレーターなどのメンバーを 1 つのグループに登録できます。ユーザー登録されているユーザーであれば、グループのメンバーに加えることができます。登録できるグループは、最大 2000 グループまでです。グループ登録は本アプリケーションを利用するにあたり必須ではありません。グループ登録が必要でない場合は、「P2 デバイスの登録」(→ 20) をご覧ください。

### 1 ホーム画面のメニューから [CONFIG] をクリック



### 2 [ユーザー] をクリックし [グループ] をクリック



### 3 [追加] をクリック



登録済みのグループをクリックし（選んだグループの背景が赤茶色に変わります）[メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
【編集】	登録済みのグループの内容を編集
【削除】	登録したグループの削除

グループの編集と削除は、管理者と [ユーザ管理] または [グループ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)

#### お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。
- グループの編集は、ユーザーグループ一覧画面 (→ 19) でグループをダブルクリックしても行えます。

### 4 グループ IDなどを入力し [次へ] をクリック

\* は必須

グループ > グループ登録

① グループ ID \*

② グループ名 \*

共有設定  
③ 非公開

追加可能メンバー  
④

ユーザー ID	名前
administrator	User Admin
anne	Anne Fusu
james	James Williams
john	John Smith
kenji	Kenji Fujimori
koji	Koji Kadoma
linda	Linda Davis

グループメンバー  
⑤

ユーザー ID	マネージャー

キャンセル 次へ

## ① [グループ ID] :

グループ一覧画面に表示するグループ ID  
(小文字およびアンダーバー含む英数字 2 文字以上 24 文字以内)

## ② [グループ名] :

グループ一覧画面に表示するグループ名  
(文字または数字 128 文字以内)

## ③ [共有設定] :

グループメンバー以外のユーザーからのショット共有を受け入れるかどうかを設定

[公開] 共有を許可する

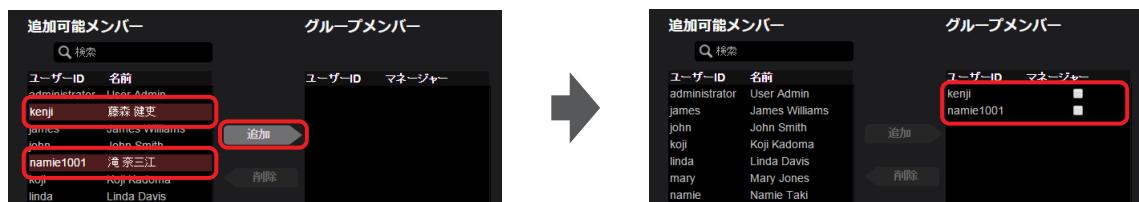
[非公開] 共有を許可しない（デフォルト設定）

## ④ [追加可能メンバー] :

本アプリケーションにユーザー登録しているユーザー

## ⑤ [グループメンバー] :

グループに登録したユーザー



[追加可能メンバー] からグループのメンバーとして登録したいユーザーをクリックしてください。[追加] をクリックすると [グループメンバー] に移動し、グループのメンバーとして登録されます。

（特定のユーザーだけを表示させたい場合は、[Q 検索] 欄にそのユーザーの ID またはユーザー名に含まれる文字のいずれかを入力してください。入力すると、それが含まれる ID またはユーザー名を持つユーザーが [追加可能メンバー] に表示されます。）

一度登録したユーザーをグループから除外する場合は [グループメンバー] に表示されているユーザーの中より除外したいユーザークリックし [削除] をクリックすると、ユーザーが [追加可能メンバー] に戻ります。

他のメンバーからアップロードされたショットの共有設定を取り消す権限を与えるユーザーには、[グループメンバー] に表示されているユーザーの  をクリックしチェックを入れてください。



## 5 登録内容を確認し [追加]\*をクリック

「グループの登録が完了しました。」と表示されます。

\*登録済みグループの設定を編集する場合は [適用] ボタンが表示されます。

## 6 [OK] をクリック

グループ一覧画面に、登録したグループ名とグループ ID が表示されます。



手順 4 で [マネージャー] にチェックをしたユーザーは、そのユーザー ID が表示されます。

## お知らせ

- グループの登録は、管理者と [ユーザ管理] または [グループ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）
- グループの検索には 2 通りの方法があります。
  - ・ [グループ名、グループ ID] 欄にグループ名かグループ ID を入力して検索
  - ・ [メンバー検索] 欄にグループに含まれるユーザーのユーザー ID を入力して検索

## P2 デバイスの登録

本アプリケーションとの接続を有効にするために、本アプリケーションに P2 デバイスを登録します。ライセンスをご購入いただくことにより、P2 デバイスを登録することができます。取扱現場で使用する P2 カメラレコーダーと同様に、撮影機能のない録画再生機器なども、P2 デバイスとして登録できます。以下の記載は P2 カメラレコーダーの場合ですが、P2 カメラレコーダー以外の P2 デバイスでも同じ手順で登録します。P2 デバイス一覧で「登録待ち」の横に 0 以外の数字が表示された場合は、登録待ちリストから機器登録を行ってください。（→ 22）

### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック



### 2 [P2 デバイス] をクリックし [登録デバイス] をクリック



### 3 [ID] をクリックし [追加] をクリック



登録済みの P2 カメラレコーダーをクリックし（選んだ P2 カメラレコーダーの背景が赤茶色に変わります）[メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[設定ファイルインポート]	P2 カメラレコーダーの設定メニューのインポート（→ 97）
[編集] *1	P2 カメラレコーダーの登録内容の編集
[削除] *1	登録した P2 カメラレコーダーの削除
[一括登録テンプレートダウンロード]	一括登録のテンプレートファイルをダウンロードする
[一括登録]	テンプレートファイルの P2 デバイス情報を一括登録する
[登録デバイスのファイルダウンロード]	登録デバイスの CSV ファイルをダウンロードする

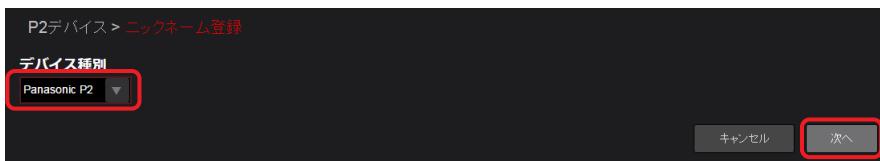
\*1 P2 デバイスの編集や削除は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）

P2 デバイスの編集や削除は、ユーザー設定の [CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] が [有効] のとき操作できます。

#### お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。

### 4 [デバイス種別] をプルダウンし表示される項目から 1 つを選択し、[次へ] をクリック



登録できるデバイスのタイプは、次のとおりです。（2022 年 2 月現在）

- Panasonic P2
- Mobile Camera
- Camera Device
- Camera Gateway
- PTZCC
- Player App
- Kairos Core

P2 カメラレコーダーまたは P2 録画／再生機器を登録する場合は [Panasonic P2] を選んでください。

Kairos Core を登録する場合は [Kairos Core] を選んでください。また、登録待ちリストからの機器登録（→ 22）で登録されるデバイスのうち、Mobile Camera は [Mobile Camera]、Camera Gateway は [Camera Gateway]、Camera Gateway を使用したデバイスは [Camera Device]、PTZCC は [PTZCC] で登録されます。

#### お知らせ

- 登録できるデバイス数が上限に達していた場合、通知メッセージが表示され登録できません。不要な登録済みデバイスを削除し、登録してください。

## 5 [ニックネーム] と [ネットワーク ID]<sup>\*1</sup> を入力し [追加]<sup>\*2</sup> をクリック

「ニックネームの登録が完了しました。」と表示されます。

<sup>\*1</sup> 手順 4 で [Panasonic P2]、[Kairos core] 以外を選んだ場合は、[アプリケーション ID] と表示されます。

<sup>\*2</sup> 登録済みの P2 デバイスの設定を編集する場合は [適用] ボタンが表示されます。

[CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] が [有効] のとき操作できます。

\* は必須

P2デバイス > ニックネーム登録 > デバイス情報

ニックネーム  
①  \*

ネットワーク ID  
②  \*

キャンセル 戻る 追加

### ① [ニックネーム] :

[Kairos core] : Kairos core デバイスのニックネーム（半角英数字とアンダーバー、マイナスで 24 文字以内）

[Camera Device] : カメラデバイスのニックネーム（半角英数字とアンダーバー、マイナスで 63 文字以内）

[Kairos Core] / [Camera Device] 以外 : カメラレコーダー一覧に表示されるカメラレコーダー名（文字またはアンダーバーと数字で 64 文字以内）

既に同じニックネームが存在する場合は、別のニックネームで登録してください。

### ② [ネットワーク ID] :

P2 カメラレコーダーの [VERSION] に表示されるネットワーク ID（大文字のアルファベットと数字）

[VERSION] については、P2 カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

## 6 [OK] をクリック

登録した P2 デバイスのニックネームと ID が、P2 デバイス一覧に表示されます。

[型番] と [シリアル No.] は P2 デバイスが本アプリケーションと接続すると自動的に表示され、本アプリケーション上で P2 デバイスの情報が確認できます。

P2 デバイスのファームウェアが古いと、デバイスの情報が表示されません。

最新のファームウェアについては、パナソニック放送・業務用映像システムの

Web サイト ([https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)) をご覧ください。

ユーザー		P2デバイス			カンパニー	
ID	グループ	登録待ち (0)	検索対象	ニックネーム	検索	追加
ニックネーム	種別	型番	シリアルNo.	ID	オンライン	ファームウェア
PX270_大阪支局	Panasonic P2	AJ-PX270	H4TCA0004	8CC121F00208	①	34.75-00-0.00*

### ① [オンライン] : P2 カメラレコーダーと本アプリケーションの接続の状態

● (緑色) : 接続中

● (灰色) : 未接続

### ② [ファームウェア] : 手順 4 で [Panasonic P2] を選んだ場合、P2 カメラレコーダーのファームウェアのバージョン

手順 4 で [Panasonic P2] 以外を選んだ場合、アプリケーションのバージョン

### お知らせ

- P2 デバイスの登録は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）

- P2 デバイスのニックネーム登録は、P2 デバイス一覧画面で P2 デバイスをダブルクリックしても行えます。

- P2 デバイスが、本アプリケーションと未接続の状態になってしまっても、「オンライン」の更新には時間がかかる場合があります。

- ユーザー設定の [CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] が [無効] のとき、② [P2 デバイスグループ設定] の設定で制限されたデバイスが表示されます。

## 登録待ちリストからの機器登録

未登録の Mobile Camera、Camera Gateway、Camera Device、PTZCC から本アプリケーションに登録申請があると、P2 デバイス一覧で [登録待ち] の横に 0 以外の数字が表示されます。  
[アプリケーション ID] などの入力を必要とせず、機器登録ができます。

### 1 P2 デバイス一覧で [登録待ち] をクリック

登録待ちリストが表示されます。

[登録待ち] の横の数字は、まだ登録されていない機器の台数です。(10 台以上は、10+と表示)



### 2 登録したい機器を選び、[登録] をクリック

機器登録の画面が表示されます。



① [機器種別] : Mobile Camera から登録申請があると、Mobile Camera と表示されます。

② [申請者] : 登録申請したユーザー名

③ [申請日時] : 登録申請された日時

#### お知らせ

- 登録申請した日時から 1 週間以内に登録したい機器を選んで、[登録] をクリックしてください。  
申請日から 1 週間経過すると、登録待ちリストから申請した機器が自動的に削除されますので、機器登録する場合は、再度 Mobile Camera から登録申請し、手順 1 から操作してください。
- 登録したいデバイスをダブルクリックしても、機器登録の画面は表示されます。
- [メニュー] をプルダウンして [削除] をクリックすると、登録待ちのデバイスを削除できます。

### 3 登録内容を確認し [OK] をクリック

機器登録が完了します。

([ニックネーム] のみ変更することができます。)

### 4 [OK] をクリック

#### お知らせ

- 「P2 デバイス承認用メールアドレスの編集」(→ 8) で設定したメールアドレスに、P2 デバイスの登録申請後、通知メールが送信されます。

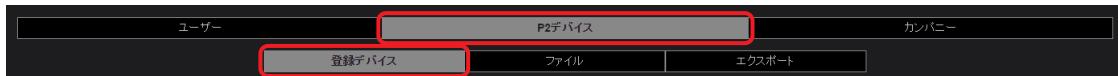
## P2 デバイスのグループ登録

本アプリケーションに登録済みの P2 デバイスのうち、例えば、同じ取材グループで使用する複数台の P2 デバイス (P2 カメラレコーダーなど) を 1 つのグループとして登録することができます。

### 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック



### 2 [P2 デバイス] をクリックし [登録デバイス] をクリック



### 3 [グループ] をクリックし [追加] をクリック



登録済みの P2 デバイスグループをクリックし（選んだグループの背景が赤茶色に変わります）[メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[編集]	登録した P2 デバイスグループの設定を編集
[削除]	P2 デバイスグループを削除

#### お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。
- 登録済みの P2 デバイスグループの設定の編集は、P2 デバイスグループ一覧画面（→ 24）で P2 デバイスグループをダブルクリックしても編集できます。

### 4 P2 デバイスグループ ID とその他必要情報を入力し [次へ] をクリック

\* は必須

P2デバイス > グループ作成

① グループID \*

② グループ名 \*

③ 選択可能なP2デバイス

④ 選択済みP2デバイス

次へ

## ① [グループ ID] :

P2 デバイスグループ一覧表示画面で表示されるグループ ID  
(小文字英数字とアンダーバー 2 文字以上 24 文字以内)

## ② [グループ名] :

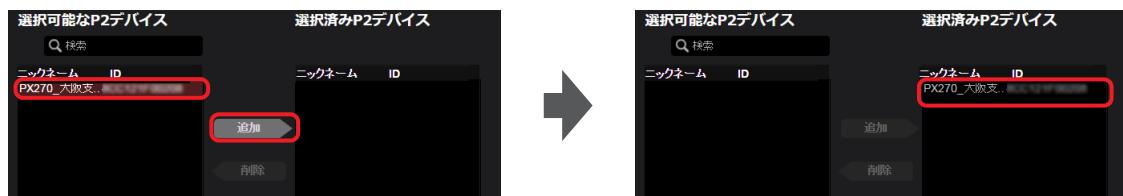
グループ名  
(文字または数字 128 文字以内)

## ③ [選択可能な P2 デバイス] :

登録済みの P2 デバイス

## ④ [選択済み P2 デバイス] :

P2 デバイスグループに登録できる P2 デバイス



[選択可能な P2 デバイス] よりグループに登録したい P2 デバイスをクリックし、[追加] をクリックすると、[選択済み P2 デバイス] に移動しグループに登録できます。

一度登録した P2 デバイスを除外する場合は、[選択済み P2 デバイス] をクリックし [削除] をクリックすると登録から除外されます。

## 5 登録内容を確認し [追加]\*をクリック

「グループの登録が完了しました。」と表示されます。

\*登録済みの P2 デバイスを再編集すると、[適用] ボタンが表示されます。

## 6 [OK] をクリック

登録した P2 デバイスグループ名と ID が、P2 デバイスグループ画面に表示されます。



P2 デバイスグループに所属する P2 デバイスの台数

P2 デバイスグループの検索には 2 通りの方法があります。

- ・[Q グループ名、グループ ID] 欄にグループ名かグループ ID を入力して検索
- ・[Q ニックネーム] 欄に P2 デバイスグループ内のデバイスのニックネームかネットワーク ID を入力して検索

## [お知らせ]

- P2 デバイスのグループ登録は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] にして設定しているユーザーが行えます。(→ 14)
- ユーザー設定の [CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] (→ 16) を [無効] に設定していると、CONFIG > P2 デバイスには手順 4 ④ [選択済み P2 デバイス] で選択した P2 デバイスグループのデバイスのみ表示されます。

## ユーザーとP2デバイスの一括登録

CSVのテンプレートファイルに登録情報を入力してアップロードすると、ユーザーおよびP2デバイスをそれぞれ一括で登録することができます。

- ・「ユーザーの登録」(→13)で、管理者および「ユーザ管理」を「有効」に設定しているユーザーが行えます。(→14)
- ・タブレットおよびスマートフォンでは利用できません。
- ・Panasonic P2のデバイスのみ一括登録ができます。

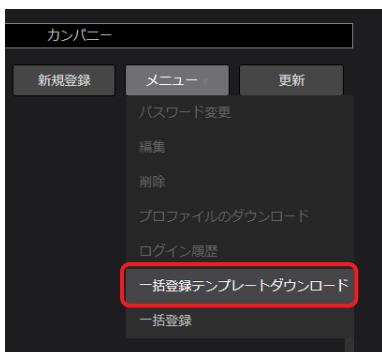
### ユーザー登録のCSVテンプレートファイルのダウンロード

準備：「ユーザーの登録」(→13)の手順1～2を行う

#### 1 [メニュー] をクリック



#### 2 プルダウンメニューから「一括登録テンプレートダウンロード」を選択



#### 3 [ダウンロード] をクリック

「ユーザーの登録」(→13)で設定した言語に応じたテンプレートのCSVファイルがパソコンにダウンロードされます。



### P2デバイス登録のCSVテンプレートファイルのダウンロード

「P2デバイスの登録」(→20)のプルダウンメニュー「一括登録テンプレートダウンロード」より、CSVテンプレートファイルをダウンロードします。

ファイル名は以下になります。

内容	言語設定（英語）	言語設定（日本語）	言語設定（中国語）
ユーザー登録	member_regist_en.csv	member_regist_ja.csv	member_regist_cn.csv
P2デバイスの登録	device_regist_en.csv	device_regist_ja.csv	device_regist_cn.csv

#### お知らせ

- テンプレートファイルをダウンロードした後に「ローカライズ設定」(→9)で氏名表記を変更した場合、「ユーザーの登録」(→13)で、言語や権限設定を変更した場合は、再度テンプレートをダウンロードする必要があります。
- ダウンロードの失敗やキャンセルにより、テンプレートファイルが正常にダウンロードできなかった場合は、手順1からやり直してください。
- テンプレートファイルの文字符号方式は次のとおりです。

英語：UTF-8

日本語：Shift JIS

中国語：GB2312

## 登録内容の入力

- 1** ダウンロードした CSV テンプレートファイルを開き、登録情報を入力する  
3行目以降の空欄に登録内容を入力します。

## ■ ユーザー登録ファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	U	V
①	1 ユーザーID	パスワード	姓	名	Eメール	タイムゾーン	言語	カンパニー管理	結果	メッセージ
②	2					UTC +09:00	英語 日本語	無効 有効		
3	user01	Pass10	森本	聖	di@sample.com	UTC +09:00	日本語	無効		
4	user02	Pass11	松井	夏子	di@sample.com	UTC +09:00	日本語	有効		
5										
6										

③ 入力例

④

#### ■P2 デバイス登録ファイル

- ① 設定項目 :**  
→ユーザー登録ファイルの設定内容については、13 ページを参照してください。  
→P2 デバイス登録ファイルの設定内容については、20 ページを参照してください。\*  
\*ネットワーク ID は CSV テンプレートファイルのデバイス ID に入力してください。

**② 入力できる値のガイダンス :**  
この行に入力されている値以外を 3 行目以降に入力すると、ファイルのアップロード時にエラーになり、登録できません。

**③ 【結果】 :**  
登録処理の結果が出力されます。入力は不要です。  
[登録完了]  
[登録失敗]  
[処理対象外]

**④ 【メッセージ】 :**  
登録に成功すると登録日時\*が出力されます。入力は不要です。  
\*表示形式：西暦／月／日 時：分：秒  
登録に失敗、またはエラーにより処理の対象外になった場合は、メッセージが出力されます。

お知らせ

- 「文字が認識できません」とエラーメッセージが出た場合、以下をお試しください。
    - ・文字コードを UTF-8 に設定し、CSV テンプレートファイルを保存する。
    - ・入力文字を英文字とする。

## ユーザー登録のCSVテンプレートファイルのアップロード

ユーザー設定の [CONFIG > P2デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] (→ 16) を [有効] に設定しているときに、この機能を使用できます。

準備：「ユーザーの登録」(→ 13) の手順1～2を行う

### 1 [メニュー] をクリック



### 2 プルダウンメニューから「一括登録」を選択



### 3 画面の指示に従い、アップロードするファイルを選択

ファイルに不具合があると、メッセージが表示されます。  
[キャンセル] をクリックすると、手順2に戻ります。

### 4 [アップロード] をクリック

アップロードを開始します。  
すべてのアップロードが終わると、「処理が完了しました。」と表示されます。

### 5 [OK] をクリック

処理結果①とメッセージ②が反映されたファイルがパソコンにダウンロードされます。

			結果	メッセージ
1	登録失敗		処理対象外	列数が正しくありません。
2	登録失敗		登録完了	2018/9/6 13:09
3	登録失敗		登録失敗	必須項目が未入力です。
4				
5				
6				

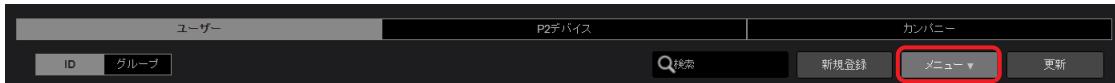
## P2デバイス登録のCSVテンプレートファイルのアップロード

「P2デバイスの登録」(→ 20) のプルダウンメニュー「一括登録」より、CSVテンプレートファイルをアップロードします。

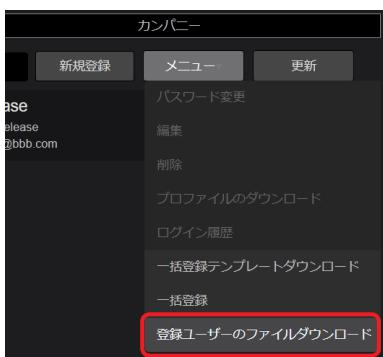
**登録ユーザーのファイルのダウンロード**

ユーザー設定の [CONFIG > P2デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] (→ 16) を [有効] に設定しているときに、この機能を使用できます。

準備：「ユーザーの登録」(→ 13) の手順1～2を行う

**1 [メニュー] をクリック****2 プルダウンメニューから「登録ユーザーのファイルダウンロード」を選択**

登録ユーザーの CSV ファイルがパソコンにダウンロードされます。

**登録デバイスのファイルのダウンロード**

「P2デバイスの登録」(→ 20) のプルダウンメニュー「登録デバイスのファイルのダウンロード」より、登録デバイスの CSV ファイルをダウンロードします。

## カメラレコーダーを設定する

本アプリケーションに登録したカメラレコーダーに、カメラオペレーターの情報を記録された SD メモリーカードを挿入後、再起動し、カメラレコーダーのネットワーク設定をすることで、カメラレコーダーと本アプリケーションとの通信が可能となります。これらの設定は、カメラオペレーターが行います。

### SD メモリーカードの準備

カメラオペレーターの情報を SD メモリーカードに記録するには、ユーザー登録済みのカメラオペレーターが SD メモリーカードに特定のファイルを保存することが必要です。

#### 1 ホーム画面のメニューから [CONFIG] をクリック



#### 2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリックして、カメラオペレーターを選択



#### 3 [メニュー] をプルダウンして [プロファイルのダウンロード] をクリック



#### 4 カメラオペレーターのパスワードを入力し [ダウンロード] をクリック

オペレーターの情報を含む ZIP ファイル (p2nwcon.zip) がパソコンにダウンロードされます。  
間違ったパスワードを入力されると、メッセージが表示されます。[OK] をクリックし、正しいパスワードを入力してください。

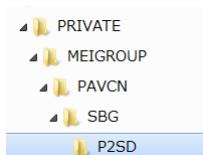


#### お知らせ

- 所定の回数連続して間違ったパスワードを入力されると、ダウンロードが中止されます。正しいパスワードを確認し、30 秒後に手順 2 の操作をやり直してください。

#### 5 SD メモリーカードに、手順 4 でダウンロードしたファイル (p2nwcon.cnf) をコピー

ダウンロードしたファイルを解凍し、“private” フォルダーを SD メモリーカードにコピーしてください。  
カメラオペレーターの情報は “p2nwcon.cnf” および／または “p2stream.cnf” のファイルに保存され、以下のように P2SD フォルダーの中に格納されます。



#### お知らせ

- プロファイルのダウンロードは、カメラオペレーター以外に管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）ただし、ダウンロードには、プロファイルをダウンロードしたいユーザーのパスワードが必要です。
- 以下の場合は、更新されたプロファイル情報を再度 SD メモリーカードにダウンロードする必要があります。
  - カメラオペレーターのパスワードが変更された場合
  - カメラオペレーターの [コンテンツアップロード] の権限設定が変更された場合（→ 14）
- SD メモリーカードは、必ずフォーマットしてから使用してください。

## カメラレコーダーの設定

SDカードに保存したプロファイルの適用方法、ネットワーク設定については、お使いのP2カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

## **第三章 操作方法**

---

ショットの閲覧、編集、本線ファイルのダウンロードやメタデータの取り扱い方法などについて説明します。

## パソコンまたはタブレット端末でショットを見る

ネットワーク設定されたP2カメラレコーダーで撮影したプロキシファイル、およびローカルからアップロードしたファイルとCXシリーズカメラのFile Upload機能やSTREAM HUBの記録機能により生成されるファイルは本アプリケーションへアップロードされます。アップロードされたショットの数に応じて、ホーム画面のショットリストメニューバーの【更新】横の数字が変わります。アップロードされたショットは本アプリケーションで再生できます。

### 1 ホーム画面のショットリストメニューバーから【更新】をクリック

[New] のアイコンが表示されたショットが新たにアップロードされたショットです。

ショット	アップロード	アップロード日付	
L	日時 2016/03/08 11:3 メディア Unknown 登録者 richard 撮影機材 PX270_BDD_H4 デュレーション 00:00:03:18 ユーザークリ	F	日時 2016/03/08 11:3 メディア BBC14E0009 登録者 richard 撮影機材 CX4000_BDD_H デュレーション 00:00:03:06 ユーザークリ 0308
U	日時 2016/03/08 11:3 メディア Unknown 登録者 richard 撮影機材 デュレーション 00:00:03:03 ユーザークリ	F	日時 2016/03/08 11:3 メディア BBC14E0009 登録者 richard 撮影機材 PX270_BDD_H4 デュレーション 00:00:03:00 ユーザークリ 0308

### お知らせ

- アップロード中のショットに [Incomplete] のアイコンが表示されることがあります。  
P2カメラレコーダーで収録されたショットはファイルが分割してアップロードされる場合があり、一部のファイルのみが受信された状態では [Incomplete] のアイコンが表示されます。アップロードが完了しアイコンが [New] に変わるまでお待ちください。  
76ページの⑤ [STREAM HUB 映像] の【記録】の項目も参照してください。
- サムネイルの下に表示されるアイコンは以下のとおりです。
  - [L] : STREAM HUB 機能で記録されたショット
  - [U] : ローカルからアップロードしたファイル
  - [F] : File Upload 機能でアップロードされたショット
  - なし : PX シリーズカメラおよび Mobile Camera からアップロードされたショット
- ショットリストに表示されるメタデータの項目は異なることがあります。(→ 40)
- プロキシファイルのフォーマットによってはご利用になるブラウザの制約により再生ができない場合があります。
- 複数のファイルで構成されたショットを再生する場合、ファイルの切れ目で一時的にショットの再生が止まる場合がありますが故障ではありません。

## 2 再生するショットをクリック

選んだショットが、アップロード日時の新しい順にプレビュー画面に表示されます。

ショット並べ替えボタンでショットリストの並び順を変更することができます。(→ 33)

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できますが、表示されるショットは最後に選択したショットです。



### ■ホーム画面のショットリストの並び順を変更する

ショット並べ替えボタンをプルダウンし、並べ替え順をクリックする

アップロード日時、記録開始時のタイムコードまたはショットの長さの3項目で、それぞれ降順または昇順に並べ替えることができます。



### お知らせ

ブラウザを終了しても並べ替え順は記憶されますが、ご利用のブラウザの環境によっては記憶されない場合があります。この場合、ご利用のブラウザとは異なるブラウザに変更し、再度並べ替えてください。

#### ① メタデータ／テキストメモ表示切り替えタブ

ショットと共に表示される情報(⑭)のメタデータとテキストメモの切り替え

#### ② プレビュー画面

選択したショットの静止画

再生ボタンをクリックすると、ショットが再生されます。

③ 再生位置のタイムコード（Cur）／ショットの長さ表示（Dur）

Cur：ショットの再生位置をタイムコードで表示

ただし、下記のショットは正確なタイムコードが表示されません。

- ・ワンクリップレックモードで撮影したショット
- ・撮影中にタイムカウンター表示をリセットしたショット
- ・タイムコードが不連続であるショット

Dur：ショットの長さを時間で表示

④ シークバー

現在の再生位置

再生中は左から右へ移動し、必要に応じてドラッグすると、任意の再生位置まで移動できます。

⑤ 停止ボタン

再生または一時停止中にクリックで再生を停止し、ショットの先頭へ復帰

⑥ コマ戻し／コマ送りボタン

一時停止中にクリックで 1 フレーム前進／後退

⑦ 再生（一時停止）ボタン

再生および一時停止

ショットの再生中はボタンが一時停止ボタンに変わり、クリックするとショットの再生が一時停止します。

⑧ テキストメモジャンプボタン

テキストメモが付けられている再生位置へジャンプ

⑨ URL ボタン

プレビューしているショットの URL をクリップボードにコピーします。

この URL をブラウザに入力して接続すると、ログイン ID とパスワードを入力するポップアップ画面が表示されます。

ログインすると、再生やダウンロードができます。（再生画面のコンテンツの種類、ブラウザの種類によっては、再生やダウンロードができないことがあります。）

⑩ ニアライブ用アップデートボタン

[Incomplete] と表示されるプロキシファイルが連続してアップロードされる時、プロキシ再生中、このボタンを押すと、再生位置を保持したまま、後続のファイルと結合され 1 つのファイルとして再生できます。

⑪ プレビュー画面の拡大／縮小ボタン

: 拡大

: オリジナル画面サイズに縮小（ホーム画面に復帰）



ホーム画面



拡大したプレビュー画面

検索ペインが非表示となり、ショットリストが一列で表示されることで拡大されます。

⑫ 全画面表示ボタン

プレビュー画面の全画面表示  
ボタンを押すと全画面表示になります。

全画面表示中に画面をクリックすると、操作ボタンが表示されます。再度、画面をクリックすると操作ボタンが非表示になります。  
[終了] ボタンまたはパソコンのキーボードの「ESC」を押すと、元の画面に戻ります。

⑬ ショットのメタデータ／テキストメモ

メタデータ／テキストメモ表示切り替えタブをクリックして、選択されたショットの P2 メタデータまたはテキストメモを表示します。

[クリップ名] : ショットを構成するクリップ名  
[クリップ ID] : ショットを構成するクリップを特定するグローバルクリップ ID  
[ユーザークリップ名]\* : ユーザーが設定したクリップ名  
[デュレーション] : ショットの長さ  
[ビデオコーデック] : ショットの本線ファイルの圧縮方式  
[スタート TC] : ショットの先頭のタイムコード  
[フレームレート] : ショットの本線ファイルのフレームレート  
[ドロップフレーム] : ショットの本線ファイルのドロップフレームの有無  
[アスペクト比] : ショットの本線映像のアスペクト比  
[作成日時] : ショットの作成日時  
[機材モデル名] : ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーの機種名  
[機材メーカー] : ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーの製造元  
[機材シリアル No.] : ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーのシリアル番号  
[ショットマーク] : ショットに対するショットマークの有無  
[作成者]\* : ショットの作成者名  
[撮影者]\* : ショットの撮影者  
[撮影地]\* : ショットの撮影場所  
[番組名]\* : 撮影したショットを使用しようとする番組名  
[シーン No.]\* : ショットに関連付けられたシーン番号  
[ティク No.]\* : ショットに関連付けられたティク番号  
[レポーター]\* : ショットに関連付けられたレポーター  
[取材目的]\* : ショットを撮影した目的  
[取材対象]\* : ショットで撮影されている対象物  
[Proxy フォーマット] : プロキシファイルのフォーマット  
[Proxy ビットレート] : プロキシ映像のビットレート

\*P2 カメラレコーダーで設定できる項目ですが、本アプリケーションを介しても設定できます。(→ 89)

P2 カメラレコーダーまたは本アプリケーションで設定していない項目は、空欄となります。

\*のない項目は、P2 カメラレコーダー撮影時、P2 カメラレコーダー側で自動的に設定されます。

## ショットのフィルタリングと検索

見たいショットだけを表示させたい場合は、絞り込み検索を行います。

検索には2通りの方法があります。

- ・ホーム画面の検索ペインからの検索
- ・ホーム画面のショットリストメニューバーの【検索】に項目を入力しての検索

## 検索ペインを使う

最大4つのクイック検索項目が設定できます。クイック検索項目は変更できます。(→37)

デフォルト設定時の項目：【作成日】、【メディアID】、【グループID】、【登録者】

【作成日】：ショットの撮影日

【メディアID】：ショット撮影時に使用したP2カードのメディアID

【グループID】：アップロードされたショットが共有しているグループID

【登録者】：ショットをアップロードしたユーザー名

### 1 クイック検索から検索したい項目をクリック

例：【作成日】（または【アップロード日】）

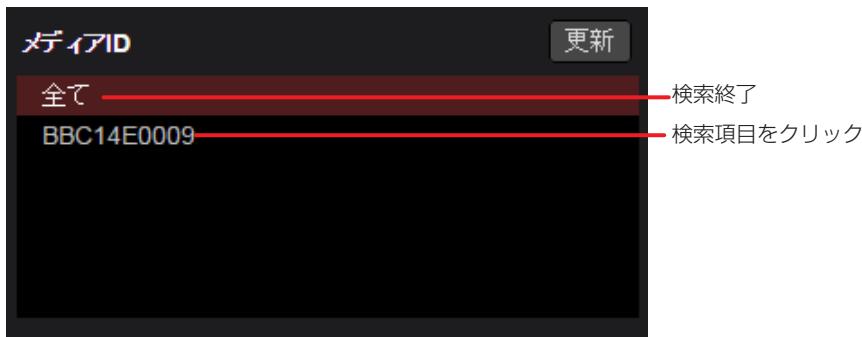
撮影日（または本アプリケーションへアップロードした日）をクリックすると、指定した撮影日（またはアップロードした日）のショットがショットリストに表示されます。



【作成日】または【アップロード日】以外の検索は、検索したい項目をクリックします。

例：【メディアID】

検索したいP2カードのメディアIDをクリックすると、指定したメディアIDで撮影されたショットがショットリストに表示されます。



### お知らせ

- ・【更新】をクリックすると、検索中に新たにアップロードされたショットのメディアID、ユーザーやグループなどが表示されます。

### ■クイック検索項目の変更

検索ペインの検索項目は全部で16項目あります。その中から最大4項目を選択することができます。

以下の検索項目以外は、「メタデータの登録」(→90)の手順4および「検索ペインを使う」(→36)のデフォルト設定時の項目と同様です。  
[アップロード日]：ショットが本アプリケーションにアップロードされた日

[撮影機材]：ショット撮影時に使用したP2デバイスのニックネーム(P2デバイスのメーカー名\_型番\_シリアル番号)  
(登録されていないP2デバイスは、P2デバイスのメーカー名\_型番\_シリアル番号のみが表示されます。)

#### 1 ホーム画面のメニューバーから【SETTINGS】をクリック



#### 2 検索ペイン表示の【編集】をクリック



#### 3 表示させたい項目を選択し、【追加】([変更])または【削除】をクリック

- ・[作成日]、[メディアID]または[グループID]の場合

例：[作成日]から[アップロード日]への変更

[作成日]と[アップロード日]をクリックし、[変更]をクリックします。



- ・[登録者]の場合

例：[登録者]から[撮影機材]への変更

1.[登録者]をクリックし [削除]をクリック

[登録者]をクリックし検索ペイン表示候補のいずれかにドラッグ & ドロップしても、同じ操作ができます。

2.[撮影機材]をクリックし [追加]をクリック

[撮影機材]をクリックして手順1.で空けたスペースにドラッグ&ドロップしても同じ操作ができます。



#### お知らせ

- 選択済みの【検索ペイン表示項目】が4項目に満たない場合のみ【追加】がクリックできます。

#### 4 [OK]をクリック

手順2の画面に戻り、検索項目が変更されます。

元の検索項目に戻す場合は、[リセット]をクリックします。

## ショットリストメニューbaruの検索を使う

ショットのメタデータに含まれる内容を絞り込んでの検索（メタデータ検索）や撮影場所からの検索（地図検索）など、検索ペインよりも詳しい条件で絞り込み、検索を行います。

### ■メタデータ入力による絞り込み

- 1** ホーム画面のショットリストメニューbaruから【検索】をプルダウンして【メタデータ検索】をクリック  
詳細な検索条件の入力画面が表示されます。



- 2** 検索項目に条件を入力し、【検索】をクリック

検索項目に該当したショットが、ショットリストに表示されます。手順**1**でクリックした【検索】と【メタデータ検索】の背景が赤茶色になります。

- ・[地図検索]をクリックし、地図上でショットを絞り込むと、[メタデータ検索]と[地図検索]の両方の検索で絞り込まれたショットがホーム画面に表示されます。
- [検索]、[メタデータ検索]と[地図検索]の背景が赤茶色に変わります。

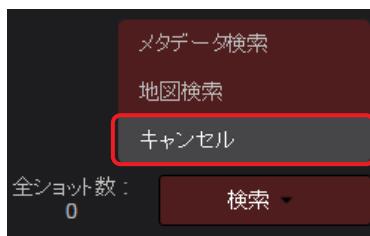


- ①【日時】：ショットの撮影日、ないしは撮影日の範囲
- ②【メディア】：ショットを撮影したときに使用したP2カードのメディアID
- ③【登録者】：ショットをアップロードしたユーザー名
- ④【撮影機材】：ショットの撮影に使用したP2デバイスのニックネーム、型番、シリアル番号またはメーカー名
- ⑤【地図検索】：地図によるショット検索（→39）

①～④以外の検索項目は、「メタデータの登録」（→90）の手順**4**のメタデータの詳細項目と同様です。

#### お知らせ

- メタデータ入力による絞り込みをリセットするには、手順**2**で[リセット]をクリックします。[地図検索]での検索を行っていない場合、[検索]の背景が灰色に戻ります。
- 検索を中止する場合は、ショットリストメニューbaruの【検索】をプルダウンして【キャンセル】をクリックしてください。



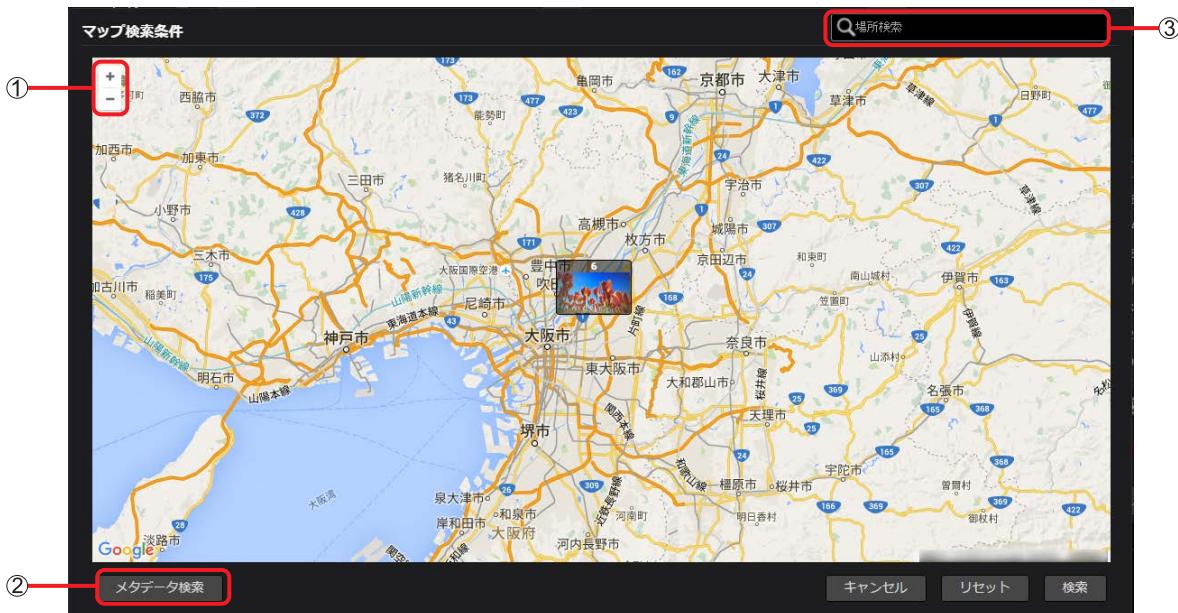
## ■撮影場所をもとにした地図上での絞り込み

特定の場所で撮影されたショットを地図上で絞り込み、ショットリストに表示できます。

### 1 ホーム画面のショットリストメニューバーの【検索】をプルダウンして【地図検索】をクリック

GPS を有効にした P2 カメラレコーダーで撮影されたショットが地図上に表示されます。

撮影位置に近い場所で撮影されたショットが複数ある場合、撮影日時が一番新しいショットと撮影枚数を表示します。



① 拡大／縮小ボタン：クリックして地図を拡大／縮小

② [メタデータ検索]：メタデータによる絞り込み（→ 38）

③ [Q 場所検索]：地名入力で表示場所を変更

### 2 地図の表示範囲を変更

変更するには、4つの方法があります。

- ・拡大／縮小ボタンをクリック
- ・地図上の地点をクリックすれば、その地点を中心に地図を表示
- ・撮影枚数が表示しているショットの地点をクリック（地図が拡大され、すべてのショットが表示されます。）
- ・[Q 場所検索] に地名を入力

### 3 【検索】をクリック

手順 2 で設定した地域にショットが絞り込まれ、ショットリストに表示されます。

手順 1 でクリックした【検索】と【地図検索】の背景が赤茶色に変わります。

- ・[メタデータ検索] をクリックし、メタデータを入力後【検索】をクリックすると【地図検索】と【メタデータ検索】の両方の検索で絞り込まれたショットがホーム画面に表示されます。
- ・【検索】、【地図検索】と【メタデータ検索】の背景が赤茶色に変わります。



#### お知らせ

- 地図による表示の絞り込みをリセットするには、手順 1 で【リセット】をクリックします。【メタデータ検索】での検索を行っていない場合は【検索】の背景が灰色に戻ります。
- 地図検索をキャンセルする場合は、ショットリストメニューバーの【検索】をプルダウンして【キャンセル】をクリックしてください。

## ショットリスト上のメタデータ表示項目の変更

表示できるメタデータは 17 項目あります。その中から最大 6 項目を選択することができます。

デフォルト設定時の項目：[日時]、[メディア]、[登録者]、[撮影機材]、[デュレーション]、[ユーザークリップ名]

以下の表示項目以外は、「ショットリストメニューの検索を使う」(→ 38) の手順 2 の項目と同様です。

[スタート TC]：ショットの先頭のタイムコード

[デュレーション]：ショットの長さ

[高度 / 経度 / 緯度]：ショットを撮影した場所の高度、経度と緯度

### 1 ホーム画面のメニューから [SETTINGS] をクリック



### 2 ショット情報表示の [編集] をクリック



### 3 表示させたい項目を選択し [追加] ([変更] または [削除]) をクリック

- ・[日時]、[メディア]、[登録者]、[撮影機材] または [デュレーション] の場合

例：[日時] から [スタート TC] への変更

[スタート TC] と [日時] をクリックし、[変更] をクリックします。



- ・[ユーザークリップ名] の場合

例：[ユーザークリップ名] から [撮影者] への変更

1.[ユーザークリップ名] をクリックし [削除] をクリック

[ユーザークリップ名] をクリックしショット情報表示候補のいずれかにドラッグ & ドロップしても、同じ操作ができます。

2.[撮影者] をクリックし [追加] をクリック

[撮影者] をクリックして手順 1. で空けたスペースにドラッグ&ドロップしても同じ操作ができます。



#### お知らせ

- 選択済みの [ショット情報表示項目] が 6 項目に満たない場合のみ [追加] がクリックできます。

### 4 [OK] をクリック

手順 2 の画面に戻り、表示項目が変更されます。

元の表示項目に戻す場合は、[リセット] をクリックします。

## ショットのプロキシファイルのダウンロード

臨時ニュースなど即時性の高いコンテンツでは、プロキシファイルのような低解像度の映像を放送する場合があります。そのような状況ではショットのプロキシファイルをダウンロードすることができます。

プロキシファイルのダウンロードは、管理者と [コンテンツダウンロード] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)

### 1 ダウンロードしたいショットをクリック

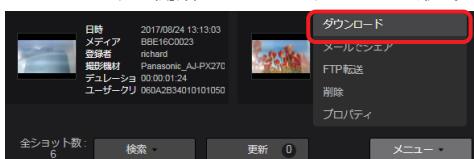
選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



### 2 ショットリストメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [ダウンロード] をクリック

ダウンロードが開始され、ファイルを ZIP 形式に変換します。



#### お知らせ

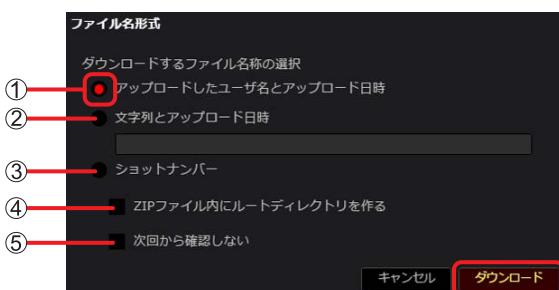
- お使いのブラウザが Google Chrome である場合にのみ、[ダウンロード] は機能します。Google Chrome 以外のブラウザは、[メールでシェア] をクリックしてください。(→ 42)

(初回ダウンロード\*時のみ)

### 3 ファイル名を選び、[ダウンロード] をクリックする

2 回目以降のダウンロードで、[SETTINGS] → [ダウンロード] の設定をしていない場合は手順 4 へ進んでください。

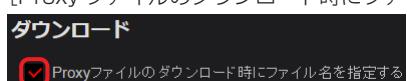
ファイル名は、①～⑤のいずれかをクリックしてください。



- [アップロードしたユーザ名とアップロード日時] : ショットをアップロードしたユーザー名と、そのアップロード日時
- [文字列とアップロード日時] : ユーザーが入力した文字と、ショットのアップロード日時
- [ショットナンバー] : 本アプリケーションが付与する任意の番号
- [ZIP ファイル内にルートディレクトリを作る] : クリックすると、ZIP ファイル内にルートディレクトリを作成できます。
- [次回から確認しない] : クリックしてチェックを入れて、[ダウンロード] をクリックすると、次回から、上記画面は表示されません。

\* 2 回目以降のダウンロードで、再度ファイル名設定画面を表示する設定

- ホーム画面のメニューから [SETTINGS] をクリック
- [Proxy ファイルのダウンロード時にファイル名を指定する] をクリック



### 4 ダウンロード完了画面を確認し、[OK] をクリック

ショットの ZIP ファイルがパソコンに保存されます。

#### お知らせ

- ブラウザのポップアップを禁止している場合、本アプリケーションのサイトからの通知は許可してください。
- ダウンロードしたショットには、ホーム画面のショットリストに が表示されます。

## ショットのプロキシファイルの共有

ログインユーザーのほかに、プロキシファイルが必要なユーザーにプロキシファイルをダウンロードするための情報を共有することができます。

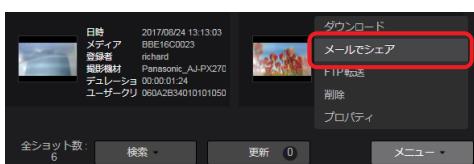
### 1 共有したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



### 2 ショットリストメニューバーの【メニュー】をプルダウンして【メールでシェア】をクリック



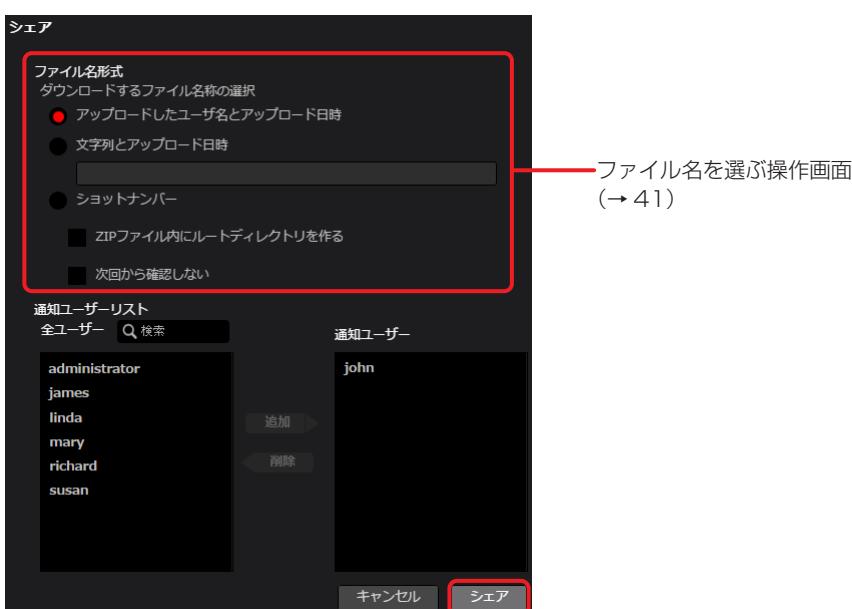
### 3 ファイル名を選び\*、プロキシファイルを送るユーザーを選び、【シェア】をクリック

\*ファイル名の選択は、41ページを参照してください。なお、2回目以降のダウンロードで、[SETTINGS] → [ダウンロード] の設定をしていない場合は、下記画面に、「[ファイル名形式]」の項目は表示されませんので、ファイル名選択の操作は不要です。

- ・ログインユーザーはデフォルトで選択されているので、リストから削除できません。
- ・【シェア】をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。

通知メールには、以下の情報が記載されています。

- ZIPファイルをパソコンにダウンロードするために必要なURL
- URLへのアクセスに必要なユーザー名とワンタイムパスワード



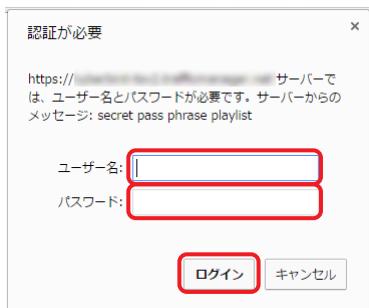
【通知ユーザリスト】の中からダウンロードを必要とするユーザーをクリックし【追加】をクリックすると【通知ユーザ】に移動します。([検索]欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)

通知が不要な場合は【通知ユーザ】のユーザーをクリックし【削除】をクリックすると【通知ユーザリスト】に戻ります。

- 4 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック**  
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

Requested content is downloadable from the following URL.  
Clips : 327BK0AO  
Requested by Kenji Fujimori  
URL : <https://...>  
User : ab9c9acdcccd18bb0  
Password : db3f50a7c4963d63  
Expiration : 2016/03/09 12:10

- 5 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック**  
プロキシファイルの ZIP ファイル (shot\_xxxx.zip) がダウンロードされパソコンに保存されます。



**お知らせ**

- 共有したショットには、ホーム画面のショットリストに が表示されます。

### ショットのプロキシファイルを外部サーバーに転送する

プロキシファイルは、事前に登録した FTP/SFTP サーバーに転送できます。

**1 転送したいショットをクリック**

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。

日時	メディア	登録者	撮影機材	デュレーション	ユーザークリ
2016/03/08 11:3	BBC14E0009	richard	PX270_BDD_H4	00:00:03:18	0308
2016/03/08 11:3	BBC14E0009	richard	PX270_BDD_H4	00:00:03:06	0308
2016/03/08 11:3	BBC14E0009	richard	PX270_BDD_H4	00:00:03:06	0308
2016/03/08 11:3	BBC14E0009	richard	PX270_BDD_H4	00:00:03:18	0308
2016/03/08 11:3	BBC14E0009	richard	PX270_BDD_H4	00:00:03:21	0308

全ショット数: 6    検索    更新    メニュー

**2 ショットリストメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [FTP 転送] をクリック**

転送されるフォルダーの名前の設定や、事前に登録したサーバーの選択画面が表示されます。

### 3 フォルダ名と転送先のサーバーを設定し、[転送] をクリックする

設定したサーバーのフォルダーに、プロキシファイルが転送されます。

- ・サーバーに転送されたプロキシファイルには、ホーム画面のショットリストに  が表示されます。
- 転送中のプロキシファイルには  が表示されます。
- 転送を失敗したプロキシファイルには  が表示され、マウスをかざすと失敗の理由が表示されます。

\* は必須



① [アップロードするフォルダ名] : ファイルをアップロードした日時の前に任意の文字が付けられます。文字（128字まで）を入力してください。英数字、ハイフンが使えます。

② [PROXY 転送先] : ▼ をクリックし、登録したサーバーの一覧よりアップロード先のサーバーのニックネームを選択

③ [転送先ディレクトリ] : 選択したサーバーの転送先ディレクトリ。変更したい場合は、別のディレクトリ名を入力してください。  
空欄時、プロキシファイルは HOME ディレクトリ直下に転送されます。

④ [ログイン ID] : サーバーのログイン ID

⑤ [パスワード] : サーバーのログインパスワード

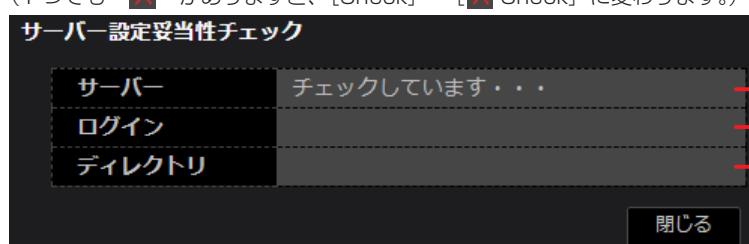
⑥ [Check] :

クリックし、設定したサーバーのディレクトリへの接続を確認

①～③ の接続または認証を確認後、[閉じる] をクリックして画面を閉じてください。

すべての項目が、 OK 表示になりますと、[Check] から  Check に変わります。

(1つでも  がありますと、[Check] →  Check に変わります。)



① [サーバー] :

② で選択したサーバーに接続できるか確認

② [ログイン] :

④ で設定したユーザー ID および ⑤ で設定したパスワードが認証されるか確認

③ [ディレクトリ] :

③ で選択したディレクトリにアクセスできるか確認

確認中や確認結果の表示は、以下になります。

確認動作	表示
確認中：	チェックしています ...
確認成功：	 OK
確認失敗：	 と失敗理由が表示 ([ディレクトリ] の確認失敗時のみ、[ディレクトリ作成] ボタン*が表示)

\* ボタンをクリックすると、② で選択したFTP/SFTP サーバーにディレクトリが作成されます。

" OK" と表示されるか確認してください。ディレクトリ作成に失敗した場合は、再度ボタンをクリックしてください。

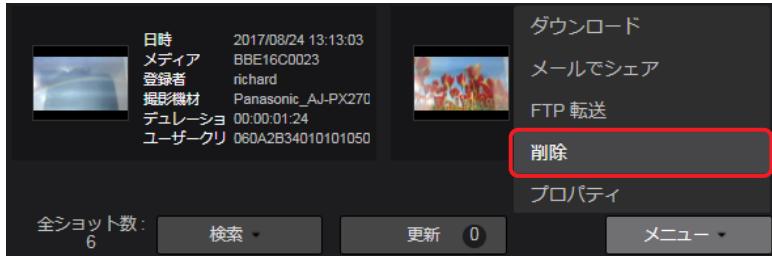
## ショットの削除

ショットリスト上でショットを削除することができます。

### 1 削除したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。  
パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

### 2 ショットリストメニューバーの【メニュー】をプルダウンして【削除】をクリック



### 3 削除実行画面を確認し、[OK] をクリック

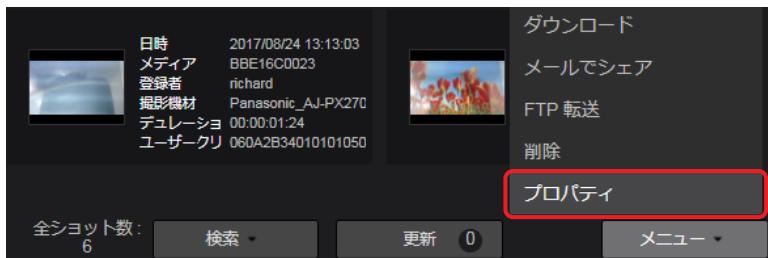
## ショットの閲覧制限

アップロードされたショットに対し、どのグループと共有するか設定できます。また、共有するグループ内の閲覧できるユーザーを設定もできます。

### 1 閲覧制限をかけたいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。  
パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

### 2 ショットリストメニューバーの【メニュー】をプルダウンして【プロパティ】をクリック



### 3 閲覧制限を設定し【設定】をクリック



#### ① [共有するグループ] :

ショットを共有するグループの設定

設定方法は「ユーザーの登録」の手順4 (→ 14) の⑩と同じです。

#### お知らせ

- [クリップ変更] が [有効] に設定されているユーザーは、他のユーザーがアップロードしたショットの共有グループを設定することもできます。(→ 14)  
[共有するグループ] には、自分が所属しているグループと、共有設定を“公開”に設定しているグループが表示されます。  
[クリップ変更] を [マネージャー] に設定しているユーザーの場合、共有設定を“非公開”(指定したユーザー以外にはショットを共有させない) に設定されているグループも、この [共有するグループ] の一覧に表示されます。(→ 14)

#### ② [排他設定] :

[共有グループ] に追加したグループに限りショットの閲覧ができるように制限をかけることができます。

[有効] : 閲覧を [共有グループ] のグループのみに制限する

[無効] : 閲覧を [共有グループ] のグループのみに制限しない (デフォルト設定)



#### お知らせ

- [クリップ変更] が [マネージャー] に設定されているユーザーは、他のユーザーがアップロードしたショットの閲覧制限を設定することもできます。(→ 14)

## スマートフォンでショットを見る

パソコン同様、iPhone や Android スマートフォンでも本アプリケーションにアップロードされたプロキシファイルを再生できます。

準備：スマートフォンでブラウザを立ち上げる

iPhone の画面を例示します。

- 1 ブラウザのアドレスバーに通知された URL を入力
- 2 ユーザー登録で設定したユーザー ID とパスワードを入力し、【ログイン】をタップ  
パスワードは●で表示されます。
- 3 機能選択リストをタップし、【ブラウズ】をタップ  
ショット一覧画面が表示されます。

パソコンの表示と一部異なります。本章では異なる部分について説明します。  
(パソコン表示と同じ部分は、32 ページを参照してください。)



- ① **機能選択リスト**：スマートフォンで行う機能を選択するドロップダウンリスト
  - ・ [ブラウズ]：プロキシファイルの一覧および再生
  - ・ [メタデータ]：メタデータの登録、編集および P2 カメラレコーダーへの設定 (→ 92、93)
  - ・ [P2 機器設定]：設定メニューファイルの P2 機器へのエクスポート (→ 100)
- ② **ヘルプ**：別ウィンドウでヘルプを表示
- ③ **[全て] / [フィルター済み]**：ショットの表示方法の設定
  - ・ [全て]：全て表示
  - ・ [フィルター済み]：検索をかけ絞り込みをしたショットのみ表示 (→ 49)
- ④ **[フィルター設定]**：ショットの検索 (→ 48)

**4 [更新] をタップ**

[New] のアイコンがついたショットが最近アップロードされたショットです。

**5 再生したいショットをタップし「▶」をタップ**

ショットが再生されます。

**ショットの検索**

検索条件を設定し表示するショットを絞り込むことができます。

準備：「スマートフォンでショットを見る」(→ 47) の手順1～3を行う

**1 [フィルター設定] をタップ**

## 2 検索したい項目をタップし [設定] をタップ

- ・検索されたショット一覧画面に戻ります。
- ・最大 4 つの検索項目を表示できます。検索方法は 36 ページを参照してください。  
(工場出荷時の項目 : [作成日]、[メディア ID]、[グループ ID]、[登録者])
- ・検索項目の変更はスマートフォンではできません。パソコンまたはタブレット端末で行ってください。(→ 37)



## プレイリストを保存する

作成したプレイリストは本アプリケーションに保存され、EDL (Edit Decision List) として本アプリケーションから取材現場のP2カメラレコーダーに送信されます。

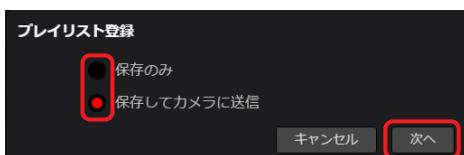
ただし、P2カメラレコーダーへの送信準備は、手順2で【保存してカメラに送信】を選んで保存した場合のみです。

### 1 アイテムボックスメニューバーの【登録】をクリック



### 2 プレイリスト保存方法を選択し、【次へ】をクリック

2種類の保存方法を選択する画面が表示されます。



#### 【保存のみ】：

プレイリストが本アプリケーションに保存されます。

編集作業を一時中断して、後から編集を再開したい場合に選びます。

#### 【保存してカメラに送信】：

プレイリストが本アプリケーションに保存されるときに同時に、P2カメラレコーダーへのプレイリスト送信準備状態になります。

### 3 保存するプレイリストのタイトルなどを入力し、【次へ】をクリック

\*は必須

① タイトル

② メモ

③ 転送先ディレクトリ  
ログインID  
パスワード

④ 全ユーザー  
dilocal  
psctest  
選択済みユーザー  
abcdef

⑤ カメラオペレーターにメール通知

⑥ アップロード期限  
2020年 5月  
16

## ① [タイトル] :

プレイリストに対するタイトル名（英数字 64 文字以内）

## ② [メモ] :

プレイリストに対するメモ（文字または数字 1,024 文字以内）

③ [Hi-Res 転送先]<sup>\*1</sup> :

<sup>\*1</sup> [保存のみ] を選んでプレイリストを保存した場合は表示されません。

本線ファイルのアップロード先の設定 (This Server、FTP/SFTP サーバー)

- ・本アプリケーションをアップロード先に設定する場合

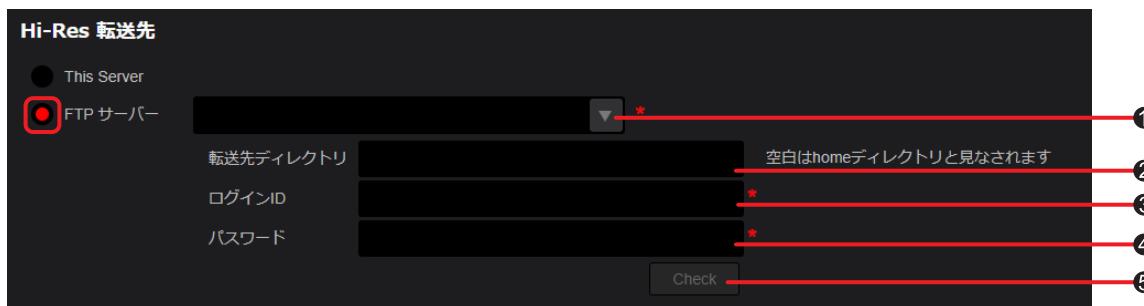
選択ボタンをクリックする。



- ・FTP/SFTP サーバーをアップロード先に設定する場合

選択ボタンをクリックしてアップロード先を設定する。

\* は必須



## ① [FTP サーバー] :

▼ をクリックし、サーバーの一覧よりアップロード先のサーバーのニックネームを選択 (→ 10)

## ② [転送先ディレクトリ] :

選択したサーバーの転送先ディレクトリ

変更したい場合は、別のディレクトリ名を入力してください。

空欄時、プレイリストは HOME ディレクトリ直下に転送されます。

## ③ [ログイン ID] :

サーバーのログイン ID

## ④ [パスワード] :

サーバーのログインパスワード

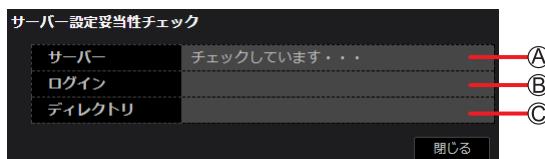
## ⑤ [Check] :

クリックし、設定したサーバーのディレクトリへの接続を確認

Ⓐ～Ⓒの接続または認証を確認後、[閉じる] をクリックして画面を閉じてください。

すべての項目が、"OK" 表示になりますと、[Check] → [Check] に変わります。

(1 つでも "X" がありますと、[Check] → [X Check] に変わります。)



## Ⓐ [サーバー] :

① で選択したサーバーに接続できるか確認

## Ⓑ [ログイン] :

③ で設定したユーザー ID および ④ で設定したパスワードが認証されるか確認

## Ⓒ [ディレクトリ] :

② で選択したディレクトリにアクセスできるか確認

確認中や確認結果の表示は、以下になります。

確認動作	表示
確認中：	チェックしています ...
確認成功：	OK
確認失敗：	X と失敗理由が表示 ([ディレクトリ] の確認失敗時のみ、[ディレクトリ作成] ボタン <sup>*2</sup> が表示)

\*2 ボタンをクリックすると、① で選択したサーバーにディレクトリが作成されます。

"OK" と表示されるか確認してください。ディレクトリ作成に失敗した場合は、再度ボタンをクリックしてください。

④ [アップロード完了通知先] <sup>\*1</sup> :

本線ファイルが本アプリケーションまたはサーバーにアップロードされたときに通知するユーザーの設定  
[全ユーザ] からユーザーを選び [追加] をクリックすると [選択済みユーザー] に移動します。アップロードの通知は [選択済みユーザー] の一覧に表示されているユーザーに送信されます。  
([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)  
・ログインユーザーはデフォルトで選ばれていますが削除できます。  
[選択済みユーザー] のユーザーをクリックし [削除] をクリックすると削除されます。

⑤ [カメラオペレーターにメール通知] <sup>\*1</sup> :

プレイリストが本アプリケーションに保存されたときや、本線ファイルが本アプリケーションまたはサーバーにアップロードされたときに、通知メールを本線ファイルのソースビデオを撮影したカメラオペレーターに送信する場合にチェック

⑥ [アップロード期限] <sup>\*1</sup> :

最長 2 週間まで設定できる本線ファイルのアップロード期限  
選んだ日付の背景は赤茶色になります。

\*1 [保存のみ] を選んでプレイリストを保存した場合は表示されません。

4 設定内容を確認し、[追加] <sup>\*2</sup> をクリック

作成したプレイリストが本アプリケーションに保存され、プレイリスト一覧画面に表示されます。

\*2 プレイリストの再編集（→ 53）時は [更新] と表示されます。



サムネイル	送信順序	タイトル	送信先	作成日時	ステータス	作成者	更新日時	メモ
	1	sample_playlist	This Server	2016/03/25 08:32:10	Ready	kenji	2016/03/25 08:32:10	サンプル

## ① [サムネイル] :

プレイリストを構成するサブショットのうち、アイテムボックスに最初に追加したサブショットの IN 点サムネイル画像

## ② [送信順序] :

P2 カメラレコーダーへプレイリストを送信する順番  
プレイリストを保存した日時で順位が付けられますが、転送前であれば順序の変更ができます。（→ 55）

## ③ [タイトル] :

手順 3 で入力したプレイリストのタイトル

## ④ [送信先] :

手順 3 で入力した本線ファイルをアップロードするサーバー

## ⑤ [作成日時] :

作成したプレイリストが本アプリケーションに保存された日時

## ⑥ [ステータス] :

プレイリストの状態

[Ready] : 本アプリケーションから P2 カメラレコーダーへプレイリストが転送されるのを待っている状態

[Accepted xx%] : P2 カメラレコーダーにプレイリストが転送され、本線ファイルのアップロードを待っている状態  
“xx%”は、P2 カメラレコーダーからのアップロード状況

[Requesting Abort] : ユーザーが本線ファイルのアップロードの中止を要求している状態

[Aborting] : 本アプリケーションから P2 カメラレコーダーへアップロードの中止を要求している状態

[Aborted] : 本アプリケーションが P2 カメラレコーダーがアップロードを中止したことを確認できた状態

[Done] : P2 カメラレコーダーから本線ファイルが、本アプリケーションまたはサーバーにアップロードされた状態

[Suspended] : プレイリストが本アプリケーションに保存され、P2 カメラレコーダーへの転送が保留された状態

[Failed] : 本線ファイルが期限までにアップロードされなかった、または P2 カメラレコーダーがサーバーのディレクトリを見つけられなかった状態

## ⑦ [作成者] :

プレイリストを作成して本アプリケーションに保存したユーザー

## ⑧ [更新日時] :

[ステータス] が更新された日時

## ⑨ [メモ] :

手順 3 で入力したプレイリストのメモ

## お知らせ

- プレイリストの [ステータス] をクリックすることでより詳細な状態を確認できます。
- 各項目の境界線をマウスでドラッグすると、表示幅を変更できます。
- 異なるメディアで撮影したショットから作成したプレイリストは、メディアごとに複数のプレイリストに自動的に分割され本アプリケーションに保存されます。

## プレイリスト一覧画面の表示

- 1 ホーム画面のメニューから [PLAYLIST] をクリック  
プレイリスト一覧画面が表示されます。



The screenshot shows the 'PLAYLIST' tab selected in the top navigation bar. Below it is a table with the following data:

サムネイル	送信順序	タイトル	送信先	作成日時	ステータス	作成者	更新日時	メモ
	1	sample_playlist	This Server	2016/03/25 08:32:10	Ready	kenji	2016/03/25 08:32:10	サンプル

## プレイリストの再編集

作成したプレイリストを再編集できます。

- 1 プレイリスト一覧画面で [ステータス] が [Ready]、[Aborted]、[Suspended] または [Failed] のプレイリストをクリックし  
[メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック  
プレイリスト作成画面が表示されます。



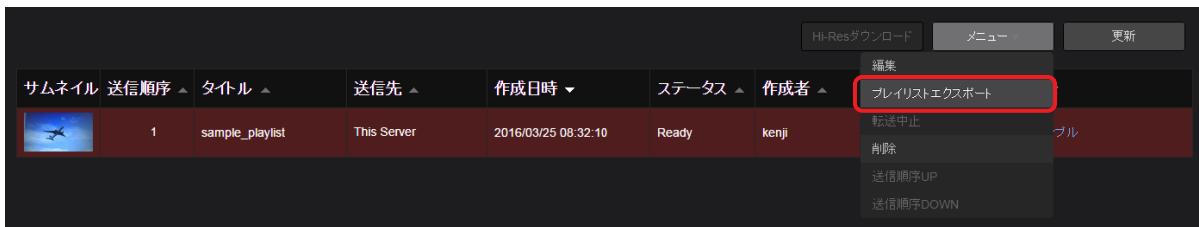
The screenshot shows the same Playlist List screen as before. A context menu is open over the first row, with the '編集' (Edit) option highlighted by a red box.

- 2 編集したいショットをクリックし、プレイリストを再編集

## プレイリストのダウンロード

作成したプレイリストまたはそこに含まれるショットのプロキシファイルを ZIP 形式のファイルでダウンロードできます。

### 1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをクリックし、[メニュー] をフルダウンして [プレイリストエクスポート] をクリック



### 2 プレイリストのダウンロードが必要なユーザーを選び [ダウンロード] をクリック

- ログインユーザーはデフォルトで選ばれており削除できません。
- [ダウンロード] をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。  
通知メールには、以下の情報が記載されています。
  - ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
  - ダウンロードに必要なユーザー名とワンタイムパスワード

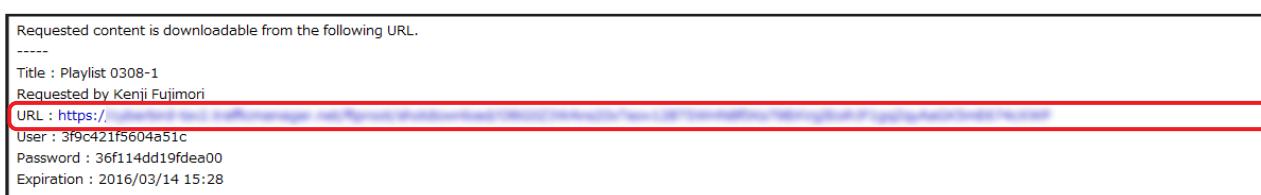


[通知ユーザリスト] の中からダウンロードが必要なユーザーをクリックし [追加] をクリックすると [通知ユーザ] に移動します。  
([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)

ダウンロードが不要な場合は [通知ユーザ] のユーザーをクリックし [削除] をクリックすると [通知ユーザリスト] に戻ります。

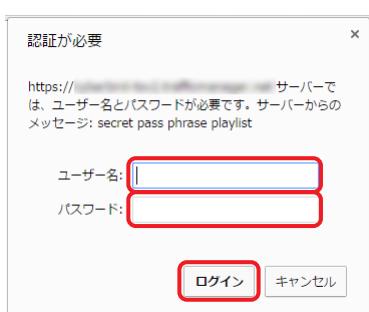
### 3 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。



### 4 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

プレイリストの ZIP ファイル (xxxx.zip) がダウンロードされパソコンに保存されます。



## プレイリストの削除

不要なプレイリストを削除することができます。

- 1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをクリックし、【メニュー】をプルダウンして【削除】をクリック



- 2 削除実行画面を確認し、【削除】をクリック

## プレイリスト転送順位の変更

本アプリケーションの保存されたプレイリストはP2カメラレコーダーに自動的に転送されますが、転送前であれば順序の変更ができます。

### 転送順位を上げる

- 1 プレイリスト一覧画面から任意のプレイリストをクリックし、【メニュー】をプルダウンして【送信順序 UP】をクリック



### 転送順位を下げる

- 1 プレイリスト一覧画面から任意のプレイリストをクリックし、【メニュー】をプルダウンして【送信順序 DOWN】をクリック



### お知らせ

- 転送順位が変更されるプレイリストは背景の色が青色になり、変更した後は黒色に戻ります。
- 転送順位を上げる／下げる場合、転送順位が最上位／最下位のプレイリストはクリックできません。

## 本線ファイルをダウンロードする

本アプリケーションに保存されたプレイリストは、P2 カメラレコーダーが通信可能な状態であれば自動転送されます。

P2 カメラレコーダーは、転送されたプレイリストに従って、本線ファイルから必要な部分を切り出し、本アプリケーションまたは指定したサーバーに自動的にアップロードします。

編集者は本線ファイルをパソコンにダウンロードし、放送コンテンツとして使用することができます。

### プレイリストの P2 カメラレコーダーへの自動転送

プレイリスト画面の【ステータス】が【Ready】から【Accepted】になっていれば、編集した情報は正常に P2 カメラレコーダーへ送信されています。

画面は 30 秒ごとに自動で更新されます。P2 カメラレコーダーから本線ファイルのアップロードが完了し、画面の表示が【Accepted】から【Done】になるまでお待ちください。

画面中の【更新】をクリックすると、ステータスが【Accepted】から【Done】に変わることがあります。

									Hi-Resダウンロード	メニュー ▾	更新
サムネイル	送信順序 ▾	タイトル ▾	送信先 ▾	作成日時 ▾	ステータス ▾	作成者 ▾	更新日時 ▾	メモ			
	1	sample_playlist	This Server	2016/03/25 08:32:10	Accepted 0%	kenji	2016/03/25 08:32:10	サンプル			

現在のアップロード状況が表示されます。

#### お知らせ

【ステータス】が【Suspended】の場合、自動転送されません。

- P2 カメラレコーダーへプレイリストの送信を有効にするには【メニュー】をプルダウンして【編集】をクリック、必要に応じて再編集の後、【登録】をクリックし【保存してカメラに送信】を選んでください。(→ 50)

下記の操作により、P2 カメラレコーダーからの本線ファイルのアップロードを中止できます。

1. プレイリスト一覧画面で【ステータス】が【Accepted】のファイルをクリック  
選んだファイルの背景は赤茶色になります。
2. 【メニュー】をプルダウンして【転送中止】をクリック

									Hi-Resダウンロード	メニュー ▾	更新
サムネイル	送信順序 ▾	タイトル ▾	送信先 ▾	作成日時 ▾	ステータス ▾	作成者 ▾					
	1	sample_playlist	This Server	2016/03/25 08:32:10	Ready	kenji			転送中止		

【ステータス】が【Requesting Abort】から【Aborting】または【Aborted】に変わります。

ステータスの詳細については「プレイリストを保存する」(→ 50) の手順 4-⑥ をご覧ください。

【ステータス】が【Aborted】に変わると、P2 カメラレコーダーの本線ファイルのアップロードは中止となります。

**本線ファイルの本アプリケーション、FTP/SFTP サーバーへのアップロード**

[ステータス] が [Accepted] から [Done] に変わると、P2 カメラレコーダーから本アプリケーション、指定した FTP/SFTP サーバーへの本線ファイルのアップロードが完了となります。

本線ファイルを本アプリケーションへアップロードしている場合は、2 日後に自動的に削除されます。

ZIP ファイルは、以下の 3 つのファイルから構成されます。

- ・本線ファイル
- ・本線ファイルの編集情報を記述したプレイリストファイル
- ・「プレイリストを保存する」で設定した [メモ] と [タイトル] のテキストファイル (→ 50)

サムネイル	送信順序	タイトル	送信先	作成日時	ステータス	作成者	更新日時	メモ
	1	sample_playlist_3	This Server	2016/03/25 09:02:46	Ready	kenji	2016/03/25 09:02:46	サンプル3
		sample_playlist_2	This Server	2016/03/25 08:48:26	Accepted 0%	kenji	2016/03/25 08:56:36	サンプル2
		sample_playlist	This Server	2016/03/25 08:32:10	Done	kenji	2016/03/25 08:57:49	サンプル

「プレイリストを保存する」で設定した [アップロード完了通知先] の [選択済みユーザー] には、本線ファイルアップロード完了の通知メールが送信されます。本アプリケーションへ本線ファイルがアップロードされた場合、ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL、ユーザー名とワンタイムパスワードの情報を含む通知メッセージ（以下参照）が送信されます。

ただし、FTP/SFTP サーバーへアップロードした場合は、ユーザー名、ワンタイムパスワード、ダウンロード有効期限などは記載されていません。

Hi-Res upload has been finished.

-----  
Title : Playlist 0308-1  
Requested by Kenji Fujimori  
URL : [https://\[REDACTED\]](https://[REDACTED])  
User : 0e36404aa160f280  
Password : 84ab5c58602cf261  
Expiration : 2016/03/10 12:52  
Message:  
test shooting

また、「プレイリストを保存する」(→ 50) の手順 3 で [カメラオペレーターにメール通知] にチェックを入れると、本線ファイルの元となった映像を撮影したカメラオペレーターにも、本線ファイルアップロード完了の通知メールが送信されます。

ただし、この通知メールにはダウンロードするための URL などは記載されておらず、本線ファイルアップロード完了を通知する内容のメールになります。

**お知らせ**

[ステータス] が [Failed] の場合、アップロード完了期限までにアップロードができていません。

プレイリスト作成者に、完了期限を過ぎていても本線ファイルがアップロードされていない旨の通知メールが送信されます。

● P2 カメラレコーダーのメディアに、プレイリスト作成する際の元となったショットが存在しているか確認後、再度プレイリストを作成し、保存し直してください。

## 本線ファイルのパソコンへのダウンロード

本線ファイルのダウンロード方法は2通りあります。(本アプリケーションへ本線ファイルをアップロードした場合のみ)

- ・本アプリケーションにログインして、プレイリスト一覧画面からダウンロードする方法
- ・通知メールのURLをクリックし、ユーザー名とパスワードを入力してアクセスしダウンロードする方法

### プレイリスト一覧からダウンロード

プレイリストを作成したユーザーでログインし、プレイリスト一覧画面で[送信先]が[This Server]で[ステータス]が[Done]の本線ファイルをダウンロードします。

本線ファイルのダウンロードは、[コンテンツダウンロード]を[有効]に設定しているユーザーが行えます。(→14)

#### 1 ホーム画面のメニューから[PLAYLIST]をクリック



#### 2 プレイリスト一覧画面で、[送信先]が[This Server]で[ステータス]が[Done]のプレイリストをクリックし、[Hi-Resダウンロード]をクリック

本線ファイルのZIPファイル(xxx.zipのxxxはプレイリストのタイトル名)がダウンロードされパソコンに保存されます。

									Hi-Resダウンロード	メニュー ▾	更新
サムネイル	送信順序	タイトル	送信先	作成日時	ステータス	作成者	更新日時	メモ			
	1	sample_playlist_3	This Server	2016/03/25 09:02:46	Ready	kenji	2016/03/25 09:02:46	サンプル3			
		sample_playlist_2	This Server	2016/03/25 08:48:26	Accepted 0%	kenji	2016/03/25 08:56:36	サンプル2			
		sample_playlist	This Server	2016/03/25 08:32:10	Done	kenji	2016/03/25 08:57:49	サンプル			

#### お知らせ

- 本線ファイルのアップロードから2日後に、本線ファイルは消去されます。

## 通知メールの URL からダウンロード

本線ファイルのアップロードが完了すると、「プレイリストを保存する」(→ 50) で設定した [アップロード完了通知先] の [選択済みユーザー] には、通知メールが送信されます。

本アプリケーションへ本線ファイルをアップロードした場合は、以下の内容が記載された通知メールが送信されます。以下に記載の、手順 1 と 2 に従い、本線ファイルをダウンロードしてください。

- ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
- ダウンロードページへのアクセス時に必要なユーザー名とワンタイムパスワード

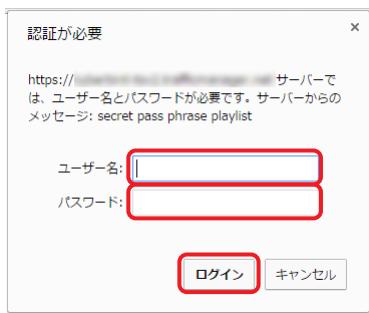
### 1 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

```
Hi-Res upload has been finished.
-----
Title : Playlist 0308-1
Requested by Kenji Fujimori
URL : https://
User : 0e36404aa160f280
Password : 84ab5c58602cf261
Expiration : 2016/03/10 12:52
Message:
test shooting
```

### 2 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

本線ファイルの ZIP ファイル (xxx.zip の xxx はプレイリストのタイトル名) がダウンロードされパソコンに保存されます。



### お知らせ

- 通知メールが送付されて 2 日後に、本線ファイルは消去されます。
- 本線ファイルを FTP/SFTP サーバーへアップロードしている場合、ファイルは通知メールに記載されている URL へアップロードされています。

## P2 デバイスの状態表示と位置表示

本アプリケーションに登録済みの P2 デバイス（例えば、P2 カメラレコーダー）が、本アプリケーションと接続を確立しているか、またはプロキシファイルや本線ファイルを本アプリケーションに転送中であるなど P2 カメラレコーダーの状態を本アプリケーションで確認できます。（下記）

また、P2 カメラレコーダーがある位置\*を地図上に表示することもできます。（→ 61）

\*P2 カメラレコーダー側で GPS を有効にしている場合

### 1 ホーム画面のメニューから [DEVICES] をクリック



### 2 [状態一覧] をクリック

ログインユーザーに関連づけられた P2 デバイスグループ（→ 14）に所属する P2 カメラレコーダーの状態一覧画面が表示されます。画面は 30 秒ごとに最新情報に更新されます。

型番	オペレータ	Rec	アップロード	メディア	バッテリー	最終更新日時
AJ-PX270	kenji			BBC14E0009		2016/03/16 15:28:41

#### ① [マップ] :

P2 カメラレコーダーの位置を地図上に表示させたい場合にクリックしてチェックボックスにチェック（→ 61）  
P2 カメラレコーダーから GPS 情報が本アプリケーションに送信されている場合のみチェックできます。

#### ② [オンライン] :

P2 カメラレコーダーの接続状態の表示

- （緑色）：接続中
- （灰色）：未接続

#### ③ [サムネイル] :

P2 カメラレコーダーが撮影している映像のサムネイル

#### ④ [ニックネーム] :

デバイス登録したときに設定した P2 デバイスのニックネーム（→ 21）

#### ⑤ [型番] :

デバイス登録時に自動的に入力された P2 デバイスの型番（→ 21）

#### ⑥ [オペレータ] :

P2 カメラレコーダーのオペレータ名

#### ⑦ [Rec] :

記録中かどうかの状態表示

- （赤色）：記録中
- 非表示：記録中でない

#### ⑧ [アップロード] :

P2 カメラレコーダーから本アプリケーションに転送中／転送待ちのプロキシファイルおよび本線ファイルの数  
[Live] と表示されている場合は、ストリーミング中です。

転送中：青色かつ\*が表示

転送待ち：灰色

#### ⑨ [メディア] :

P2 カメラレコーダーに挿入されている P2 カードのシリアル No.

#### ⑩ [バッテリー] :

バッテリー残量または AC アダプターの接続状態の表示

: バッテリー残量を 6 段階で表示します。

: 満充電

: 充電要

: AC アダプター接続中

#### ⑪ [最終更新日時] :

P2 カメラレコーダーが最後に更新された日時

### お知らせ

- ▲▼のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- [Q 検索] 欄に文字を入力すると [ニックネーム]、[型番]、[オペレータ] および [メディア] の絞り込みができます。
- P2 カメラレコーダーが、本アプリケーションと未接続の状態になってしまっても、[オンライン] の更新には時間がかかる場合があります。
- CX カメラシリーズのとき、[アップロード] に転送待ちおよびファイル数は表示されません。

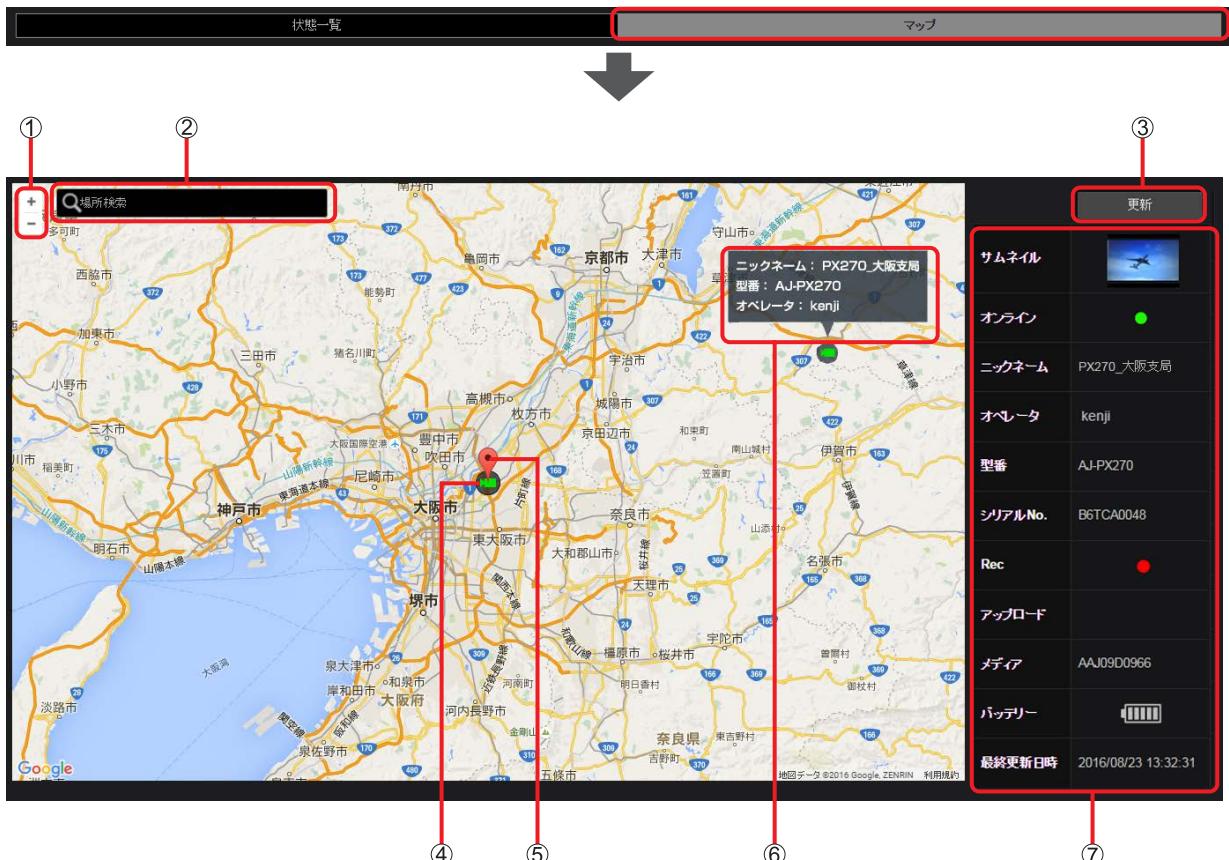
## P2 デバイスの位置表示

### 1 ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] をクリック



### 2 [マップ] をクリック

[マップ] のチェックボックスにチェックマークを付けた (→ 60) P2 カメラレコーダーの位置が地図上に表示されます。画面は 30 秒ごとに最新情報に更新されます。



#### ① 拡大／縮小ボタン：

クリックして地図を拡大／縮小

#### ② [Q. 場所検索]：

地名入力で表示場所を変更

#### ③ [更新]：

クリックすると、表示中の地図を更新

#### ④ P2 カメラレコーダーアイコン：

P2 カメラレコーダーの現在位置

緑色のアイコン：本アプリケーションと接続中

灰色のアイコン：本アプリケーションと未接続

- アイコンをクリックすると、ピン (⑤) と詳細情報 (⑦) が表示されます。アイコンやピン以外をクリックすると、表示が消えます。
- アイコンにマウスポンターを置くと [ニックネーム]、[型番] および [オペレータ] がポップアップ (⑥) 表示されます。

#### お知らせ

- 地図上でドラッグすることにより、表示範囲を変更できます。

- P2 カメラレコーダーから GPS 情報が取得できない状態が 1 時間以上続いた場合、地図上には表示されません。

## ストリーミング (RTMP/SRT)

本アプリケーションを利用してストリーミング配信先を登録後、P2 カメラレコーダーに配信先 URL を本アプリケーションから通知し、配信できます。配信方法は 2 通りあります。

- ・本アプリケーションを操作して、ストリーミング配信を開始する (→ 64)
- ・P2 カメラレコーダーを操作して、ストリーミング配信を開始する (→ 64)

### ストリーミング配信画面

#### 1 ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] をクリック



#### 2 [Live] をクリック

ストリーミング配信画面が表示されます。



##### ① [開始] / [停止] ボタン :

[開始] をクリックするとストリーミング配信が開始され、[停止] をクリックすると配信が停止されます。

[開始] をクリックできない時は、以下のいずれかをおこなってください。

- ・P2 カメラレコーダーの録画を停止する
- ・③ [URL 編集] をクリックして URL を入力する

##### ② [状態] :

[Live-RTMP] : P2 カメラレコーダーから RTMP 配信サーバーなどへのストリーミング配信 (RTMP) 中。

[SRT] : P2 カメラレコーダーから SRT 配信サーバーなどへのストリーミング配信 (SRT) 中。

空白 : P2 カメラレコーダーが録画中などの理由でストリーミングできない。

[Stand by] : ストリーミング可能だが、ストリーミング配信していない。

##### ③ [URL 編集] ボタン :

P2 カメラレコーダーを選択後、ボタンをクリックして、配信先のサーバーの URL を入力します。 (→ 63)

##### ④ [URL] :

③で入力した URL とストリーム名が「/」で結合したアドレスが表示されます。

例えば、入力した URL を rtmp://c.rtmp.zzzzz.com/live2、ストリーム名を 1a2b-3c4d-5e6f-7g8h とすると、

④の URL は、rtmp://c.rtmp.zzzzz.com/live2/1a2b-3c4d-5e6f-7g8h となります。

##### ⑤ [RTMP URL 通知] / [SRT URL 通知] ボタン :

[RTMP URL 通知] または [SRT URL 通知] をクリックすると、P2 カメラレコーダーに ④ の URL が通知されます。

[RTMP URL 通知] または [SRT URL 通知] をクリックできない時は、以下のいずれかをおこなってください。

- ・P2 カメラレコーダーのストリーミング配信を停止する
- ・P2 カメラレコーダーをオンライン状態にする
- ・③ [URL 編集] をクリックして URL を入力する

①～⑤以外の項目は、「P2 デバイスの状態表示と位置表示」(→ 60) の手順 2 の項目と同様です。

## ストリーミング配信 (RTMP/SRT) 先を登録する

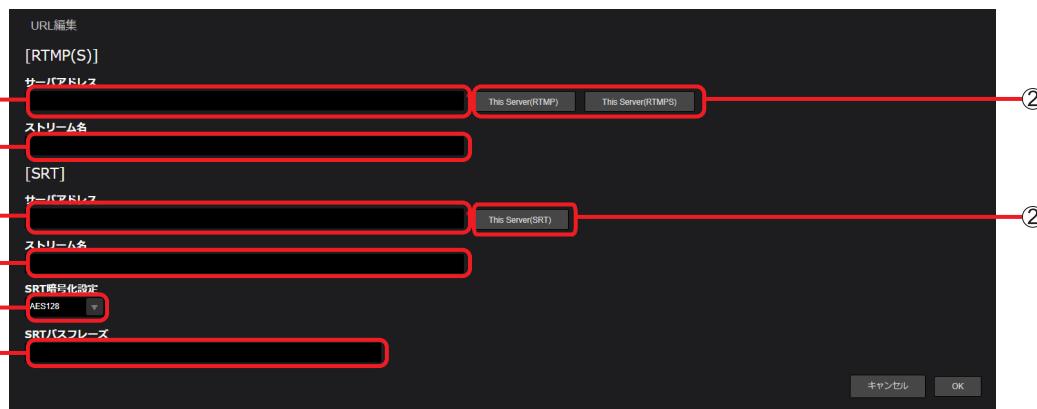
ストリーミング配信 (RTMP/SRT) したい P2 カメラレコーダーが、配信 (RTMP/SRT) していない時に URL の登録ができます。

準備：ストリーミング配信画面を表示する（→ 62）

- 1 ストリーミング配信したい P2 カメラレコーダーをクリックし、[URL 編集] をクリック  
ストリーミング配信先の設定画面が表示されます。



- 2 ストリーミング配信先の URL を入力し、[OK] をクリック



① [サーバアドレス] :

入力ボックスをクリックし、配信先のサーバーの URL を半角英数字 1024 字以内で入力します。

- ・ストリーム名が含まれている URL を入力する場合、③ [ストリーム名] の入力は不要です。  
入力可能な URL :  
rtmp://、rtmps://、srt://

② URL 設定ボタン :

クリックすると STREAM HUB 機能（→ 75）で使用するサーバーアドレスが設定されます。

[RTMP(S)] と [SRT] の個々に設定できます。

- ・「STREAM HUB 設定」（→ 12）で共通キーが設定されていない場合は設定されません。
- ・カメラからのストリーミングを開始するには、事前に「STREAM HUB の設定」（→ 77）より、対象となるカメラをパターンファイルに登録する必要があります。

③ [ストリーム名] :

入力ボックスをクリックし、配信先のストリーム名を半角英数字 1024 字以内で入力します。

④ [SRT 暗号化設定] :

暗号化形式の選択

- [OFF] (デフォルト設定)
- [AES128]
- [AES192]
- [AES256]

⑤ [SRT パスフレーズ] :

- ④ [SRT 暗号化設定] を [OFF] 以外にすると表示されます。

暗号化設定のパスフレーズを入力します。

\*入力できる文字：半角英数字、- (ハイフン)、\_ (アンダーバー) (10 ~ 79 文字以内)

### 注意点

- 入力した URL とストリーム名は結合したアドレスで、[URL] に表示されます。（→ 62）

**ストリーミング配信を開始**

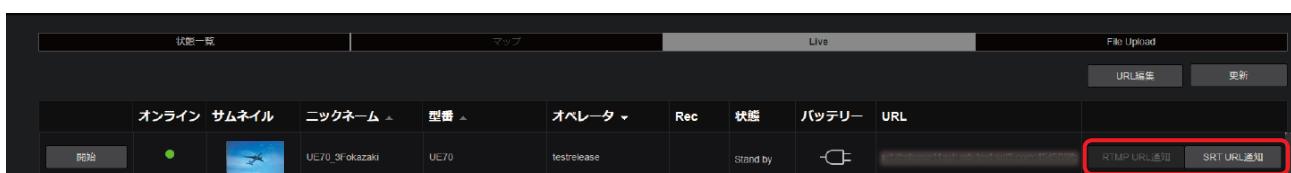
準備：ストリーミング配信先を登録し、ストリーミング配信画面を表示する（→ 62）

**本アプリケーションからストリーミング配信を開始****1 [開始] をクリック**

- ・ストリーミング配信が開始されます。
- ・ボタンが [停止] に変更されますので、配信を停止する場合は [停止] をクリックしてください。

**P2 カメラレコーダーからストリーミング配信を開始****1 ストリーミング配信したい P2 カメラレコーダーの [RTMP URL 通知] または [SRT URL 通知] をクリック**

登録したストリーミング配信先のサーバーの URL が P2 カメラレコーダーに通知登録されます。

**2 P2 カメラレコーダーで配信を開始**

詳しくは、P2 カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

**お知らせ**

- 配信先が、STREAM HUB 機能（→ 75）で使用するサーバーアドレスで、デバイスのストリーミングが 4K のとき受信が停止されます。

## ファイルのアップロード (CX シリーズカメラ)

File Upload 画面で CX シリーズカメラで撮影したファイル (Proxy/Hi-Res)、および MOV ファイル (Hi-Res) を本アプリケーションへ転送します。本アプリケーション以外に、FTP/SFTP サーバーにもアップロードできます。

\* 事前にカメラ本体の日時設定を設定してください。

### File Upload 画面

- 1 ホーム画面のメニューから [DEVICES] をクリック



- 2 [File Upload] をクリック

登録しているカメラの一覧画面が表示されます。

オンライン	ニックネーム	型番	オペレータ	Rec	バッテリー	転送設定	転送モード	P2	MOV	転送先	転送期間	Hi-Res保存期間
●	CX4000_ES1-36	AJ-CX4000	richard		開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	14 日間	1 日間	
●	AJ-PX270-sol2-1	AJ-PX270	richard		開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	14 日間	1 日間	
●	AJ-PX298_richard	AJ-PX298MC	richard		開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	14 日間	1 日間	
●	CX350_ES2-3	AG-CX350	richard		開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	Richard_Ftp_01	1 日間	1 日間	
●	CX350_ES2-20	AG-CX350	richard		開始	自動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	1 日間	1 日間	
●	CX350_ES1-51	AJ-UPX360M	richard		開始	自動	Proxy	Hi-Res	This Server	1 日間	1 日間	

① [メニュー] : [設定] : 転送の設定  
[コンテンツ一覧] : 転送の操作と転送結果の表示

② [転送設定] : [開始] : 転送開始状態 (デフォルト設定)  
[一時停止] : 転送一時停止状態

下記の項目は「転送の設定」(→ 66) で設定できます。

③ [転送モード] (→ 67)  
④ [P2] (→ 66)  
⑤ [MOV] (→ 66)  
⑥ [転送先] (→ 66)  
⑦ [転送期間] (→ 67)  
⑧ [Hi-Res 保存期間] (→ 67)

## 転送の設定

準備：「File Upload 画面」（→ 65）の手順 1～2 を行う

### 1 アップロードするカメラをクリック

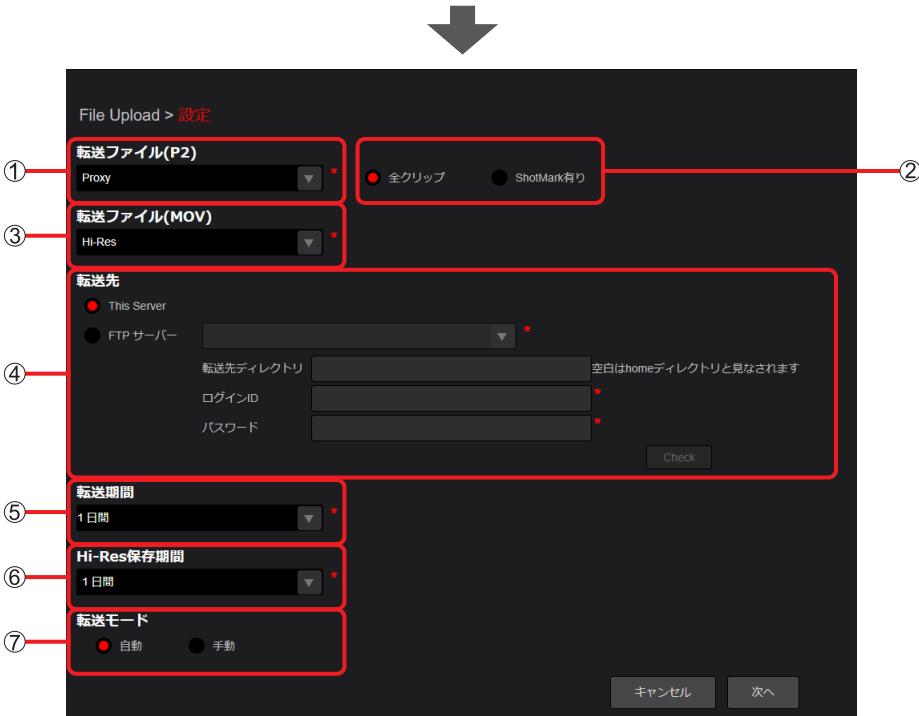
選択したカメラは背景が赤茶色になります。

### 2 [メニュー] をプルダウンして [設定] をクリック

ファイルの転送ができないカメラは選択できません。  
ファイルのアップロードの設定画面が表示されます。



オンライン	ニックネーム	型番	オペレータ	Rec	バッテリー	転送設定	転送モード	P2	MOV	転送先	転送期間	Res保存期間
●	AJ-PX270-sol2-1	AJ-PX270	richard		充電							
●	AJ-PX298_richard	AJ-PX298MC	richard		充電							
●	CX4000_ES1-36	AJ-CX4000	richard		充電	開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	14 日間	1 日間
●	CX350_ES2-20	AG-CX350	richard		充電	開始	自動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	1 日間	1 日間
●	CX350_ES2-3	AG-CX350	richard			開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	Richard_Ftp_01	14 日間	1 日間
●	CX350_ES1-51	AJ-UPX360M	richard			開始	自動	Proxy	Hi-Res	This Server	1 日間	1 日間



### 3 転送先やファイルの種類と期間を設定し [次へ] をクリック

\* は必須

#### ① [転送ファイル (P2)] : 転送するファイル

[Proxy] (デフォルト設定)

[Hi-Res]

[無し]

#### ② 転送ファイルの選択

[全クリップ] (デフォルト設定)

[ShotMark 有り]\*

\* カメラで記録ファイルに ShotMark を付与したファイルのみが転送されます。

#### ③ [転送ファイル (MOV)] : 転送するファイル

[Hi-Res] (デフォルト設定)

[無し]

#### ④ [転送先]

[This Server] (デフォルト設定)

[FTP サーバー]

⑤ [転送期間]

[1日間]（デフォルト設定）／[3日間]／[5日間]／[7日間]／[14日間]

ファイルの記録日時より転送するファイルを指定できます。

転送するファイルの記録日時が現在時刻より転送期間分、過去のファイルを転送します。

⑥ [Hi-Res 保存期間]

[1日間]（デフォルト設定）／[3日間]／[5日間]／[7日間]／[14日間]

[転送先] が [This Server] のときに設定できます。

⑦ [転送モード]

[自動]：全てのファイルを自動で転送する（デフォルト設定）（→ 68）

[手動]：手動で選択したファイルを転送する（→ 69）

**4 編集が完了したら [次へ] をクリック**

**5 内容を確認し [更新] をクリック**

**お知らせ**

● 本機能でアップロードされたファイルのホーム画面のショットリストへの表示について

- P2 記録：カメラのメニュー設定（PROXY REC）が ON のとき、カメラで作成したプロキシファイルが表示されます。  
カメラのメニュー設定（PROXY REC）が OFF のとき、P2 記録ファイルから生成された低ビットレートのファイルが表示されます。
- MOV 記録：MOV ファイルから生成された低ビットレートのファイルが表示されます。
- FTP/SFTP サーバーに転送時は表示されません。
- ショットリストのサムネイルの下に [F] アイコンが表示されます。（→ 32）

## ファイルの転送

### 自動転送

準備：「File Upload 画面」（→ 65）の手順 1～2 を行う

#### 1 アップロードするカメラをクリック

選択したカメラは背景が赤茶色になります。

#### 2 [メニュー] をプルダウンして [コンテンツ一覧] をクリック

ファイルの転送ができないデバイスは選択できません。

カメラに記録／保存されている転送中のファイルが一覧表示されます。上から順に設定したサーバーへ転送されます。

転送が完了するとホーム画面のショットリストにファイルが表示されます。

- ・ただし、カメラのメニュー設定（PROXY REC）が OFF の場合は P2 (Proxy) ファイルは転送されません。

- ・4K 映像を記録した MOV ファイルは、転送先が [This Server] のとき、転送されません。

状態一覧		マップ		Live		File Upload						
オンライン	ニックネーム	型番	オペレータ	Rec	バッテリー	転送設定	転送モード	P2	MOV	転送先	転送状況	Res保存期間
●	AJ-PX270-sd2-1	AJ-PX270	richard		充電						未転送	コンテンツ一覧
●	AJ-PX298_richard	AJ-PX298MC	richard		充電						未転送	コンテンツ一覧
●	CX4000_ES1-36	AJ-CX4000	richard		充電	開始	自動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	1 日間	1 日間
●	CX350_ES2-20	AG-CX350	richard		充電	開始	自動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	1 日間	1 日間
●	CX350_ES2-3	AG-CX350	richard			開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	Richard_Ftp_01	14 日間	1 日間
●	CX350_ES1-51	AJ-UPX360M	richard			開始	自動	Proxy	Hi-Res	This Server	1 日間	1 日間



ニックネーム : CX4000_ES1-36 転送ファイル (P2) : Hi-Res (MOV) : Hi-Res 転送モード : 自動 転送先 : This Server											
転送ファイル				転送完了				未転送			
Status	Name	Shot ID	Slot No.	Date	Time	Size(MB)	Duration	記録	Proxy	ShotMark	Operation
Uploading 39%	150VP2MK	060A2B34010101050600	1	2021-01-05	19:35:25	-	13	P2	ON	ON	
Next	151MM1GA	060A2B44010101050600	1	2021-01-05	19:46:32	1586.7	-	MOV	-	-	
Waiting	152NL401	060A2B34050101050600	1	2021-01-05	19:48:35	-	3	P2	-	-	
Waiting	152NL403	060A2B34050101050600	1	2021-01-05	15:20:07	-	9	P2	-	ON	
Waiting	153OU3HH	060A2B36050101050600	1	2021-01-05	19:03:32	1355.7	-	MOV	-	-	
Waiting	154CP5LH	060A2B36050101050600	1	2021-01-05	15:20:24	-	6	P2	ON	-	

キャンセル

## 手動転送

準備：「File Upload 画面」(→ 65) の手順 1～2 を行う

### 1 アップロードするカメラをクリック

選択したカメラは背景が赤茶色になります。

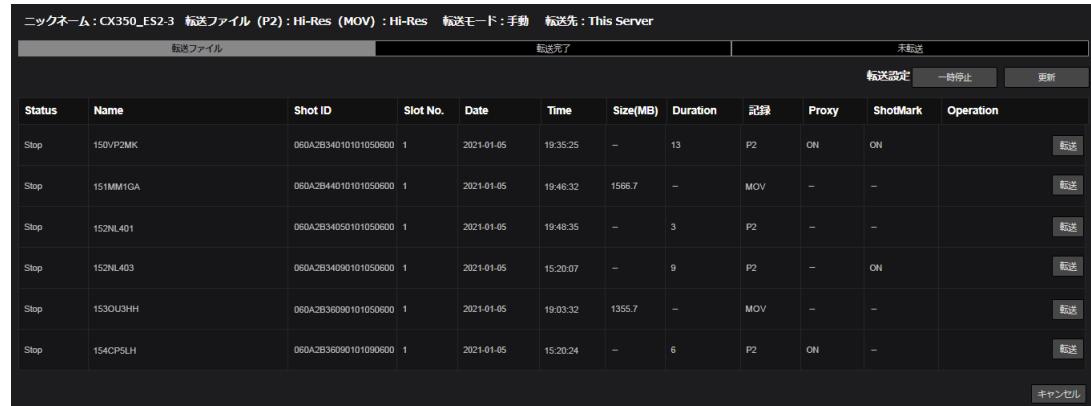
### 2 [メニュー] をプルダウンして [コンテンツ一覧] をクリック

ファイルの転送ができないデバイス、またはカメラがオフラインの場合は選択できません。

カメラに記録／保存されている転送待ちのファイルが一覧表示されます。



状態一覧		マップ		Live		File Upload						
オンライン	ニックネーム	型番	オペレータ	Rec	バッテリー	転送設定	転送モード	P2	MOV	転送先	Res保存期間	
●	AJ-PX270-sol2-1	AJ-PX270	richard		充電							
●	AJ-PX298_richard	AJ-PX298MC	richard		充電							
●	CX4000_ES1-36	AJ-CX4000	richard		充電	開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	1日間	1日間
●	CX350_ES2-20	AG-CX350	richard		充電	開始	自動	Hi-Res	Hi-Res	This Server	1日間	1日間
●	CX350_ES2-3	AG-CX350	richard			開始	手動	Hi-Res	Hi-Res	Richard_Ftp_01	14日間	1日間
●	CX350_ES1-51	AJ-UPX360M	richard			開始	自動	Proxy	Hi-Res	This Server	1日間	1日間

ニックネーム : CX350_ES2-3 転送ファイル (P2) : Hi-Res (MOV) : Hi-Res 転送モード : 手動 転送先 : This Server												
転送ファイル				転送完了				未転送				
Status	Name	Shot ID	Slot No.	Date	Time	Size(MB)	Duration	記録	Proxy	ShotMark	Operation	転送
Stop	150VP2MK	060A2B34010101050600	1	2021-01-05	19:35:25	-	13	P2	ON	ON		<button>転送</button>
Stop	151MM1GA	060A2B44010101050600	1	2021-01-05	19:46:32	1586.7	-	MOV	-	-		<button>転送</button>
Stop	152NL401	060A2B34050101050600	1	2021-01-05	19:48:35	-	3	P2	-	-		<button>転送</button>
Stop	152NL403	060A2B34090101050600	1	2021-01-05	15:20:07	-	9	P2	-	ON		<button>転送</button>
Stop	153OU3HH	060A2B36090101050600	1	2021-01-05	19:03:32	1355.7	-	MOV	-	-		<button>転送</button>
Stop	154OPSLH	060A2B36090101050600	1	2021-01-05	15:20:24	-	6	P2	ON	-		<button>転送</button>

### 3 [転送] をクリック

[転送] ボタンをクリックすると転送対象のファイルに変わり、上から順に設定したサーバーへ転送されます。

転送が完了するとホーム画面のショットリストにファイルが表示されます。

- ただし、カメラのメニュー設定 (PROXY REC) が OFF の場合は P2 (Proxy) ファイルは転送されません。
- 4K 映像を記録した MOV ファイルは、転送先が [This Server] のとき、転送されません。

## 転送ファイル一覧

カメラに記録／保存されているファイル情報が一覧表示されます。

[転送モード] ⑭ が [自動] の場合、一覧表示したファイルが順に転送されます。

[転送モード] ⑭ が [手動] の場合、[転送] ボタンをクリックすると、転送対象のファイルに設定されます。

ファイルの記録日時より 2 週間経過したファイルはリストより削除されます。

Status	Name	Shot ID	Slot No.	Date	Time	Size(MB)	Duration	Record	Proxy	ShotMark	Operation
Uploading 39% Next	150V/P2MK 151MM1GA	060A2B34010101050600 060A2B44010101050600	1 1	2021-01-05 2021-01-05	19:35:25 19:46:32	~ 1566.7	13 ~	P2 MOV	ON ~	ON ~	<input type="button" value="Cancel"/> <input type="button" value="Transfer"/> <input type="button" value="Delete"/>
Waiting Waiting	152NL401 152NL403	060A2B34050101050600 060A2B34090101050600	1 1	2021-01-05 2021-01-05	19:46:35 15:20:07	~ ~	3 9	P2 P2	~ ON	~ ~	<input type="button" value="Transfer"/> <input type="button" value="Delete"/>
Stop Stop	153OU3HH 154CPSLH	060A2B36090101050600 060A2B36090101090600	1 1	2021-01-05 2021-01-05	19:03:32 15:20:24	1355.7 ~	~ 6	MOV P2	~ ON	~ ~	<input type="button" value="Transfer"/> <input type="button" value="Delete"/>

### ① [転送設定]

[開始] ボタン： ファイルの転送を開始します。  
[一時停止] ボタン： ファイルの転送を一時停止します。

### ② [Status]

[Uploading xx%]： 転送ファイルの進捗  
"xx%" は、カメラレコーダーからのアップロード状況  
[Ready]： 転送待ち状態  
[Next]： 次に転送されるファイル  
[Waiting]： 転送待ちファイル  
[Stop]： 転送停止  
[Pending]： 転送対象外のファイル

### ③ [Name]

ファイル名表示

### ④ [Shot ID]

転送するショットの ID

### ⑤ [Slot No.]

ファイルが記録されているカメラのスロット No. 表示

### ⑥ [Date]

ファイルの撮影日

### ⑦ [Time]

ファイルの撮影時間

### ⑧ [Size(MB)]

ファイルサイズ

- P2 ファイルは「-」で表示されます。

### ⑨ [Duration]

ファイルの記録時間 (秒)

- MOV ファイルは「-」で表示されます。

### ⑩ [記録]

[P2]： P2 記録ファイル

[MOV]： MOV 記録ファイル

[4KMOV]： 4K で記録された MOV 記録ファイル

### ⑪ [Proxy]

[ON]： カメラはプロキシファイルの記録をしている

[−]： カメラはプロキシファイルの記録をしていない

### ⑫ [ShotMark]

[ON]： カメラが記録したファイルに ShotMark が付与されている

[−]： カメラが記録したファイルに ShotMark が付与されていない

### ⑬ [Operation]

[Cancel] ボタン： 転送をキャンセルする

クリックすると転送がキャンセルされ、指定したファイルリストは未転送ファイル画面に移動します。

[↑] / [↓] ボタン： 転送の順番を変更する

クリックしたファイルの転送順位が上下に 1 つ入れ替わります。

[Next] ボタン： クリックするとアップロード中のファイルの次に転送順位が移動します。

[転送] ボタン： 転送を開始する

[転送モード] が [手動] のときに表示されます。

クリックするとファイルが転送対象のファイルに変わります。

- [転送モード] ⑭ (→ 67) が [自動] の場合、ファイルが順に転送されます。

- [転送モード] が [手動] の場合、[転送] ボタンをクリックすると、転送対象のファイルに設定されます。

## 転送ファイルのダウンロード

準備：【転送完了】タブをクリックして表示を切り替える

転送結果が一覧表示され、ファイルをダウンロードできます。

本線ファイルのダウンロードは、【コンテンツダウンロード】を【有効】に設定しているユーザーが行えます。（→ 14）

Picture	クリップ ID	Name	Shot ID	Date	Time	Size(MB)	Duration	転送先	転送ファイル	Hi-Res保存期限	Proxy保存期限
②	060A2B34010101050	00251T	060A2B34010101050	2020-12-23	13:55:20	97.5	128	This Server	P2 Hi-Res	2020-12-24 08:53:48	—
③	060A2B34010101050	0026DC	060A2B34010101050	2020-12-23	13:57:29	97.5	128	This Server	P2 Proxy	—	2021-01-06 05:20:18
④	060A2B34010101050	00273T	060A2B34010101050	2020-12-23	13:59:37	97.5	128	This Server	P2 Proxy	—	2021-01-06 05:27:14
⑤	060A2B34010101050	0028NY	060A2B34010101050	2020-12-23	14:01:46	56.1	73	This Server	P2 Proxy	—	2021-01-06 05:32:43

### ① [メニュー]

#### [ダウンロード] :

指定したファイルのダウンロード

- FTP/SFTP サーバーに転送した場合はファイルをダウンロードできません。

#### [削除] :

指定したファイルの削除

### ② [Picture]

サムネイル表示

- FTP/SFTP サーバーに転送した場合は表示されません。

### ③ [クリップ ID]

ショットを構成するクリップを特定するグローバルクリップ ID

### ④ [Name]

ファイル名

### ⑤ [Shot ID]

転送されたショットの ID

### ⑥ [Date]

ファイルの撮影日

### ⑦ [Time]

ファイルの撮影時間

### ⑧ [Size(MB)]

ファイルサイズ

- FTP/SFTP サーバーに転送時、P2 ファイルは「—」で表示されます。

### ⑨ [Duration]

ファイルの記録時間（秒）

- MOV ファイルは「—」で表示されます。

### ⑩ [転送先]

This Server/FTP サーバー

### ⑪ [転送ファイル]

P2 Hi-Res / P2 Hi-Res (ShotMark) /

P2 Proxy / P2 Proxy (ShotMark) /

MOV

### ⑫ [Hi-Res 保存期限]

本アプリケーションに Hi-Res で転送されたファイルが保存される期限（→ 67）で設定した期限）

- FTP/SFTP サーバーに転送時は「—」で表示されます。

- 転送ファイル（P2）を Proxy で転送したときのファイルは「—」で表示されます。

### ⑬ [Proxy 保存期限]

本アプリケーションに Proxy で転送されたファイルが保存される期限

- FTP/SFTP サーバーに転送時は「—」で表示されます。

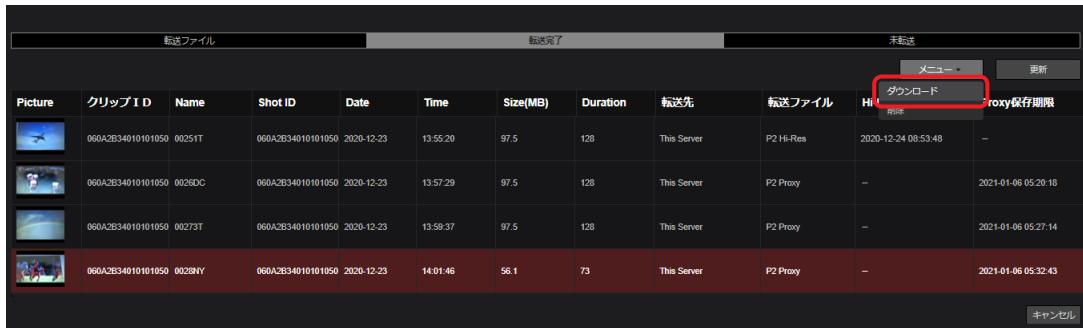
- Hi-Res 転送された P2 記録および MOV のファイルは「—」で表示されます。

**1 ダウンロードするファイルをクリック**

選択した項目は背景が赤茶色になります。

**2 [メニュー] をフルダウンして [ダウンロード] をクリック**

ダウンロードが開始され、ファイルを ZIP 形式に変換します。



Picture	クリップ ID	Name	Shot ID	Date	Time	Size(MB)	Duration	転送先	転送ファイル	HTTP	Prox	保存期限
	060A2B34010101050	0025YT	060A2B34010101050	2020-12-23	13:55:20	97.5	128	This Server	P2 Hi-Res	2020-12-24 08:53:48	-	
	060A2B34010101050	0026DC	060A2B34010101050	2020-12-23	13:57:29	97.5	128	This Server	P2 Proxy	-	2021-01-06 05:20:16	
	060A2B34010101050	00273T	060A2B34010101050	2020-12-23	13:59:37	97.5	128	This Server	P2 Proxy	-	2021-01-06 05:27:14	
	060A2B34010101050	0028NY	060A2B34010101050	2020-12-23	14:01:46	56.1	73	This Server	P2 Proxy	-	2021-01-06 05:32:43	

**3 ダウンロード完了画面を確認し、[OK] をクリック**

ショットの ZIP ファイルがパソコンに保存されます。

**お知らせ**

- お使いのブラウザが Google Chrome である場合にのみ、[ダウンロード] は機能します。
- ブラウザのポップアップを禁止にしている場合、本アプリケーションのサイトからの通知は許可してください。

## 未転送ファイルの再送

準備：[未送信] タブをクリックして表示を切り替える

転送ファイル画面で転送をキャンセルしたファイル、または転送エラーとなったファイルが一覧表示されます。

ファイルの記録日時より 2 週間経過したファイルはリストより削除されます。

転送ファイル (P2) : Proxy (MOV) : Hi-Res 転送先 : This Server		転送完了	未転送	メニュー	更新	
Status	Name	Date	Time	Size(MB)	Duration	Operation
Error	A004C001_200902_F81U	2021-01-05	19:46:32	1355.7	-	<button>再送</button>
Cancel	018AS9V/C	2021-01-05	03:48:09	-	80	<button>再送</button>
Error	A005C001_202109_F81U	2021-01-05	18:22:32	-	12	<button>再送</button>

### ① [メニュー]

[削除] : 指定したファイルの削除

### ② [Status]

[Cancel] : 転送ファイル画面で転送をキャンセルしたファイル  
[Error] : ファイル転送でエラーとなったファイル

### ③ [Name]

ファイル名

### ④ [Date]

ファイルの撮影日

### ⑤ [Time]

ファイルの撮影時間

### ⑥ [Size(MB)]

ファイルサイズ  
• P2 ファイルは「-」で表示されます。

### ⑦ [Duration]

ファイルの記録時間 (秒)

• MOV ファイルは「-」で表示されます。

### ⑧ [Operation]

ファイルの再送

## 1 再送するファイルをクリック

選択した項目は背景が赤茶色になります。

## 2 [再送] をクリック

[再送] をクリックすると未転送リストの表示は削除され、指定したファイルリストは転送ファイル画面に移動します。

現在設定している [転送先] と [転送モード] で転送されます。

P2 ファイルの場合、転送ファイル画面に移動したファイルリストは、現在設定している [転送ファイル] 設定 ([Proxy] または [Hi-Res]) のファイルが転送されます。

[転送期間] (→ 67) の設定条件に合致しないときは再送できません。

転送ファイル (P2) : Proxy (MOV) : Hi-Res 転送先 : This Server		転送完了	未転送	メニュー	更新	
Status	Name	Date	Time	Size(MB)	Duration	Operation
Error	A004C001_200902_F81U	2021-01-05	19:46:32	1355.7	-	<button>再送</button>
Cancel	018AS9V/C	2021-01-05	03:48:09	-	80	<button>再送</button>
Error	A005C001_202109_F81U	2021-01-05	18:22:32	-	12	<button>再送</button>

## ローカルファイルのアップロード

ローカルにある MOV または MP4 ファイルを本プリケーションへアップロードして、ホーム画面に表示することができます。

### 1 ホーム画面のショットリストの [アップロード] ボタンをクリック



### 2 [ファイルを選択] をクリックし、ローカルファイルを選ぶ



#### [アップロード可能な形式]

Video : H.264 FHD(1920x1080) or HD(1280x720)

Audio : AAC or LPCM 48KHz/16bit

ファイル名: 半角英数字 及び \_ () , 最大100文字

**ファイルを選択** [選択されていません]

キャンセル OK

### 3 [開く] をクリック

### 4 [OK] をクリック

ファイルがホーム画面に表示されます。

#### お知らせ

- 本機能でアップロードされたファイルは、ショットリストに [U] アイコンが表示されます。 (→ 32)
- ローカルファイルのフォーマットによってはアップロードできない場合があります。

## 映像の配信（STREAM HUB）

カメラからの映像やスイッチャー（Kairos Core）からの出力映像をストリーミング配信、ファイル記録ができます。

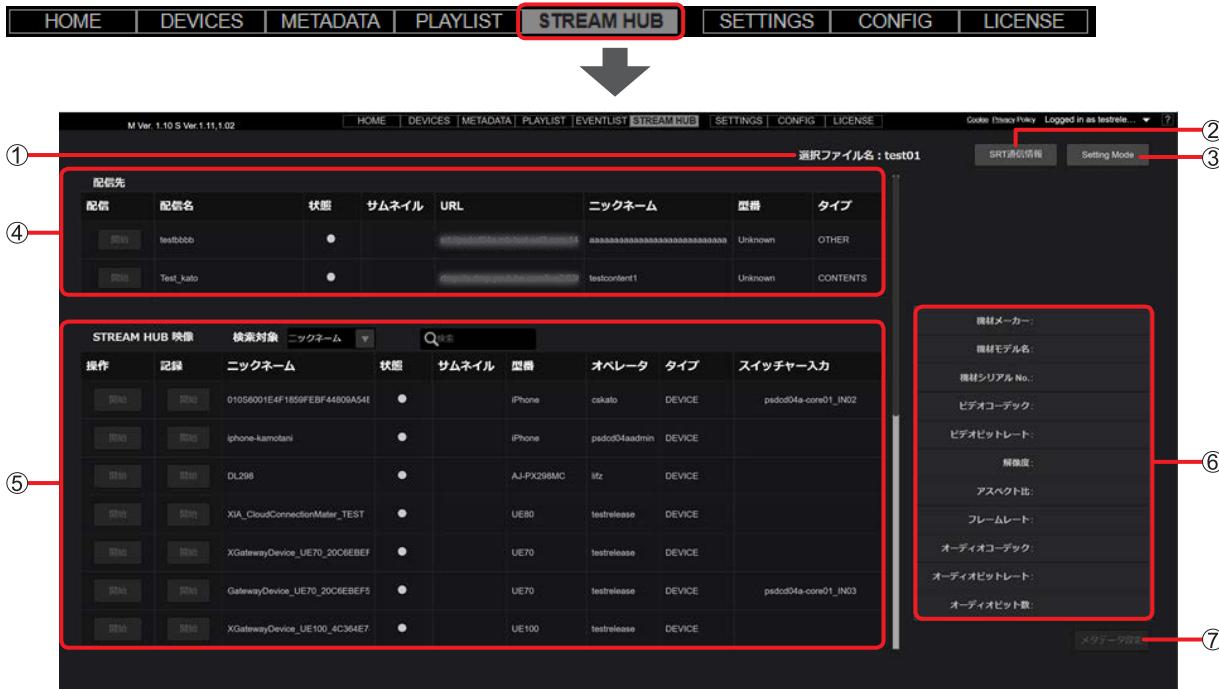
### STREAM HUB 画面

#### お知らせ

- ブラウザの画面上部に「Alert」が表示された場合は、ブラウザ画面の右下に表示される「アラート一覧」を確認してください。この一覧に表示されている配信先（再生系）については、ネットワークの状態が不安定な可能性があります。不安定なネットワークでの接続は行わないでください。

#### 1 ホーム画面のメニューから [STREAM HUB] をクリック

STREAM HUB 画面の Operator Mode が表示されます。



#### ① [選択ファイル名]

Setting Mode で設定したパターンファイルのファイル名が表示されます。

#### ② [SRT 通信情報] ボタン

ストリーミングプロトコルの通信状態を表示します。

#### ③ [Setting Mode] ボタン

ボタンを押すと、Setting Mode 画面に移動します。ユーザー設定の [STREAM HUB SETTING] を有効にしているユーザーが操作できます。

#### ④ [配信先]

Setting Mode で配信先を設定した映像出力配信のリストです。登録順に表示されます。

[配信]	<p>停止ボタン： • 配信中に表示。ボタンを押すと配信を停止します。 開始ボタン（デフォルト設定）： • 配信停止中に表示。ボタンを押すと配信開始します。</p>
[配信名]	Setting Mode で設定した配信名が表示されます。
[状態]	<p>●（青色）：配信中 ○（白色）：未配信 ネットワークの影響などで配信が一時的に停止または再開した場合、[再接続] と表示されます。</p>
[サムネイル]	<p>P2 デバイスから送信されてくるサムネイルを表示します。 P2 デバイスからサムネイルが送信されない場合は表示されません。 [型番] が「KAIROS」と「OTHER」の場合は表示されません。</p>
[URL]	配信先の URL を表示します。
[ニックネーム]	ニックネームを表示します。 「KAIROS」のニックネームはデバイス登録のニックネームと出力番号になります。
[型番]	型番を表示します。
[タイプ]	Setting Mode で設定されたタイプ「DEVICE」、「OTHER」、「CONTENTS」、「KAIROS」が表示されます。

## ⑤ [STREAM HUB 映像]

Setting Mode で設定した入力映像や出力映像のリストです。

[検索対象]	「ニックネーム」、「型番」、「オペレータ」、「タイプ」を選択します。
[検索]	検索したい文字列で検索します。
[操作]	<p>[タイプ] の設定により異なります。</p> <p><b>KAIROS :</b> ボタンは非表示</p> <p><b>DEVICE :</b> 開始 / 停止ボタンの操作を有効にするには、まず、[CONFIG] の [カンパニー] から [STREAM HUB SETTING] (→ 12) の [STREAM HUB SRT 暗号化設定] を行ってください。つぎに、[DEVICE] の [Live] から、ストリーミング配信先の URL 設定 (→ 62) を [This Server] に設定してください。 開始ボタンを押すとストリーミング配信が開始され、ボタン表示は停止になります。 停止ボタンを押すとストリーミング配信が停止され、ボタン表示は開始になります。</p> <p><b>OTHER :</b> URL ボタンを押すと KAIROS クラウドをストリーミングの配信先にするための URL 情報 (RTMP/SRT) を表示します。</p> <p><b>CONTENTS :</b> デフォルトは再生ボタン (再生停止状態) 再生ボタンを押すと IN 点よりループ再生が動作し、停止ボタン表示になります。停止ボタンを押すと再生ボタン表示になります。(再度、再生を開始したときは IN 点からの再生になります。)</p>
[記録]	<p>開始ボタンを押すと記録が開始され、ボタン表示は停止になります。 停止ボタンを押すと記録が停止され、ボタン表示は開始になります。</p> <p>1 時間以上記録を行ったときは、1 時間ごとのクリップファイルが生成されます。クリップファイルの作成後、ホーム画面のショットリストのショットに [Incomplete] のアイコンが表示されます。6 時間以上記録を行ったときは、ひとつのショットとして生成され、6 時間毎のショットが表示されます。(→ 32) CONTENTS のときは「-」が表示されます。</p>
[ニックネーム]	ニックネームを表示します。 「KAIROS」のニックネームはデバイス登録のニックネームと出力番号になります。
[状態]	<p>[タイプ] の設定により異なります。</p> <p><b>KAIROS :</b> ● (赤色) : 記録中、● (青色) : 記録停止中</p> <p><b>DEVICE :</b> ○ (白色) : 未接続、● (緑色) : 接続中 (オンライン)、● (オレンジ) : 配信可能、● (青色) : 配信中、● (赤色) : 記録中 • 4K のストリーミングは受信できません。</p> <p><b>OTHER :</b> ○ (白色) : 未接続、● (青色) : 配信中、● (赤色) : 記録中 • 4K のストリーミングは受信できません。</p> <p><b>CONTENTS :</b> ○ (白色) : 再生停止中、● (青色) : 再生中</p>
[サムネイル]	P2 デバイスから送信されてくるサムネイルを表示します。 P2 デバイスからサムネイルが送信されない場合は表示されません。 [型番] が「KAIROS」と「OTHER」の場合は表示されません。
[型番]	型番を表示します。「OTHER」(登録されないデバイス) は「Unknown」と表示されます。
[オペレータ]	<p>[タイプ] の設定により異なります。</p> <p><b>KAIROS :</b> KAIROS を起動したユーザーが表示されます。</p> <p><b>DEVICE :</b> デバイス接続したユーザーが表示されます。</p> <p><b>OTHER :</b> Setting Mode で OTHER を登録したユーザーが表示されます。</p> <p><b>CONTENTS :</b> Setting Mode で CONTENTS を登録したユーザーが表示されます。</p>
[タイプ]	Setting Mode で設定されたタイプ「DEVICE」、「OTHER」、「CONTENTS」、「KAIROS」が表示されます。
[スイッチャー入力]	Setting Mode のスイッチャー入力の設定 (→ 81) でスイッチャー (KAIROS Core) への入力を設定したデバイスは、設定したスイッチャー (KAIROS Core) が表示されます。

## ⑥ メタデータ表示

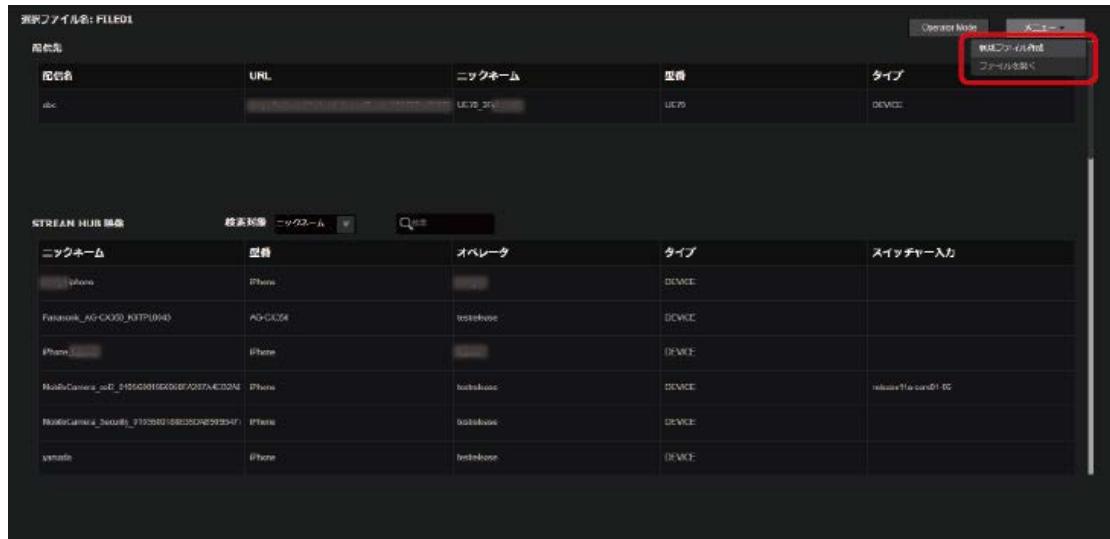
リストの [操作] と [記録] 以外をクリックすると 背景が赤茶色になり、メタデータが表示されます。

## ⑦ [メタデータ設定]

リストの [配信] と [記録] 以外をクリックし、背景が赤茶色になったときにメタデータ設定ボタンを押すと、メタデータが設定できます。  
CONTENTS では選択できません。

## STREAM HUB の設定

Setting Mode では、パターンファイルに対して新規ファイルの設定や既存ファイルの編集ができます。



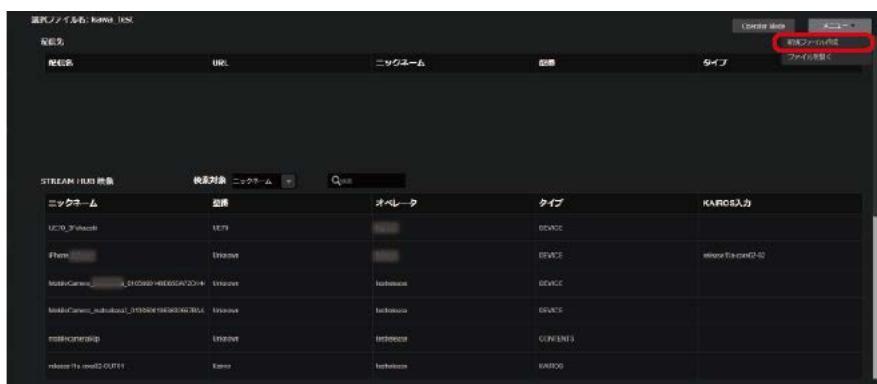
**[新規作成]**：新規のファイルパターンを登録します。最大 10 ファイルまで作成できます。

**[ファイルを開く]**：登録したファイル一覧を表示します。ファイルの編集や適用ができます。

### 新規ファイルを作成

設定ウィザードに従って、新規ファイルを作成します。

#### 1 [メニュー] から [新規ファイル作成] をクリック

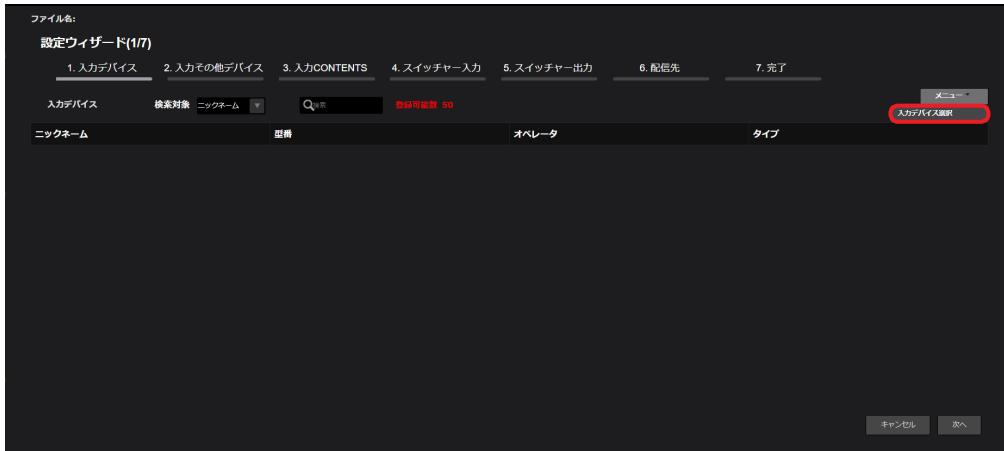


設定ウィザード画面が表示されます。

## ■設定ウィザード (1/7) 入力デバイス

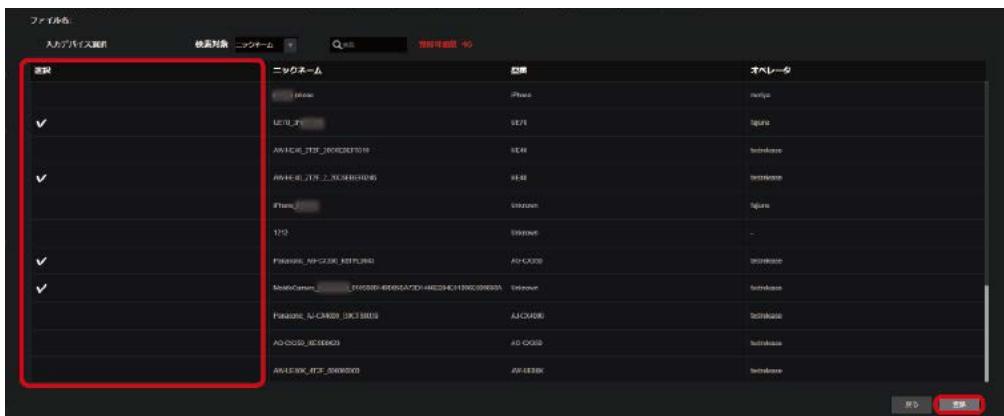
登録可能な台数はご契約内容を確認してください。

**1** [メニュー] から [入力デバイス選択] をクリック



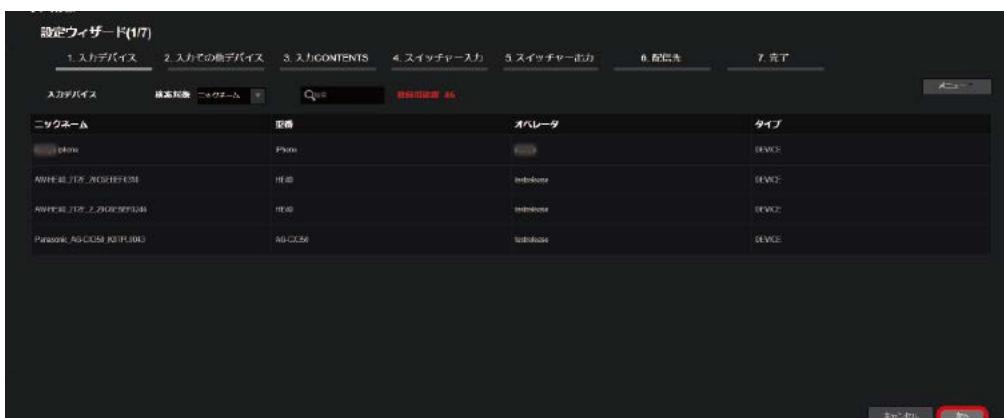
入力デバイス選択画面が表示されます。  
キャンセルボタンを押すと Setting Mode の最初の画面に戻ります。

**2** 登録したいデバイスの【選択】をクリックしチェックマークを付けて、【登録】をクリック



設定ウィザード画面に戻ります。

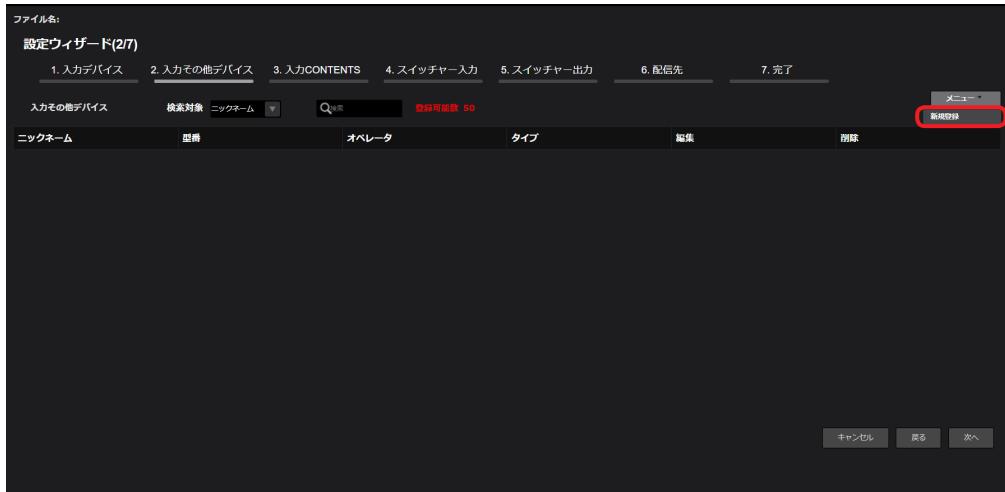
### 3 「次へ」 をクリック



入力その他デバイス画面が表示されます。

## ■設定ウィザード（2/7）入力その他デバイス

## 1 [メニュー] から [新規登録] をクリック



入力その他デバイス登録画面が表示されます。

## 2 「ニックネーム」と「配信 URL」を設定し、[登録] をクリック

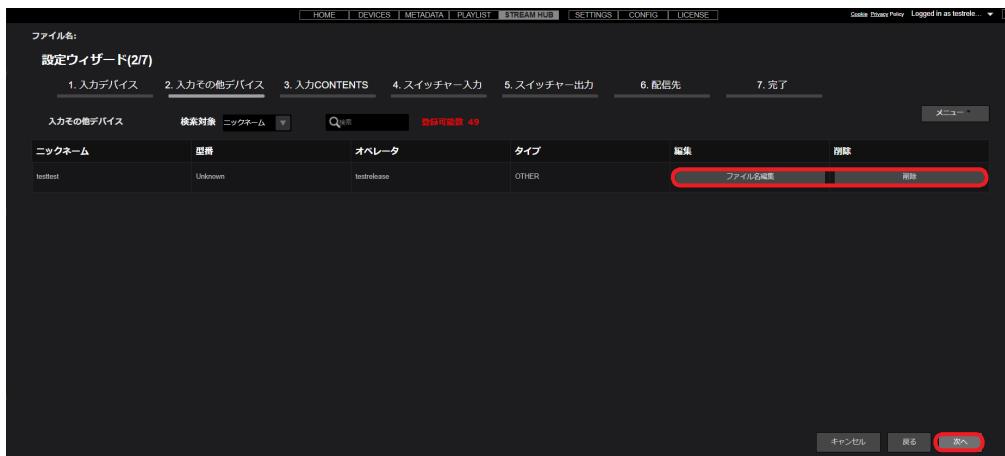
- ・ニックネーム（半角英（小文字）数字 64 文字以内）
- ・[URL コピー] および [パスフレーズコピー] の各ボタンをクリックすると、クリップボードに情報がコピーされます。



設定ウィザード画面に戻ります。

## 3 [次へ] をクリック

- ・登録内容を変更したい場合は、[ファイル名編集] をクリックして修正してください。
- ・登録内容を削除したい場合は、[削除] をクリックしてください。



入力その他デバイス画面が表示されます。

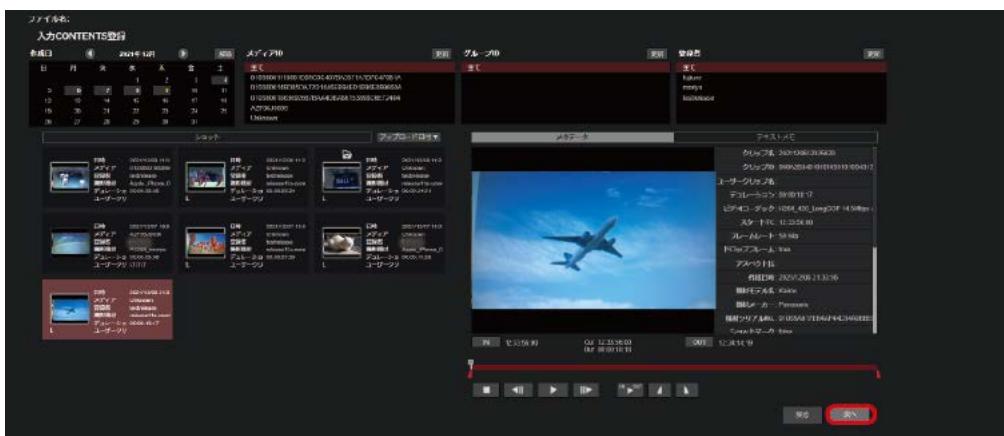
## ■設定ウィザード（3/7）入力 CONTENTS

## 1 [メニュー] から [新規登録] をクリック



入力 CONTENTS 登録画面が表示されます。

## 2 ファイルを適用するショットを選択し、[次へ] をクリック



ニックネーム登録画面が表示されます。

## 3 ニックネームを入力し、[登録] をクリック

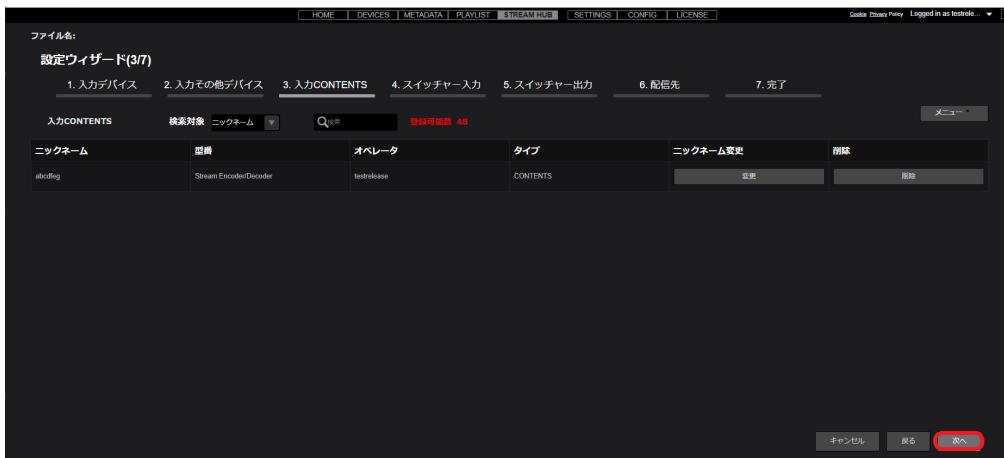
- ・文字数：1 から 64 文字、使用できる文字：半角英（小文字）数字



入力 CONTENTS 画面に戻ります。

#### 4 [次へ] をクリック

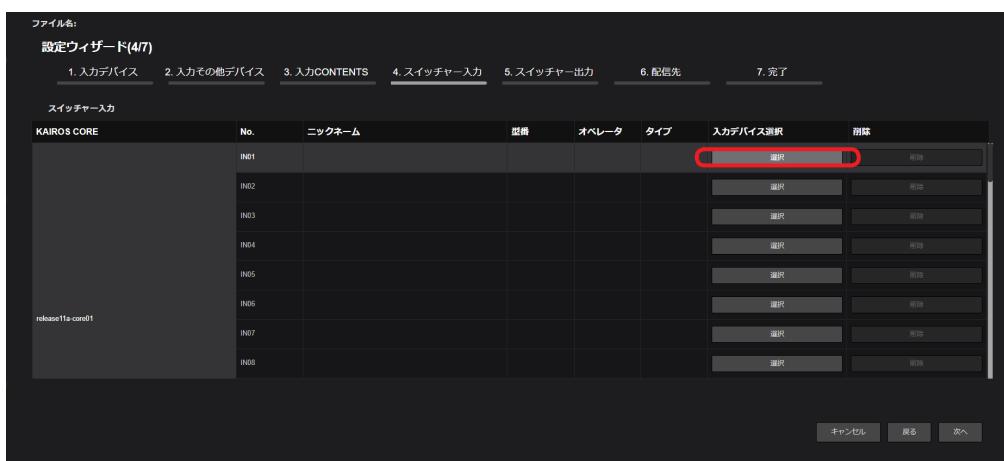
- ニックネームを変更したい場合は、[変更] をクリックして修正してください。
- 登録内容を削除したい場合は、[削除] をクリックしてください。



スイッチャー入力画面が表示されます。

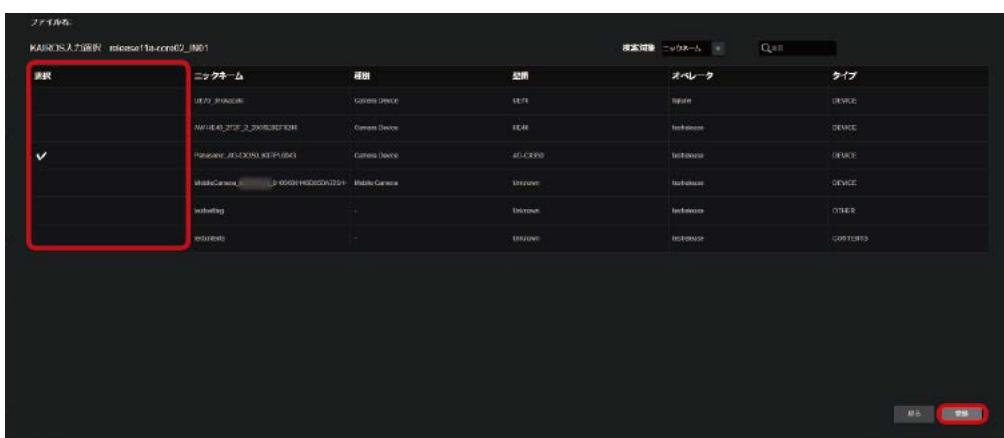
#### ■設定ウィザード（4/7）スイッチャー入力

##### 1 設定したいデバイスの【選択】をクリック



スイッチャー入力選択画面が表示されます。

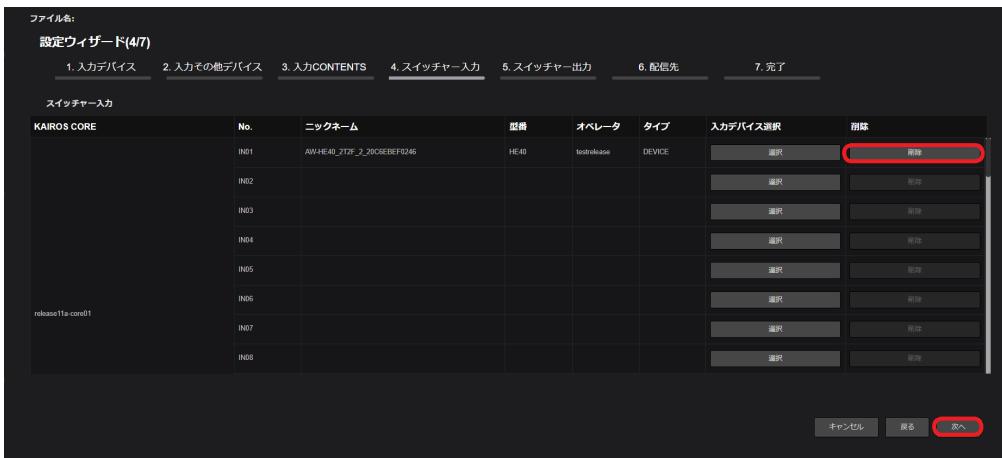
##### 2 スイッチャーへ入力するデバイスの【選択】をクリックし、チェックマークを付けて、【登録】をクリック



スイッチャー入力画面に戻ります。

### 3 [次へ] をクリック

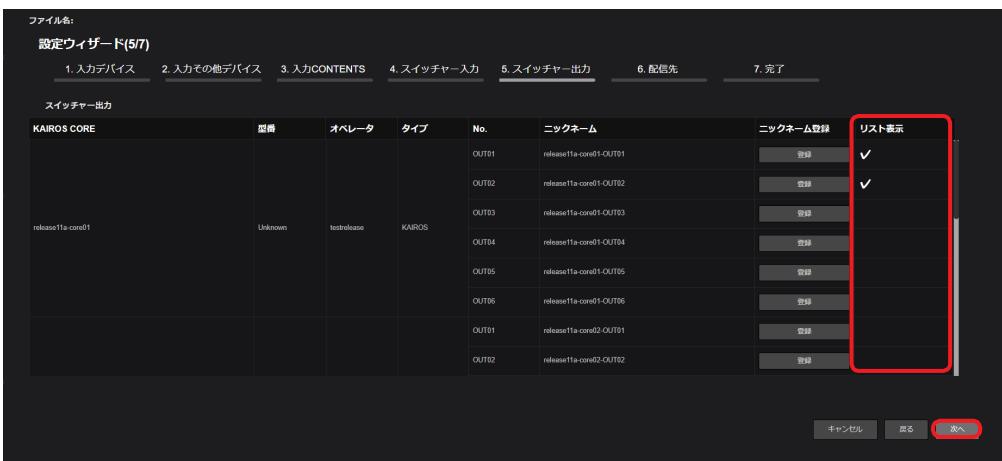
- 登録内容を削除したい場合は、[削除] をクリックしてください。



スイッチャー出力画面が表示されます。

### ■設定ウィザード (5/7) スイッチャー出力

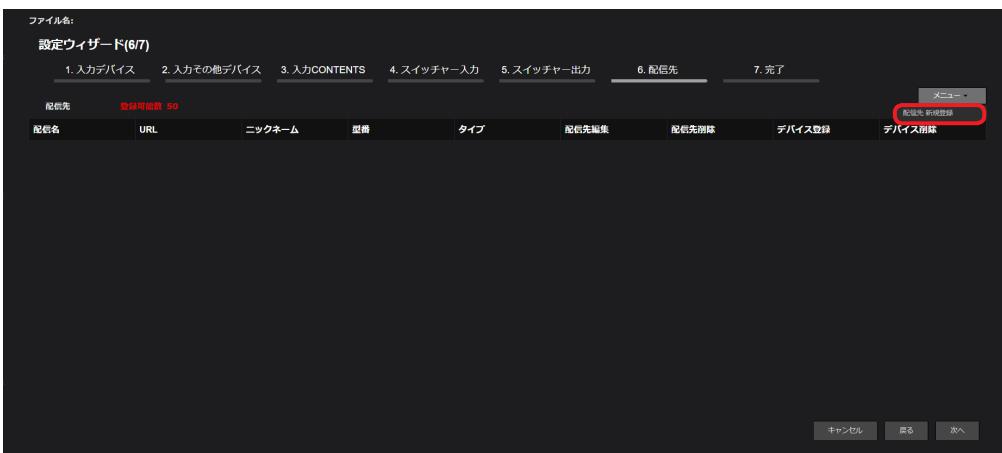
#### 1 スイッチャーの出力先としてリスト表示したいデバイスの [リスト表示] をクリックしチェックマークを付けて、[次へ] をクリック



配信先画面が表示されます。

### ■設定ウィザード (6/7) 配信先

#### 1 [メニュー] から [配信先 新規登録] をクリック



配信先登録画面が表示されます。

## 2 配信先情報を入力して、【登録】をクリック

- ・入力可能な文字と文字数

**【配信出力名】：**

30 文字以内（全角可）

**【ストリーミングプロトコル】：**

[RTMP(S)] または [SRT]

**【サーバーアドレス】：**

半角英数字記号

1024 文字以内

ストリーム名が含まれている URL を入力する場合、【ストリーム名】の入力は不要。

入力可能な URL (rtmp://、rtmps://、srt://)

**【ストリーム名】：**

半角英数字記号 1024 文字以内

**【SRT 暗号化設定】：**

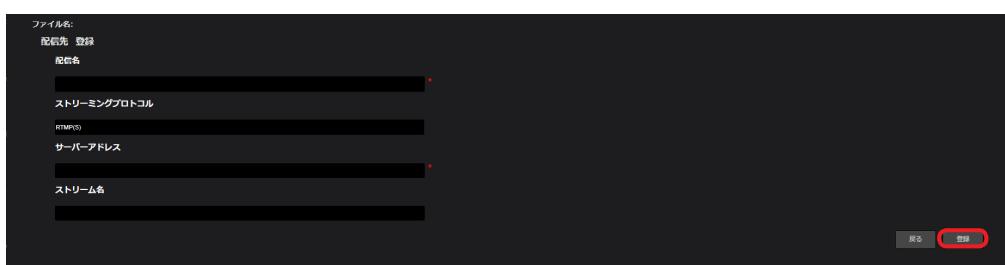
[OFF]（初期値）、[AES128]、[AES192] または [AES256]

**【SRT パスフレーズ】：**

([SRT 暗号化設定] が [OFF] 以外のとき)

半角英数字記号 (@! "#\$%& '()\*+,-./';<>=?[]\^\_{}!`)

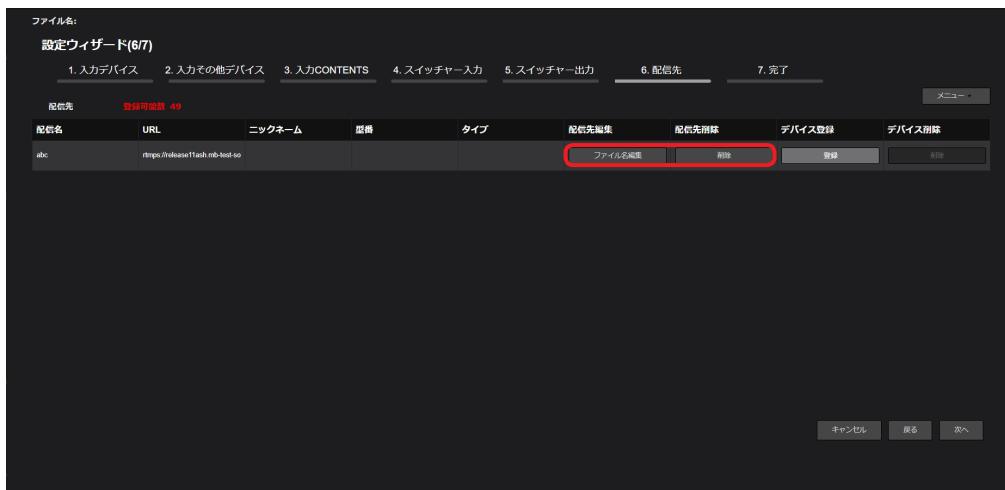
10 ~ 79 文字



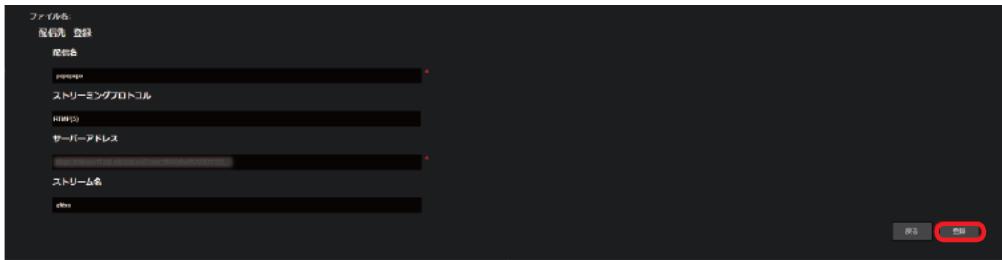
配信先画面に戻ります。

## 3 配信先を編集する場合は、該当するリストの【配信先編集】から【ファイル名編集】をクリック

- ・配信先を削除したい場合は、【削除】をクリックしてください。



配信先登録画面が表示されます。

**4 配信先情報を入力して、【登録】をクリック**

配信先画面に戻ります。

**5 配信先のデバイスを登録する場合は、該当するリストの【デバイス登録】から【登録】をクリック**  
・デバイス登録を削除したい場合は、【削除】をクリックしてください。

配信先デバイス登録画面が表示されます。

## 6 登録したいデバイスの【選択】をクリックしチェックマークを付けて、【登録】をクリック

ニックネーム	種別	型番	オペレーター	タイプ
iphone	Mobile Camera	iPhone	natoya	DEVICE
AV-HD4_21F_2036EDFC10	Camera Device	H4	iotdevice	DEVICE
AV-HD4_21F_2_NGKEDC124	Camera Device	H4	iotdevice	DEVICE
Panasonic_AG-CX04_KHPU04	Camera Device	AG-CX04	iotdevice	DEVICE
Master	-	Unknown	iotdevice	OTHER
abc1q	-	Stream Encoder/Decoder	iotdevice	CONTENTS
resetEncoderHUB1	KARIS Core	Unknown	iotdevice	KARIS
resetEncoderHUB2	KARIS Core	Unknown	iotdevice	KARIS

配信先画面に戻ります。

## 7 【次へ】をクリック

ニックネーム	URL	ニックネーム	型番	タイプ	配信先端末	配信先端末	デバイス登録	デバイス登録
abc	http://192.168.1.10:8080	AV-HD4_21F_2_NGKEDC10	H4	DEVICE	コラム内蔵	RGB	登録	登録

完了画面が表示されます。

### ■設定ウィザード (7/7) 完了

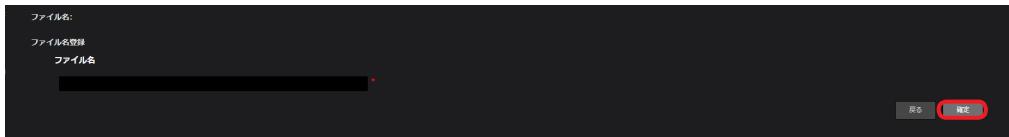
## 1 【ファイル保存】をクリック

ニックネーム	型番	オペレーター	タイプ	スイッチャー入力
iphone	iPhone		DEVICE	
AV-HD4_21F_2036EDFC10	H4	iotdevice	DEVICE	
AV-HD4_21F_2_NGKEDC124	H4	iotdevice	DEVICE	resetEncoderHUB1(NP)
Panasonic_AG-CX04_KHPU04	AG-CX04	iotdevice	DEVICE	
Master	Unknown	iotdevice	UNKNOWN	

ファイル名登録画面が表示されます。

## 2 ファイル名を入力し、【確定】をクリック

- ・入力可能な文字数  
30 文字以内（全角可）



新規ファイルの作成が完了します。

## 作成したファイルの適用

### 1 [メニュー] から [ファイル適用] をクリック

デバイス名	URL	ニックネーム	型番	タイプ	スイッチ入力
[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	DEVICE	
iPhone	Phone	[REDACTED]	[REDACTED]	DEVICE	
AV-HD-01_201F_0C8E8F-E010	HDMI	[REDACTED]	[REDACTED]	DEVICE	
AV-HD-01_201F_2_HC8E8F-E010	HDMI	[REDACTED]	[REDACTED]	DEVICE	
Raspberry_A-G-C358_XTP(04)	AG-C358	[REDACTED]	[REDACTED]	DEVICE	
Unknown	Unknown	[REDACTED]	[REDACTED]	OTHER	
sketchup	Stream Inverted Gender	[REDACTED]	[REDACTED]	CONVERTER	

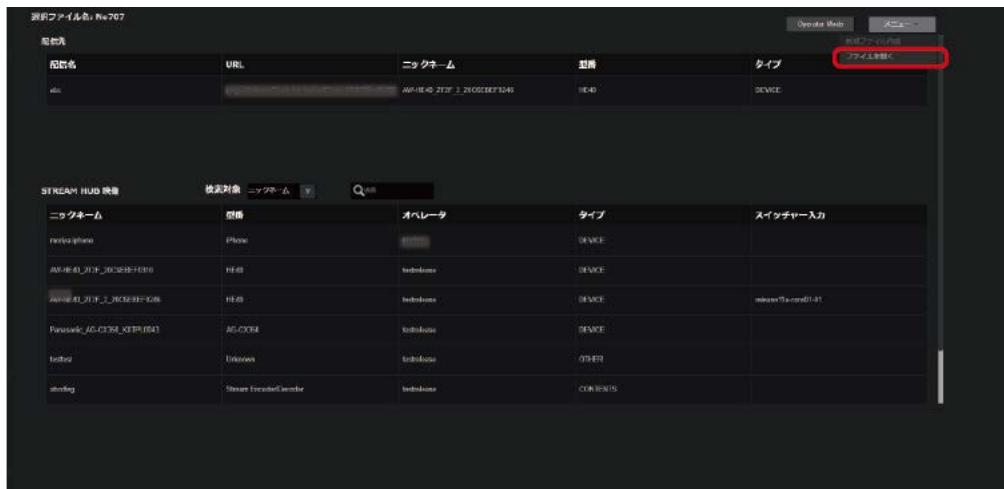
ファイルの設定が STREAM HUB サーバーに適用されます。

## お知らせ

- ファイル適用の操作をする場合は、操作前に実行中のストリーミングを停止してください。

## ファイルの編集や削除

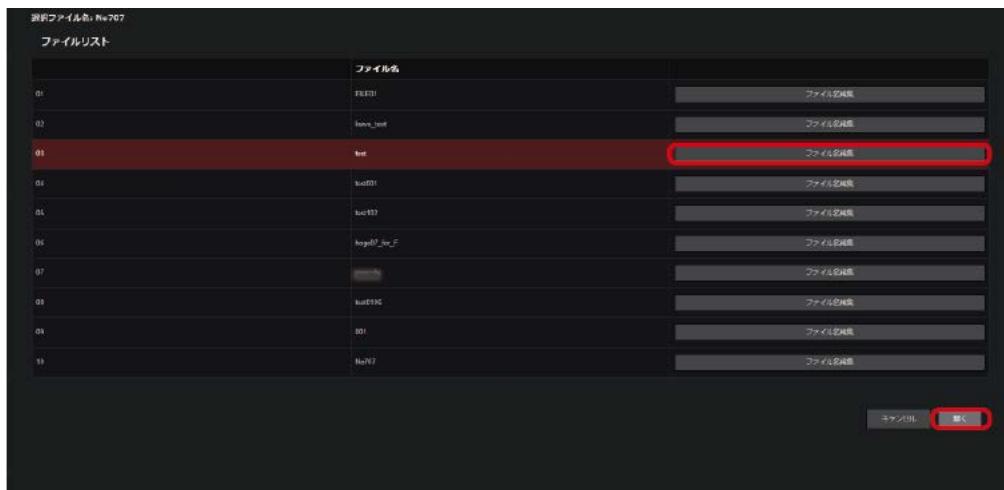
### 1 [メニュー] から [ファイルを開く] をクリック



ファイルリスト画面が表示されます。

### 2 ファイルを選択して、[開く] をクリック

ファイル名を変更したい場合は、[ファイル名編集] をクリックしてください。



選択したファイルのサマリー画面が表示されます。

### 3 [メニュー] から項目選択してクリック



[編集]：編集ウィザード画面に移動します。新規作成の手順を参考にファイルの編集を行ってください。

[削除]：ファイルを削除します。

[コピー]：ファイルのコピーを作成します。

[ファイルを閉じる]：最初の画面に戻ります。

## SRT 通信情報の確認

SRT の通信情報を確認できます。通信情報を確認したい場合は、タブをクリックして、ニックネームを選択してください。該当のグラフが表示されます。



### ① 表示切り替えタブ

- [入力]：「入力デバイス」、「その他デバイス」から KAIROS クラウドへの通信情報
- 「スイッチャー入力」：スイッチャー入力への通信情報
- 「スイッチャー出力」：スイッチャー出力からの通信情報
- 「配信」：KAIROS クラウドから配信先への通信情報
- 「再生」：KAIROS クラウドから再生機器（Streaming Player 等）への通信情報

### ② ニックネーム

- 通信情報を確認したいデバイスを選択します。
- ・指定した表示単位の区間に接続したデバイスが一覧表示されます。
  - ・同じストリームを複数の Streaming Player で再生した場合、ニックネームには “[ デバイスのニックネーム ]\_[ ユニーク番号 ]” と表示されます。

### ③ 表示単位の選択

直近の「1 時間」「10 分」のグラフを選択できます。

### ④ グラフ

直近の通信情報について、3 種類のグラフを表示します。「ビットレート / 推定帯域」、「RTT (ラウンドトリップタイム)」、「パケットロス数 / パケットドロップ数」

## メタデータを登録・設定する

P2 カメラレコーダー側でもメタデータの設定はできますが、本アプリケーションを介して設定することもできます。

編集者があらかじめ、撮影者名、撮影場所やテキストメモなどの情報（メタデータ）を本アプリケーションに登録しておくと、以下の 2 通りの方法で P2 カメラレコーダーにメタデータを設定できます。

- ・本アプリケーションがメタデータ設定先の P2 カメラレコーダーを検索し、メタデータを P2 カメラレコーダーに設定
- ・カメラオペレーターがスマートフォンやパソコンから本アプリケーションに指示を出し、メタデータを P2 カメラレコーダーに設定  
(→ 93)

メタデータが埋め込まれたショットが本アプリケーションにアップロードされますので、編集者はどの番組に使うデータであるか容易に判断することができます。

### メタデータの登録

メタデータは、カメラオペレーターに送付するよう設定します。その後、メタデータを作成し、本アプリケーションに登録します。

メタデータの登録は、[メタデータ作成] を [有効] または [マネージャー] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)

iPhone または Android スマートフォンでもメタデータの登録ができます。(→ 92)

#### 1 ホーム画面のメニューバーから [METADATA] をクリック



#### 2 [メタデータ作成] をクリックし [追加] をクリック



登録済みのメタデータをクリックし（選んだメタデータの背景が赤茶色に変わります）メニューをプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[編集]*	登録済みのメタデータの設定を編集できます。
[コピー]	メタデータをコピーします。
[削除]	メタデータを削除できます。
[プロパティ]	メタデータの設定内容を確認できます。

\* iPhone または Android スマートフォンでも編集可能です。(→ 92)

他のユーザーが登録したメタデータの編集、削除および閲覧は [メタデータ作成] を [マネージャー] に設定しているユーザーが行えます。また、[メタデータ作成] を [有効] に設定しているユーザーは、自分が登録したメタデータに加えて自分に割り当てられたメタデータに対しても編集、削除、閲覧が行えます。(→ 14)

#### お知らせ

- [メタデータ作成] を [マネージャー] に設定しているユーザーの場合、[更新] をクリックすると、他のユーザーが更新したメタデータの確認ができます。

#### 3 メタデータのタイトル、サーバー保存期限などを入力し、[次へ] をクリック

\* は必須

メタデータ作成 > メタデータ登録

タイトル \*

① 送信先  
P2デバイスオペレーター一覧  
Q 検索  
administrator  
james  
john  
linda  
mary  
richard  
susan

② サーバ保存期間  
2 日間 \*

③ P2デバイス保存期間  
時間

④ 完了通知  
● 有効 ● 無効

⑤ P2デバイスへの反映  
● 即時 ● デバイスオペレーターに委任

キャンセル 次へ

- ① [タイトル] :  
メタデータのタイトル（文字または数字で 100 文字以内）
- ② [送信先] :  
メタデータ送信先の [P2 デバイスオペレーター一覧] に登録しているカメラオペレーター  
([Q.検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)
- ③ [サーバ保存期間] :  
本アプリケーションにメタデータを保存する期間  
入力日から最大 14 日まで、1 日単位で入力できます。
- ④ [P2 デバイス保存期間] :  
P2 カメラレコーダーにメタデータを保存する期間  
[サーバ保存期間] で設定した期間より短い時間で、1 時間単位で入力できます。
- ⑤ [完了通知] :  
P2 カメラレコーダーにメタデータが設定された場合、メタデータ登録者にメールで通知する設定 (→ 93、94)  
[有効] 通知メールを送る  
[無効] 通知メールを送らない (デフォルト設定)
- ⑥ [P2 デバイスへの反映] :  
カメラオペレーターの確認なしで P2 カメラレコーダーへメタデータを転送させる設定  
[即時] : 即時送信  
• 本アプリケーションが P2 カメラレコーダーと接続している (オンライン) 状態になると自動的にメタデータを本アプリケーションからカメラ本体に転送  
[デバイスオペレーターに委任] : メタデータを設定するタイミングをカメラオペレーターに委任 (デフォルト設定)  
• カメラオペレーターへ通知メッセージとメタデータ転送用の URL がメールで送られます。

#### 4 メタデータの詳細内容を入力し、[次へ] をクリック

メタデータ作成 > メタデータ登録 > **入力情報**

ユーザークリップ名  
①

作成者  
②

撮影者  
③

撮影地  
④

プログラム名  
⑤

シーンNo.  
⑥

テイクNo.  
⑦

レポーター  
⑧

取材目的  
⑨

取材対象  
⑩

テキスト  
⑪

キャンセル 戻る **次へ**

- ① [ユーザークリップ名] : ユーザーが設定するクリップ名
- ② [作成者] : 作成者名
- ③ [撮影者] : 撮影者名
- ④ [撮影地] : 撮影場所
- ⑤ [プログラム名] : 番組名または作品名
- ⑥ [シーン No.] : シーン番号
- ⑦ [テイク No.] : テイク番号
- ⑧ [レポーター] : レポーター名
- ⑨ [取材目的] : 撮影の目的
- ⑩ [取材対象] : 撮影の対象物
- ⑪ [テキスト] : 撮影に関するメモ、備考など

## 5 登録内容を確認し、[追加] \*をクリック

メタデータの作成が完了したら、メッセージが表示されます。

\*登録済みメタデータの再編集時は、[適用] と表示します。

### お知らせ

- 手順 3-⑥で [即時] に設定したメタデータ (A) を本アプリケーションに登録後、以下の 2 つの条件に合致した場合、警告文が表示されます。
  1. メタデータ (A) と同じ送信先のメタデータとして、[P2 デバイスへの反映] を [即時] に設定してメタデータ (B) を作成した場合
  2. メタデータ (A) がまだ P2 カメラレコーダーに転送されていない場合
- 警告文が表示された状態で新たに作成したメタデータ (B) を本アプリケーションに登録すると、登録済みのメタデータ (A) は上書きされ P2 カメラレコーダーに設定されるメタデータは、作成日時の新しいメタデータ (B) になります。  
(メタデータ (A) の [送信状況] (→下記) は [Error] と表示されます。)

## 6 [OK] をクリック

メタデータ一覧画面に、作成したメタデータのタイトルや送り先などが表示され、メタデータの登録が完了します。

メタデータ作成		割り当てられたメタデータ			
				追加	メニュー ▾
タイトル	作成者	作成日時	送信先	即時	送信状況
Everydaynews_March_8_metadata	kenji	2016/04/05 17:36:16	kenji	✓	-

①

②

③

④

⑤

⑥

① [タイトル] : 手順 3 で入力したメタデータのタイトル

② [作成者] : メタデータを作成し、本アプリケーションに登録したユーザー

③ [作成日時] : 本アプリケーションへメタデータを登録した日

④ [送信先] : メタデータの送り先であるカメラオペレーター

⑤ [即時] :

✓ マーク : 「メタデータの登録」(→ 89) の手順 3-⑥で [即時] 設定時に表示

空白 : 「メタデータの登録」(→ 89) の手順 3-⑥で [デバイスオペレーターに委任] 設定時に表示

⑥ [送信状況] : P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送状態

[ ] : P2 カメラレコーダーにメタデータがまだ転送されていない状態

[送信済み] : P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送が完了した状態

[待機中] : メタデータが P2 カメラレコーダーに転送中の状態

### お知らせ

- 各項目の境界線をマウスでドラッグすると、表示幅を変更できます。

**iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ登録**

カメラオペレーターが、取材現場で iPhone または Android スマートフォンを使いメタデータを登録することができます。

**準備：ブラウザを起動する**

iPhone での操作を例示します。

- 1 ブラウザのアドレスバーに URL を入力
- 2 ユーザー登録で設定したユーザー ID とパスワードを入力し [ログイン] をタップ  
パスワードは●で表示されます。
- 3 機能選択リストをタップし [メタデータ] をタップし、[追加] をタップ  
メタデーター作成画面が表示されます。



- 4 メタデータのタイトルなどを入力する

メタデータの入力方法は「メタデータの登録」(→ 89) の手順 3～5 と同じです。

メタデータが本アプリケーションに登録されます。

**お知らせ**

- [送信先] は、ログインユーザーを含む必要があります。

**iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ編集**

カメラオペレーターが、取材現場で iPhone または Android スマートフォンを使いメタデータの内容の確認や修正を行うことができます。

**準備：上記手順 1～2 を行う**

- 1 機能選択リストをタップし [メタデータ] をタップ  
登録済のメタデーター覧が表示されます。
- 2 編集したいメタデータをタップし [編集] をタップし設定内容を変更  
設定内容の変更は「メタデータの登録」(→ 89) の手順 3～5 と同じです。  
編集されたメタデータが本アプリケーションに反映されます。



## メタデータのカメラレコーダーへの設定

「メタデータの登録」(→89) の手順 3-⑥ の設定次第で、メタデータの設定方法は異なります。

[即時] で設定している場合は、オペレーターによる操作は不要です。

P2 カメラレコーダーが本アプリケーションに接続されているとメタデータは自動的に設定されます。

本アプリケーションと P2 カメラレコーダーが接続しているか確認してください。

[デバイスオペレーターに委任] で設定している場合は、オペレーターがスマートフォンまたは本アプリケーションを操作してメタデータを設定します。(→下記)

### カメラオペレーターがメタデータを設定する場合

メタデータの登録が完了すると取材現場にいるカメラオペレーターにメールで通知が届きます。

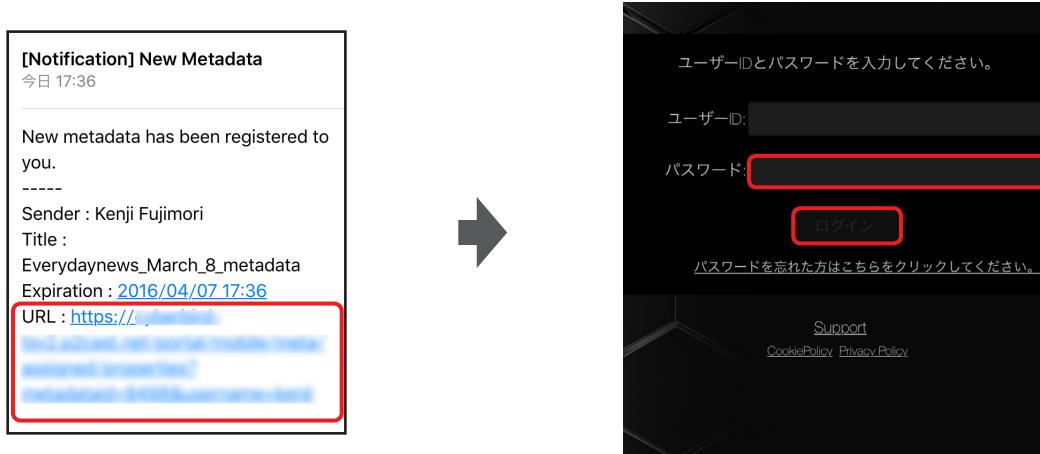
メールには、メタデータの登録先である URL が記載されています。オペレーターはスマートフォンを使ってこの URL にアクセスし、P2 カメラレコーダー本体にメタデータを転送することができます。

スマートフォンを所持せずに取材現場に出向いたカメラオペレーターについては「スマートフォンを持たないカメラオペレーターの場合」(→94) をご覧ください。

#### ■スマートフォンを持っているカメラオペレーターの場合

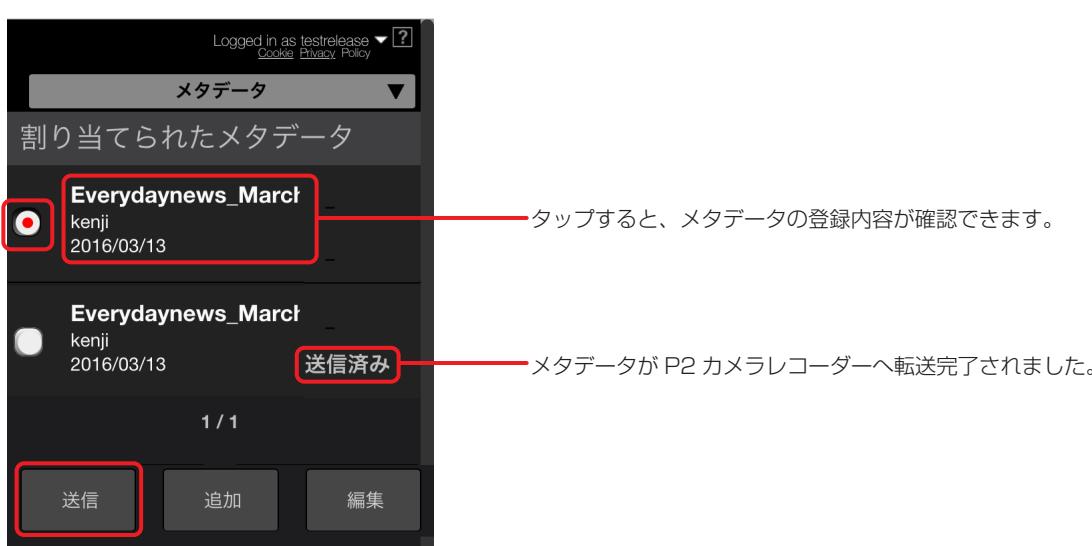
iPhone の画面を例示します。

- 1 メタデータの登録先が記載された URL をタップしパスワードを入力してから [ログイン] をタップ  
本アプリケーションの割り当てられたメタデータのページにジャンプします。



- 2 内容を確認し [OK] をタップ

- 3 設定したいメタデータをタップし、[送信] をタップ



#### お知らせ

- [編集] をタップするとメタデータの設定を変更できます。(→92)

**4 メタデータを設定するデバイスをタップし、カメラオペレーター自身にメール送信するか設定し、【送信】をタップ**



- [有効] をタップすると、デバイスにメタデータ転送時、カメラオペレーター自身に確認メールが送付されます。
- 確認メールには、"Metadata was sent to \*\*\* successfully." と記載されています。
- "\*\*\*" は、メタデータ送付先である P2 カメラレコーダーのニックネーム（→ 21）です。

**5 画面の指示に従い、[OK] をタップ**

メタデータが本アプリケーションから P2 カメラレコーダーへ自動的に送信され「メタデータの送信に成功しました」のメッセージが表示されます。

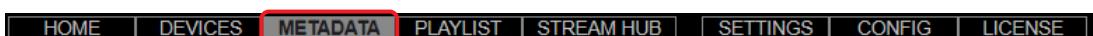
**お知らせ**

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを表示している場合、スマートフォンに "Can't Operate on GUI mode" と表示されます。

**■スマートフォンを持たないカメラオペレーターの場合**

放送局から電話などの連絡を受けて、カメラオペレーター自身が本アプリケーションにログインして、メタデータを P2 カメラレコーダーに転送する必要があります。

**1 ホーム画面のメニューバーから [METADATA] をクリック**



**2 【割り当てられたメタデータ】をクリックし 【即時】が空白のメタデータをクリックして 【送信】をクリック**



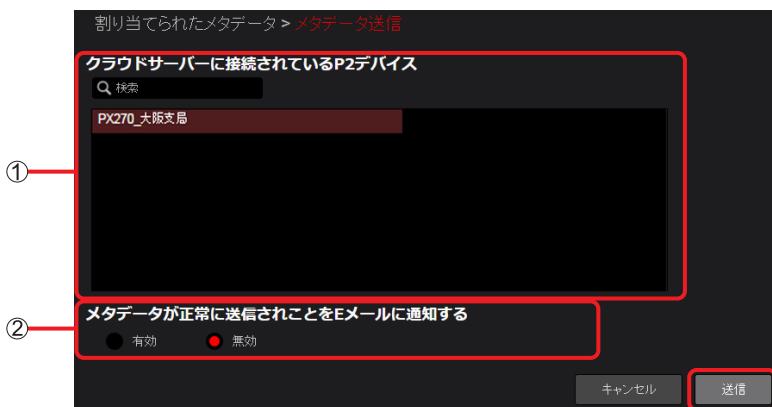
- 登録したメタデータを選択後、[プロパティ] をクリックすると、メタデータの設定内容を確認できます。

**お知らせ**

- [更新] をクリックすると、メタデータ一覧画面を表示中に他ユーザー（メタデータの [送信先] を設定したユーザー）が登録したメタデータを表示することができます。

### 3 メタデータを設定するカメラレコーダーを選択し、[送信] をクリック

本アプリケーションから自動的に P2 カメラレコーダーにメタデータが転送されます。



#### ① [クラウドサーバーに接続されている P2 デバイス]

本アプリケーションと接続している P2 カメラレコーダーを一覧表示します。

([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるカメラレコーダーの名前だけの表示になります。)

メタデータを設定したいカメラレコーダーをクリックします。

#### ② [メタデータが正常に送信されたことを E メールに通知する]

P2 カメラレコーダーへメタデータの転送が成功した際、カメラオペレーターへ通知メールを送ります。

- 確認メールには、“Metadata was sent to \*\*\* successfully.” と記載されています。

“\*\*\*” は、メタデータ送付先である P2 カメラレコーダーのニックネーム (→ 21) です。

[有効] メールを送信する

[無効] メールを送信しない (デフォルト設定)

### 4 画面の指示に従い、[送信] をクリックし、[OK] をクリック

### 5 [送信状況] が [送信済み] であることを確認

[送信済み] は、P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送完了を表します。

[待機中] は、P2 カメラレコーダーにメタデータが未転送の状態です。転送されるまでお待ちください。

メタデータ作成		割り当てられたメタデータ		
		送信	パーティ	更新
タイトル	作成者	即時	作成日時	送信状況
Everydaynews_April_1_metadata	kenji		2016/04/05 15:07:01	送信済み

#### お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイル一覧を表示している場合、本アプリケーションに “Can't Operate on GUI mode” と表示されます。

## **第四章 デバイス管理**

---

P2 デバイスの設定、ファームウェアのアップデートについて説明します。

## P2 デバイスの設定内容を KAIROS クラウドプラットフォーム経由で設定する

参照元となる P2 カメラレコーダーの設定を本アプリケーションに取り込み（インポート）、その取り込んだ設定を指定した他の 1 台または複数台指定し転送（エクスポート）することで、P2 カメラレコーダーの設定をリモートで行います。

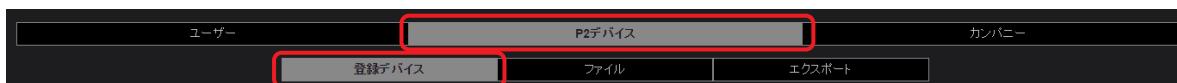
### 設定メニューのインポート

参照元となる P2 カメラレコーダーを選択し、設定メニューファイルを本アプリケーションに取り込みます。

- 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック



- 2 [P2 デバイス] をクリックし [登録デバイス] をクリック

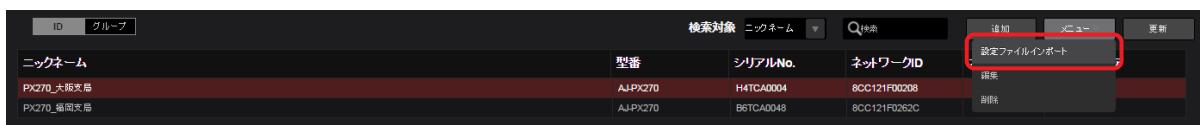


- 3 [ID] をクリック

P2 デバイス一覧画面が表示されます。

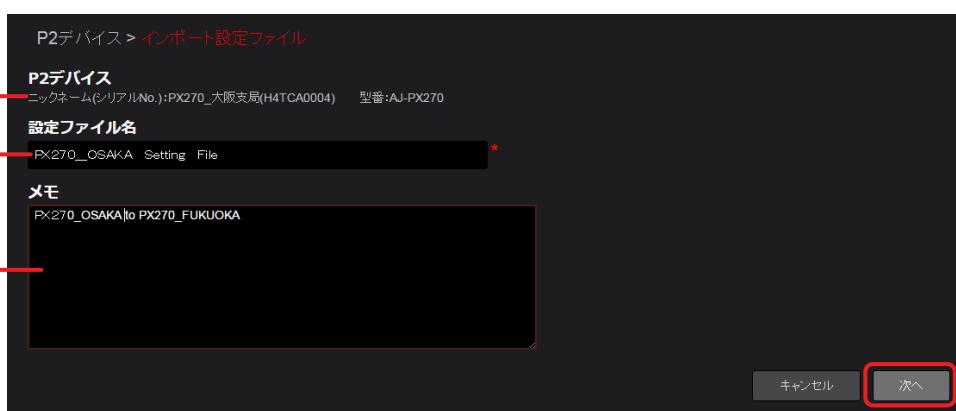


- 4 設定メニューの参照元となる P2 カメラレコーダーをクリックし [メニュー] をプルダウンして [設定ファイルインポート] をクリック  
インポート設定画面が表示されます。



- 5 インポートする設定メニューファイルの設定をし [次へ] をクリック

\* は必須



- ① [P2 デバイス] : 設定メニューの参照元となる P2 カメラレコーダーの [ニックネーム]、[型番] および [シリアル No.] が表示（→ 21）されます。入力は不要です。
- ② [設定ファイル名] : 設定メニューのファイル名を入力します。（英数字 64 文字まで）
- ③ [メモ] : 設定メニューファイルに付けるメモを入力します。（英数字 1,024 文字まで）

- 6 設定内容を確認し [適用] をクリック

本アプリケーションに保存されます。

- 7 [OK] をクリック

設定メニューファイルの画面が表示されます。（→ 98）

#### お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。  
P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、本アプリケーションで操作をしてください。

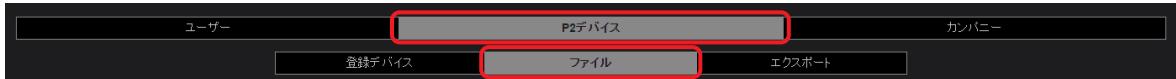
## 設定メニューファイルのエクスポート

本アプリケーションにインポートした設定メニューファイルを表示し、ファイルを転送したい P2 カメラレコーダーを選んで転送します。転送したい P2 カメラレコーダーは複数台選ぶことができます。

- 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

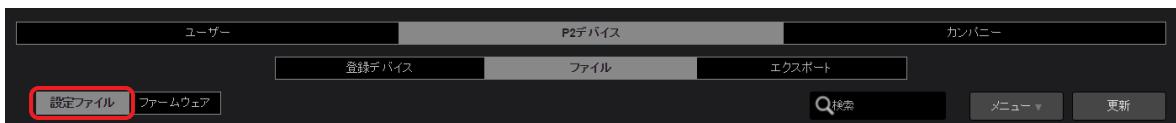


- 2 [P2 デバイス] をクリックし [ファイル] をクリック



- 3 [設定ファイル] をクリック

設定メニューファイル一覧画面が表示されます。



- 4 参照元とする設定メニューファイルをクリックし [メニュー] をプルダウンして [エクスポート] をクリック  
エクスポート設定画面が表示されます。



① [設定ファイル名] :「設定メニューのインポート」(→ 97) で入力したファイル名

② [型番] : 設定メニューの参照元となる P2 デバイスの機種品番

③ [メモ] :「設定メニューのインポート」(→ 97) で入力したメモの内容

④ [オーナー] : 設定メニューをインポートしたユーザー

⑤ [ステータス] : 設定メニューのインポート状況

[インポート完了] : インポート完了

[インポート要求中] : インポート中

[インポートエラー] : インポート失敗

⑥ [更新日時] : 設定メニューがインポートされた日時

設定メニューのファイルをクリックして背景を赤茶色に表示後 [メニュー] をプルダウンすると、以下の項目を設定できます。

項目	設定
[編集] *	インポートした設定メニューファイルのファイル名とメモを編集できます。
[削除] *	インポートした設定メニューファイルを削除できます。

\* 設定メニューのファイルの編集や削除は、[オーナー] 以外に [ユーザ管理] を [有効] にしたユーザーが行えます。(→ 14)

### お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。  
P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、本アプリケーションで操作をしてください。
- ▲▼のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面中の各項目の幅は枠線をドラッグすることで調整できます。
- [Q 検索] 欄の検索対象は [設定ファイル名]、[型番]、[メモ]、[オーナー] です。文字が何も入力されていない場合は、登録した全設定メニューファイルを表示します。
- [ステータス] に表示される文字をクリックすると、より詳細な情報が表示されます。

**5 設定メニューファイルのエクスポート設定をし【次へ】をクリック**

\*は必須

**① [設定ファイル] :**

設定ファイルの【ファイル名】です。  
入力は不要です。

**② [型番] :**

参照元となる設定ファイルを保持しているP2カメラレコーダーの機種品番  
入力は不要です。

**③ [更新対象 P2 デバイス] :**

エクスポート先のP2カメラレコーダーの【ニックネーム】  
エクスポート先をクリックします。(複数選択できます)  
以下の条件を満たすP2カメラレコーダーがリスト表示されます。  

- ・機種品番がインポートしたP2カメラレコーダーの機種品番と同じ
- ・ログインユーザーに関連づけされたP2デバイスグループに属するか、またはカメラオペレーターがログインユーザー自身\*

\* [ユーザ管理] を【有効】にして登録したユーザーの場合 (→ 14)、関連づけをしていないP2デバイスグループのP2カメラレコーダーも表示されます。

**④ [P2デバイスへの反映] :**

P2カメラレコーダーに設定ファイルを送信するタイミングをカメラオペレーターに委任するかどうかの設定と、P2カメラレコーダーへ設定ファイルを反映する時、カメラオペレーターが確認するかどうかの設定  
[即時送信&強制書き込み] : すぐに送信し、強制的に設定値がP2カメラレコーダーに反映されます  

- ・P2カメラレコーダーでの確認メッセージの表示、およびオペレーターへの通知メールの送信なしに、設定が反映されます。

[即時送信] : すぐに送信

- ・P2カメラレコーダーが本アプリケーションと接続されるとカメラレコーダーの画面にメッセージが表示され、確認後、設定を反映できます。
- ・P2カメラレコーダーが接続状態に無い場合、接続されるまで最大24時間待機します。

[デバイスオペレーターに委任] : エクスポートするタイミングをオペレーターに委任 (デフォルト設定)

- ・通知メールがオペレーターに送信され、メール確認後、オペレーター自身がスマートフォンなどからエクスポートを指示します (→ 100)
- ・カメラレコーダーに確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。
- ・ファイルをエクスポートできる期間は、メール発信から7日間です。

**6 設定内容を確認し【適用】をクリック**

設定ファイルがエクスポートされます。

**7 [OK] をクリック**

カメラ本体に送信された設定ファイルの取り込み状況は、エクスポート一覧画面で確認できます。(→ 102)

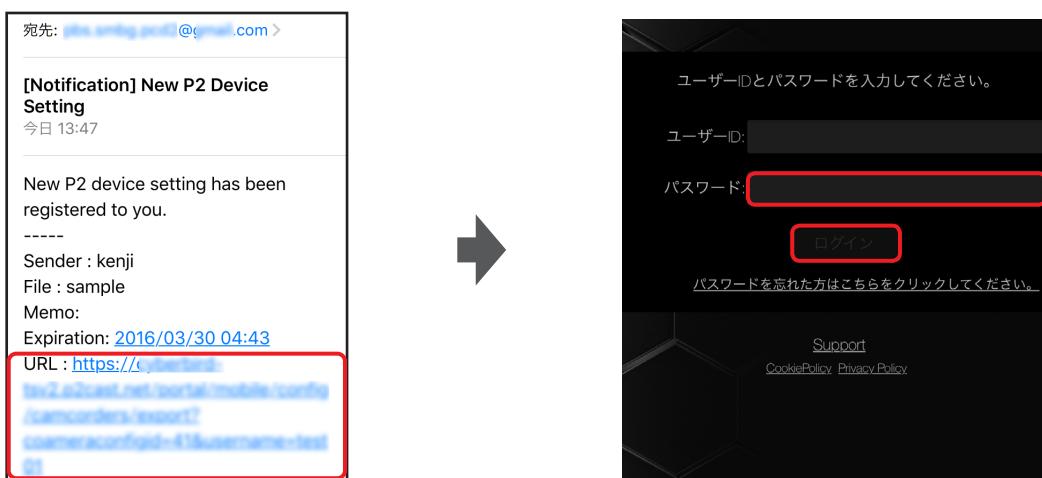
### エクスポートファイルの送信を即時に設定した場合

P2 カメラレコーダーが本アプリケーションに接続されると画面上に確認メッセージが表示されます。  
画面の指示に従い、エクスポートの操作を行ってください。

### エクスポートのタイミングをカメラオペレーターに委任した場合

設定メニューファイルのエクスポートが本アプリケーションに登録されると、取材現場にいるオペレーターのスマートフォンに通知メールが送信されます。  
通知メールに記載されている URL にアクセスすることで、P2 カメラレコーダーに設定メニューを送信できます。  
iPhone の画面の場合を例示します。

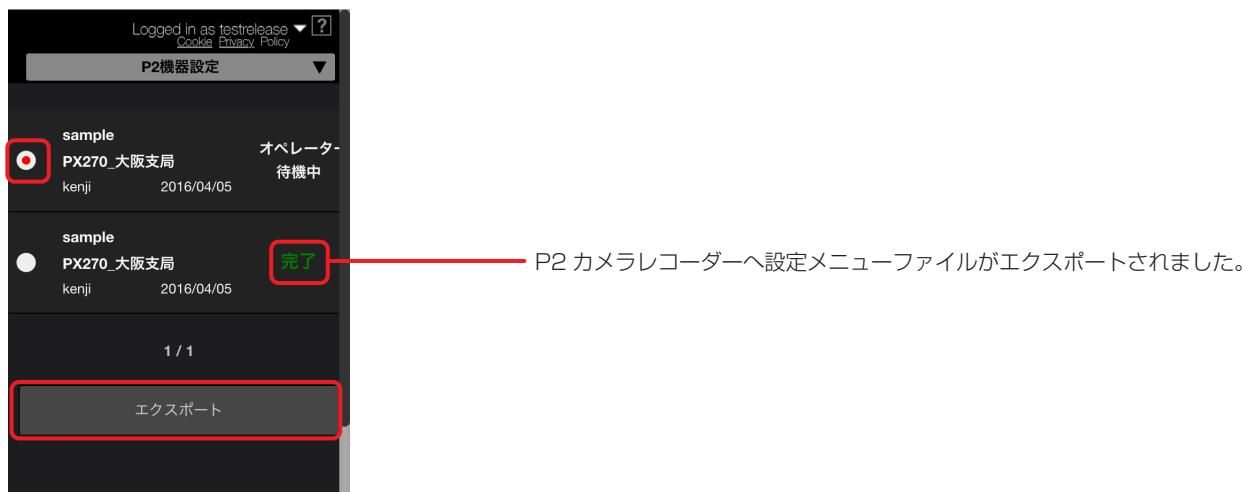
#### 1 ファイルが登録されている場所を示す URL をタップし、パスワードを入力し [ログイン] をタップ



#### お知らせ

- パソコンまたはタブレットから URL にアクセスすると、エクスポート一覧画面（→ 102）が表示されます。

#### 2 P2 カメラレコーダーに設定したい設定ファイルをタップし [エクスポート] をタップ



3 設定ファイルの内容を確認し [エクスポート] をタップ



4 画面の指示に従い操作を行い [OK] をタップ

本アプリケーションから P2 カメラレコーダーへ設定が送信され「機器設定ファイルのエクスポートが完了しました」のメッセージが表示されます。

P2 カメラレコーダーの液晶画面に確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。

## エクスポート状況の確認

エクスポート動作の履歴を最大 1000 件表示します。

- 1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

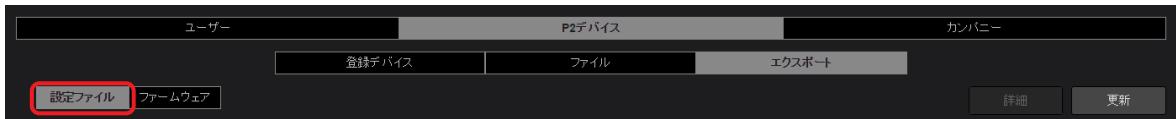


- 2 [P2 デバイス] をクリックし [エクスポート] をクリック



- 3 [設定ファイル] をクリック

エクスポート一覧の画面が表示されます。



Setting File List							
Setting File Name	Type	Execution Date	Executor	Target Count	Completed Update	Pending Update	Error
PX270_OSAKA_import file	AJ-PX270	2016/03/29 15:06:28	kenji	1	1	1	0

① [実行日] ② [実行者] ③ [対象数] ④ [更新完了] ⑤ [更新中] ⑥ [待機中] ⑦ [エラー]

[設定ファイル名] と [型番] は「設定メニューファイルのエクスポート」(→ 98) の手順 4- ① と ② と同じです。

- ① [実行日] : 設定ファイルをエクスポートした日時
- ② [実行者] : エクスポートしたユーザー
- ③ [対象数] : エクスポート先に設定した P2 カメラレコーダーの台数\*
- ④ [更新完了] : 設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送完了された台数。緑色で表示。
- ⑤ [更新中] : 設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送中である台数。青色で表示。
- ⑥ [待機中] : エクスポート処理待ちの台数。白色で表示。
- ⑦ [エラー] : 設定ファイルの転送を失敗した台数。赤色で表示。

\*表示色は、設定メニューファイルの転送状況で異なります。

Setting File Transfer Status	Color
All transferred ([Completed])	Green
Error (1 or more)	Red
Transferring (1 or more)	Blue
No error, no pending transfer	White

### お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、本アプリケーションで操作をしてください。
- ▲▼のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面中の各項目の幅は枠線をドラッグすることで調整できます。
- ④～⑦の台数が 0 である場合は、何も表示されません。

## エクスポートの詳細を確認する

エクスポート状況の詳細を確認するには、エクスポートの一覧より 1 つをクリックして [詳細] をクリックします。

準備：102 ページの手順 1～3 を行う

### 1 詳細を確認したい設定ファイルをクリックし [詳細] をクリック

設定ファイル フームウェア								
設定ファイル名 ▾	型番 ▾	実行日 ▾	実行者 ▾	対象数 ▾	更新完了 ▾	更新中 ▾	待機中 ▾	エラー ▾
PX270_OSAKA_import file	AJ-PX270	2016/03/29 15:06:28	kenji	1			1	



設定ファイル PX270_OSAKA_import file	エクスポート日付 2016/03/29 15:06:28	実行者 kenji
<b>エクスポート履歴</b>		
更新対象 P2 デバイス PX270_大阪支局	直近使用者 kenji	ステータス オペレーター待機中

①

②

③

④

① [更新対象 P2 デバイス]：設定ファイルの転送先

② [直近使用者]：直近の P2 カメラオペレーター

③ [ステータス]：設定ファイルの転送状況を以下の 5 種類で表示

- ・[完了]、[処理中] および [エラー] は、102 ページの ④、⑤ および ⑦ と同様。
- ・[オペレーター待機中] \*：オペレーターの処理待ち状態で、白色で表示
- ・[デバイス待機中] \*：P2 カメラレコーダーのオンライン待ちの状態で、白色で表示  
\*24 時間経過しても転送状況が変わらない場合 [エラー] になります。
- ・下記 2 つの条件を満たす場合、[送信] ボタンが表示されます。
  - P2 カメラレコーダーと本アプリケーションとがオンライン状態
  - 本アプリケーションのログインユーザーが、P2 カメラレコーダーのオペレーター



[送信] をクリックすると、設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送され、[ステータス] が更新されます。P2 カメラレコーダーの液晶画面に確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。

④ [更新日時]：設定ファイルをエクスポートした日時

#### お知らせ

- ▲▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面を閉じるには [OK] をクリックします。
- [ステータス] に表示される文字をクリックすると、より詳細な情報が表示されます。

## ライセンスと登録状況の確認

デバイスのライセンス数や登録状況の確認ができます。

ユーザー設定の [LICENSE] (→ 16) を [有効] に設定しているときに、この機能を使用できます。

### 1 ホーム画面のメニューバーから [LICENSE] をクリック



### 2 いずれかをクリック

[DEVICES] : ご購入いただいたライセンスの数または有効 / 無効の表示と登録しているデバイス数を表示します。

- ① ライセンス数と登録デバイス数
- ② ライセンスの有効 / 無効

種別	ライセンス数	登録数
Panasonic P2 / Camera Device	100	11
Mobile Camera	100	5

種別	ライセンス
PTZCC	有効
Camera Gateway	有効

[DATA] : 確認したい年月の KAIROS クラウドプラットフォームの利用状況が表示されます。

- ① データ通信量 ダウンロード (GB) : 送信されたデータの通信量
- ② ストレージ容量 (GB) : 使用しているストレージの容量



[STREAM HUB] : ご購入いただいたライセンスの数と使用数を表示します。

- ① ライセンス数
- ② 使用数

種別	ライセンス数	使用数
入力 (DEVICE)	50	4
入力 (OTHER)	50	1
配信出力	50	0
PLAYER	50	0
RECORDING	50	0

[KAIROS CORE] : ご購入いただいたライセンスの数と使用数を表示します。

① KAIROS CORE 使用状況

スイッチャー (KAIROS CORE) インスタンスを開始 / 停止する操作ができます。開始時はユーザー ID とパスワードを入力します。

スイッチャー (KAIROS CORE) インスタンスの状態と今月の使用時間が表示されます。

② KAIROS CREATOR 使用状況

ご購入いただいたライセンスの使用可能な数を表示します。

使用中の KAIROS CREATOR の情報を表示します。

The screenshot shows the KAIROS Core management interface. At the top, there are tabs for DEVICES, DATA, STREAM HUB, and KAIROS CORE. The KAIROS CORE tab is active. Below the tabs, there are two main sections:

- KAIROS CORE 使用状況**: A table with columns: Instance, ニックネーム (Nickname), オペレータ (Operator), ライセンス (時間)/月 (Licenses (Time)/Month), 今月の使用時間(時:分) (Month Usage Time (Hours:Minutes)), 状態 (Status), and 操作 (Operations). One row is shown: i0ac901301c52a469e, verity11g-core01, testrelease, 12, 10:56, running, and a '停止' (Stop) button.
- KAIROS CREATOR 使用状況**: A table with columns: 型番 (Model), オペレータ (Operator), and 接続先 KAIROS CORE ニックネーム (Connected KAIROS CORE Nickname). It shows 'ライセンス数 4' (Licenses 4).

Red numbers ① and ② point to the respective sections of the tables.

Instance	ニックネーム	オペレータ	ライセンス (時間)/月	今月の使用時間(時:分)	状態	操作
i0ac901301c52a469e	verity11g-core01	testrelease	12	10:56	running	停止

型番	オペレータ	接続先 KAIROS CORE ニックネーム
		ライセンス数 4

[お知らせ]

- ご購入いただいたライセンス数を超える場合は、エラーメッセージが表示されます。

## **第五章 トラブルシューティング**

---

## トラブルシューティング

症状	原因・対策	参照ページ
ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] → [Live] → [URL 編集] をクリックして表示される画面で、[This Server] ボタンが有効にならない	• カンパニー設定で [STREAM HUB SETTING] が正しく設定されていますか? →正しく設定してください。	12
	• STREAM HUB 設定で [STREAM HUB 共通キー] や [STREAM HUB SRT パスフレーズ] が空欄になっていませんか? →共通キーおよびパスフレーズを設定してください。	12
STREAM HUB 機能で記録した長時間のショットをプレビュー画面で再生していると、一時停止することがある	• ブラウザの動作（バッファリング）の関係で、プレビューの再生が一時停止することがあります。この場合は再生を再開してください。 ダウンロードした MP4 ファイルの再生には問題ありません。	32

**Panasonic Connect Co., Ltd.**

Web Site (Global): <https://pro-av.panasonic.net/en/>  
(Japan): [https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2022